

平成27年度 全国学力・学習状況調査結果



壮瞥町教育委員会

1. 本調査の目的

全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握、分析することにより、教育委員会・学校が、全国的な状況との関係において自らの教育の結果を検証し改善を図るとともに、児童生徒ひとり一人の学習改善や学習意欲につなげることを目的に実施しています。

壮瞥町では、今年度も、全ての小中学校（4校）が参加しています。

（１）調査対象児童生徒

小学校第6学年、中学校第3学年

（２）調査事項

教科に関する調査

教科：小学校（国語A 国語B 算数A 算数B 理科）

中学校（国語A 国語B 数学A 数学B 理科）

内容：国語、算数・数学

A 身に付けておかなければならない後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など、主として「知識」に関する問題

B 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のため構想を立て実践し、評価・改善する力などにかかわる内容、主として「活用」に関する問題

理科 「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」を一体的に出題

2. 調査結果の概要

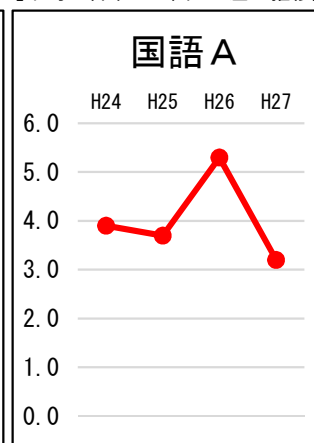
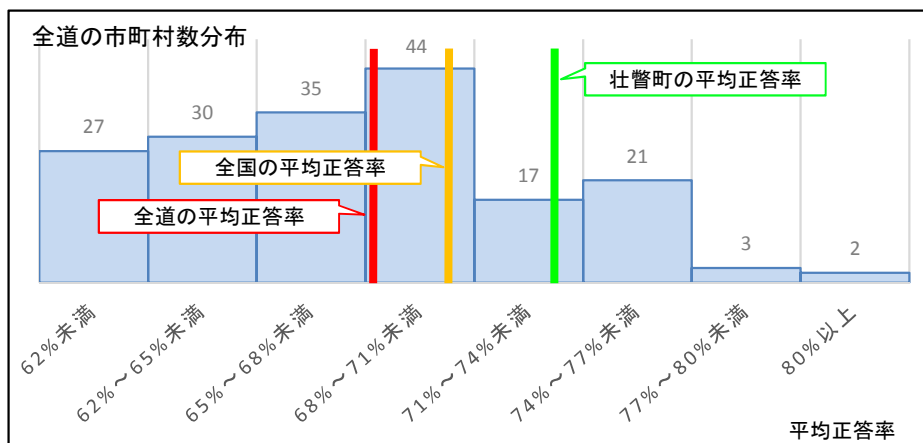
今年度は、小学校算数B以外の全ての教科に関する調査において、全国平均を上回る結果となりました。

全道分布との比較状況(小学校)

【小学校国語A】

平均正答率	壮瞥町	73.2
	北海道	68.1
	全 国	70.0

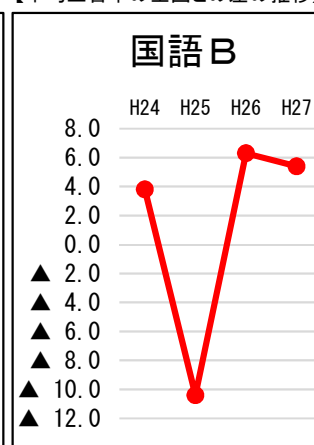
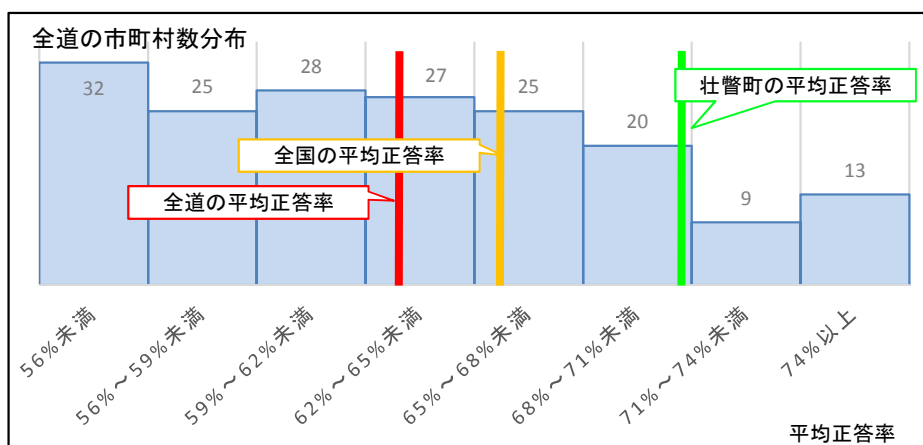
【平均正答率の全国との差の推移】



【小学校国語B】

平均正答率	壮瞥町	70.8
	北海道	63.0
	全 国	65.4

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

- 国語Aについて、本町の平均正答率は継続して、全国平均を上回っており、基礎的・基本的な知識・技能が定着していることが分かります。
- 国語Bについて、本町の平均正答率は昨年に引き続き、全国平均を上回っており、知識・技能を活用する力については一定程度身に付いていることが分かります。

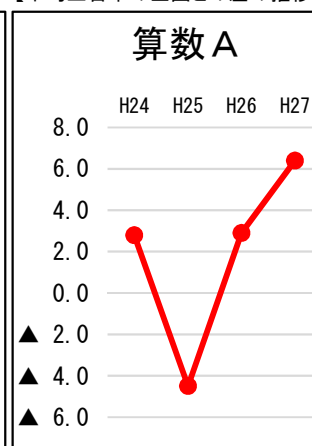
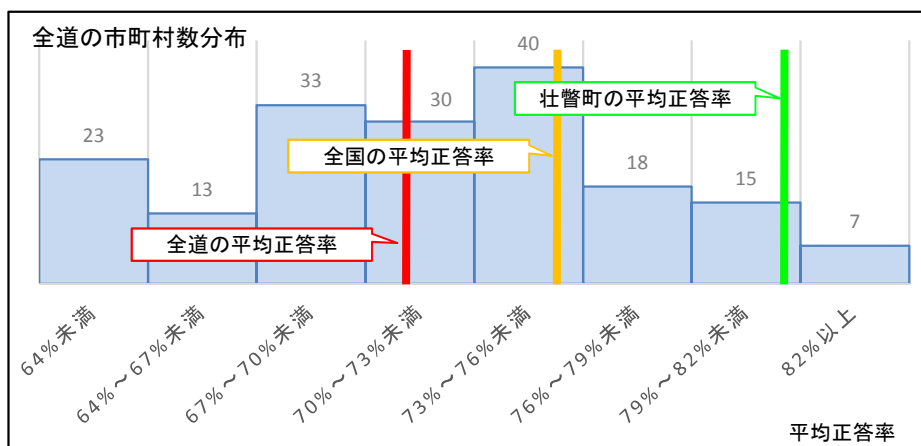
【課題】

- ・文中の主語を捉える問題に課題が見られました。文章の内容を理解するため、「だれが」、「いつ」、「どこで」、「なにを」、「どのように」、「なぜ」などという文の構成について、理解できるよう指導する必要があります。
- ・正しい聞き方を選択する問題に課題が見られました。相手の話の目的や意図を捉えながら内容を聞き取ることができるよう、「理由」「内容」「効果」など、視点を設定して聞く活動を計画的に取り入れる必要があります。
- ・内容をまとめて書くことや、文章と図とを関連付けて自分の考えを書く問題に課題が見られました。図表やグラフなどが添えられた文章を関連付けて読んだり、自分の考えを書いたりする活動を計画的に取り入れる必要があります。
- ・新聞のコラムを読んで表現の工夫を捉える問題に課題が見られました。目的に応じて適切に文章の語句等を引用できるよう、目的意識をもって読む指導を行う必要があります。

【小学校算数A】

平均正答率	壮瞥町	81.6
	北海道	72.3
	全 国	75.2

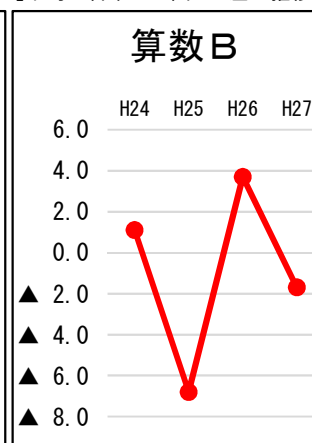
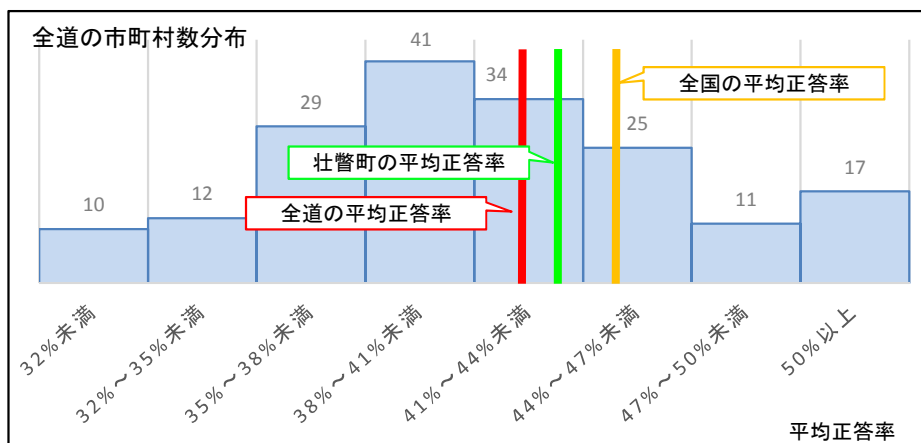
【平均正答率の全国との差の推移】



【小学校算数B】

平均正答率	壮瞥町	43.3
	北海道	42.5
	全 国	45.0

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

- 算数Aについて、本町の平均正答率は昨年に引き続き、全国平均を上回っており、基礎的・基本的な知識・技能の習得については一定程度身に付いていることが分かります。
- 算数Bについて、本町の平均正答率は平成24年以降、全国平均を上回る年と下回る年が交互しており、知識・技能を活用する力については十分に身に付いていないことが分かります。

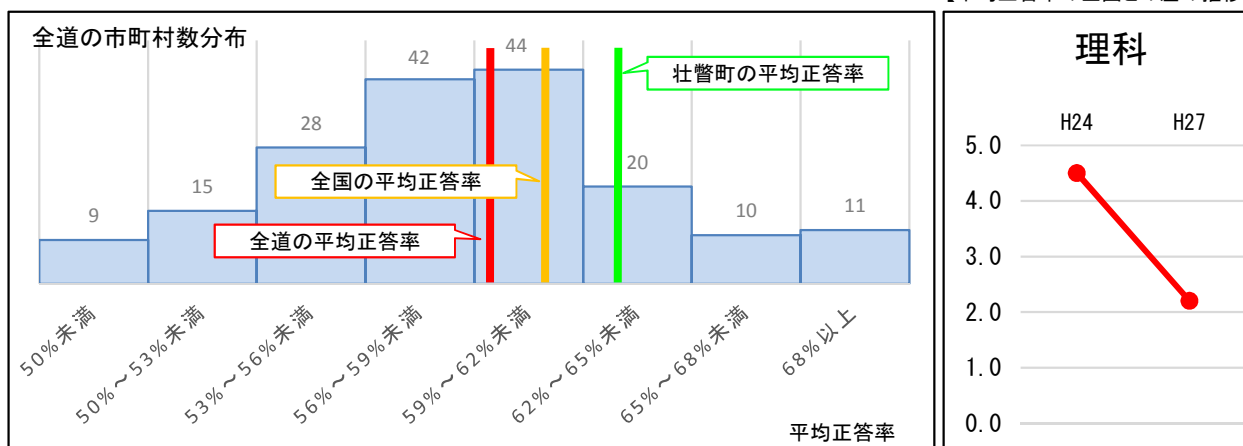
【課題】

- ・示された三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質を選択する問題や、示された二組の道のりが等しくなる根拠である図形の性質を記述する問題に課題が見られました。示された図の作図に向けて図形の特徴を予想する場面を設けたり、実際に作図しながら、操作と予想した特徴を関連付けて確認したりする活動を計画的に取り入れる必要があります。
- ・示された情報を基に、比較量と割合から基準量を求める問題に課題が見られました。文章題を図や数直線に表すことなどを通して、数量の関係を把握できるようにする活動を計画的に取り入れる必要があります。
- ・四捨五入して概数として計算する問題や、概数を用いて考えの理由を記述する問題に課題が見られました。日常生活での経験や興味関心と関連付けて、概数の用語や処理の仕方を理解する活動や、目的と見積もり方を関連付けたり、見積もりの結果を目的と関連付けたりする活動を計画的に取り入れる必要があります。

【小学校理科】

平均正答率	壮瞥町	63.0
	北海道	59.3
	全 国	60.8

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○理科について、本町の平均正答率は前回調査よりも若干下回っているものの、全国平均を上回っており、基礎的・基本的な知識・技能及びこれらの知識・技能を活用する力については一定程度身に付いていることが分かります。

【課題】

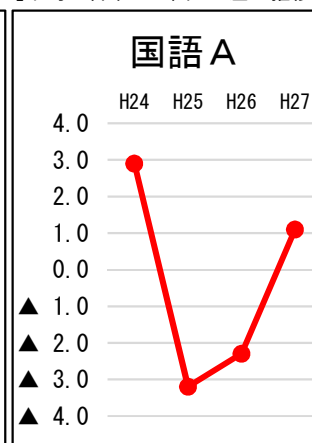
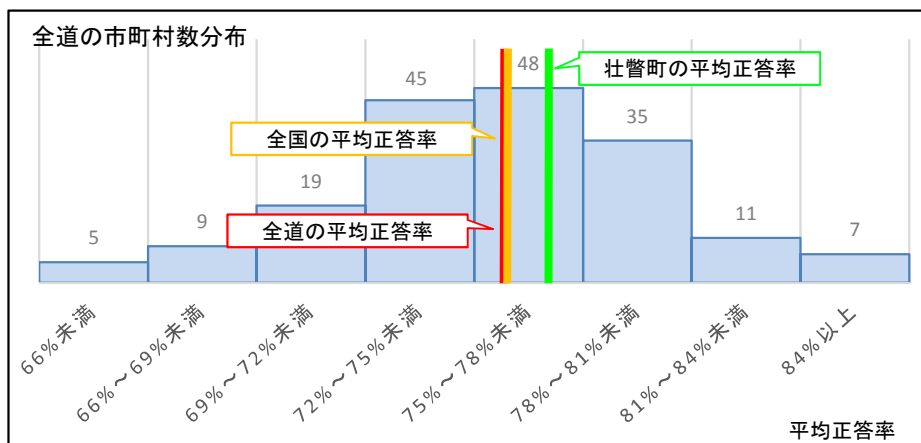
- ・主として知識に関する設問において、顕微鏡の名称についての問題に課題が見られました。顕微鏡などの実験道具の操作について、目的に応じて操作方法を確認する活動を計画的に取り入れる必要があります。
- ・主として知識に関する設問において、月の位置の変化についての問題に課題が見られました。時間ごとに月が見える方位や高さ、見える形を観察させるなど、月の動きと時間の経過とを関連付けて考えられるよう指導する必要があります。
- ・主として活用に関する設問において、振り子の運動の規則性を振り子時計の調整の仕方に適用する問題に課題が見られました。与えられた課題の解決のために、実験計画について話し合う場面を設けるなどして、実験を的確に構想できるようにする必要があります。
- ・主として活用に関する設問において、調べた結果を視点をもって考察し分析する問題に課題が見られました。的確に考察し分析できるようにするため、調べた結果について差異点や共通点を見出して考察することや、観察記録を時系列で捉え、変化の様子を考察して分析する活動を計画的に取り入れる必要があります。

全道分布との比較状況(中学校)

【中学校国語A】

平均正答率	壮瞥町	76.9
	北海道	75.8
	全 国	75.8

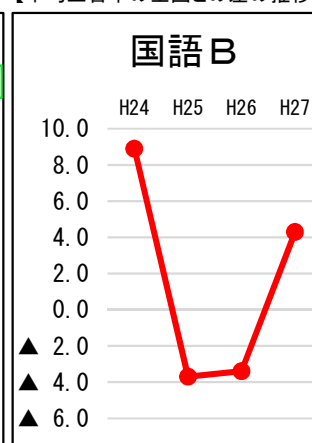
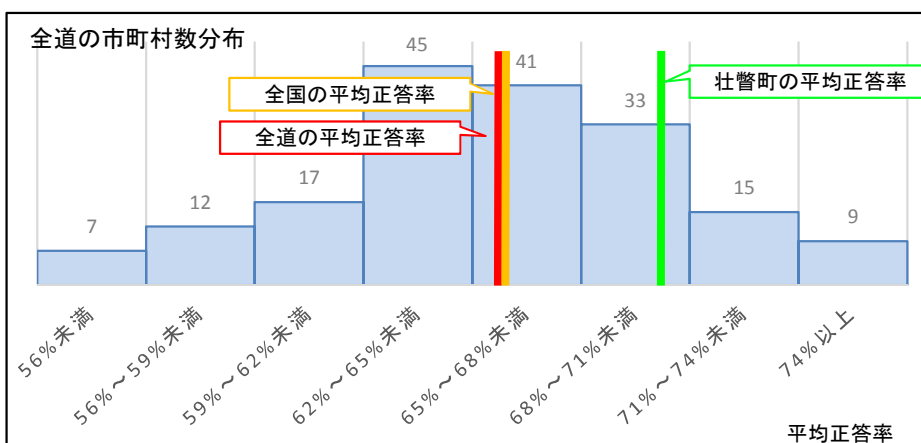
【平均正答率の全国との差の推移】



【中学校国語B】

平均正答率	壮瞥町	70.1
	北海道	65.7
	全 国	65.8

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

- 国語Aについて、本町の平均正答率は一昨年以降徐々に上昇して、全国平均とほぼ同程度となり、基礎的・基本的な知識・技能が一定程度身に付きつつあることが分かります。
- 国語Bについて、本町の平均正答率は過去2年の結果から大幅に上昇して、全国平均を上回っており、知識・技能を活用する力が一定程度身に付いていることが分かります。

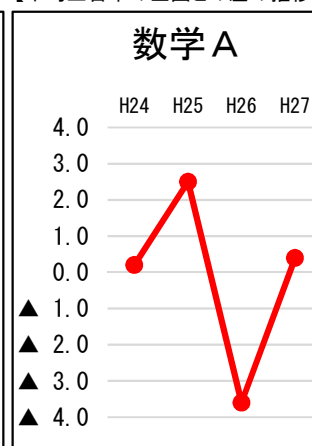
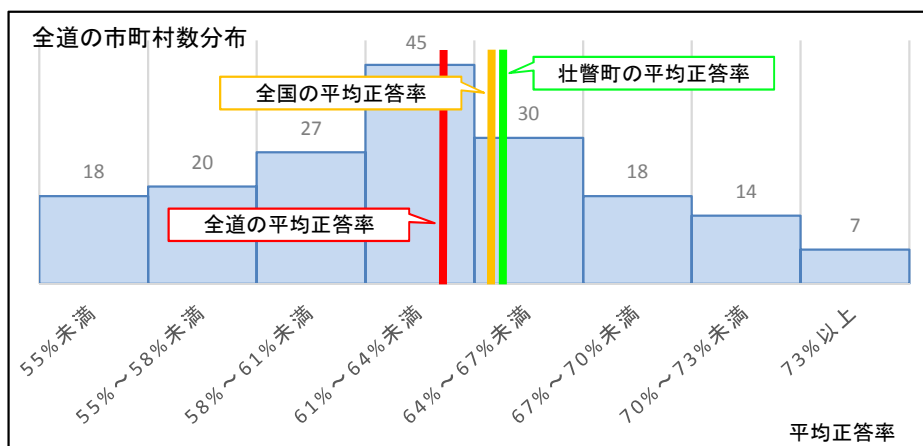
【課題】

- ・語句の意味を理解して文脈の中で適切に使う問題に課題が見られました。語句の意味について理解を深めるため、日常生活で使うことの少ない語句を指導する際には、実際に使われている場面を取り上げて意味を確認させる必要があります。
- ・単語の類別の理解についての問題に課題が見られました。単語を正しく類別するため、単に文法的な知識として学習するだけでなく、具体的な文章を通して考えるよう指導する必要があります。
- ・手紙の書き方を理解して書く問題に課題が見られました。手紙の基本的な形式に込められた意味ができるよう、伝える相手の立場や気持ちに配慮して書く指導を行う必要があります。
- ・複数の資料から適切な情報を得て自分の考えを具体的に書く問題に課題が見られました。表現の工夫に注意して読み味わうことができるよう、文章の構成や展開、表現の特徴を捉えるとともに、その工夫や効果について考えながら読むように指導する必要があります。

【中学校数学A】

平均正答率	壮瞥町	64.8
	北海道	63.0
	全 国	64.4

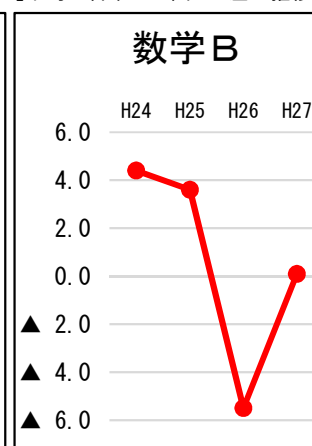
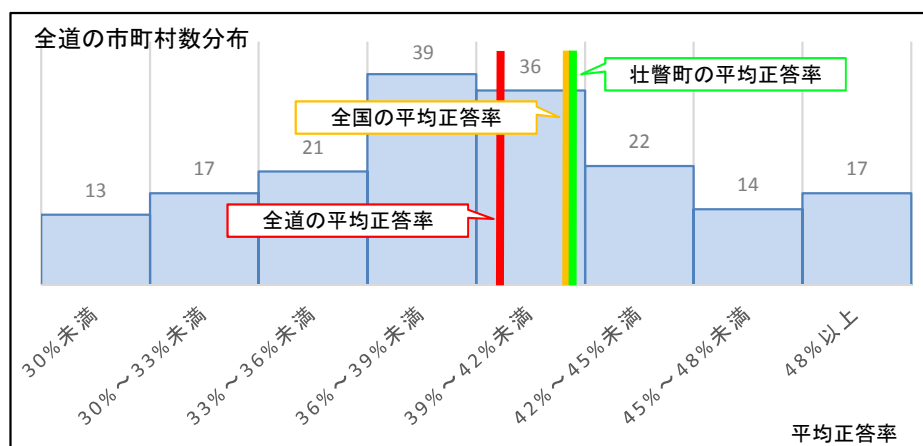
【平均正答率の全国との差の推移】



【中学校数学B】

平均正答率	壮瞥町	41.7
	北海道	39.7
	全 国	41.6

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

- 数学Aについて、本町の平均正答率は昨年よりも上昇し、全国平均とほぼ同程度となっており、基礎的・基本的な知識・技能の習得については一定程度身に付いていることが分かります。
- 数学Bについて、本町の平均正答率は昨年よりも上昇し、全国平均とほぼ同程度となっており、知識・技能を活用する力が一定程度身に付いていることが分かります。

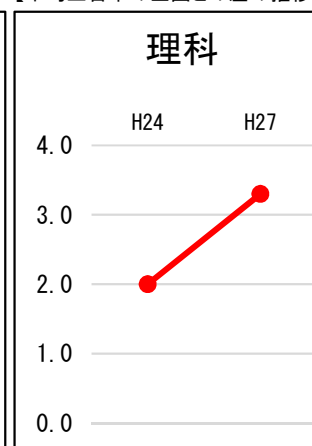
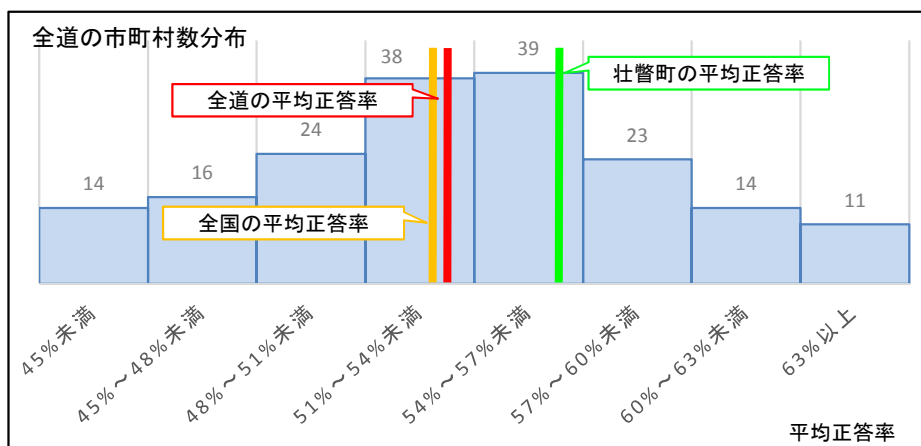
【課題】

- ・数量の関係を文字式に表す問題に課題が見られました。関係を図に表したり、具体的な数等を使った式を利用したりして関係を捉え、文字式に表すことができるよう指導する必要があります。
- ・対頂角が等しいことについての正しい証明を選択する問題に課題が見られました。対頂角の性質など図形の性質の学習において、帰納的な方法による説明と比較しながら、演繹的な推論による説明について理解する場面を設定するなど、証明の必要性和意味について理解を深められるよう指導する必要があります。
- ・事象を式の意味に即して解釈して、その結果を数学的な表現を用いて証明する問題に課題が見られました。日常的な事象について、言葉で表された式の数学的な意味を考えられるようにしたり、数学的な解釈に基づいて、事柄が成り立つ理由を説明できるよう指導する必要があります。
- ・問題解決の方法を図形の性質を用いて説明する問題に課題が見られました。問題解決の方法や手順を数学的な表現を用いて的確に説明する学習場面を計画的に設定する必要があります。
- ・資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題に課題が見られました。ヒストグラムや代表値を用いて資料の傾向を捉え説明する場面を設定し、判断の理由を数学的な表現を用いて説明できるよう指導する必要があります。

【中学校理科】

平均正答率	壮瞥町	56.3
	北海道	53.3
	全 国	53.0

【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○理科について、本町の平均正答率は前回調査に引き続き、全国平均を上回っており、基礎的・基本的な知識・技能及びこれらの知識・技能を活用する力については一定程度身に付いていることが分かります。

【課題】

- ・ 他者の考察を検討して改善し、正しく説明する問題に課題が見られました。科学的な思考力や表現力を育成するため、考察などを検討して改善する際は、多面的、総合的に思考できるよう指導する必要があります。
- ・ 実験の結果を分析して解釈し、規則性を指摘する問題に課題が見られました。実験の結果から規則性を見いだすことができるようにするため、結果を表にまとめ、規則性を見いだす学習場面を計画的に設定する必要があります。
- ・ 音の高さが「空気の部分の長さ」に関係していることを確かめる実験を計画する問題に課題が見られました。科学的に探究する能力の基礎を育成するため、知識や概念を活用して仮説を立て、それらを検証するための実験を計画する学習場面を計画的に設定する必要があります。

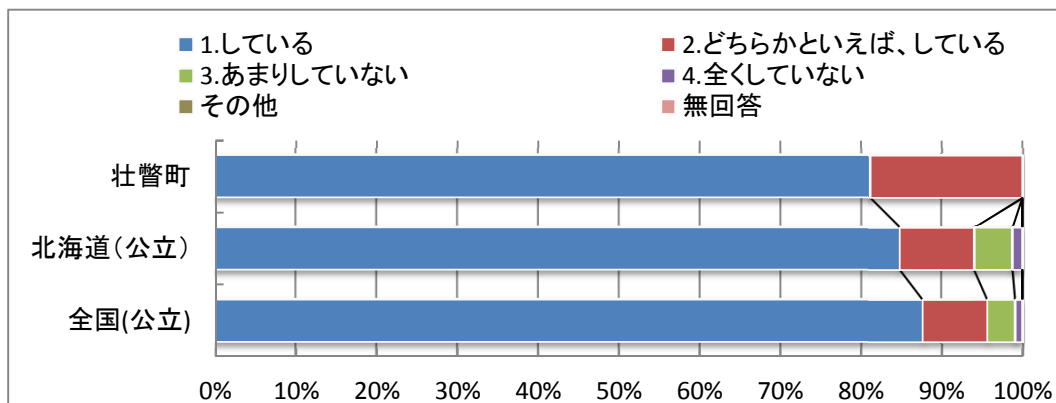
小学校児童質問紙調査結果

壮瞥町教育委員会

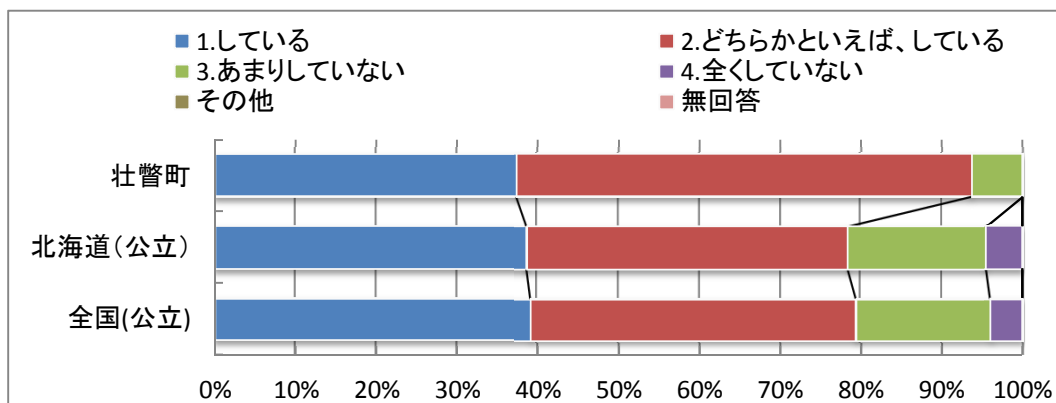
1. 基本的な生活習慣に関する状況

- ・ほとんどの児童が、朝ご飯を毎日食べており、また、就寝時刻、起床時刻が習慣化されており、規則正しい生活習慣が身についていることがわかります。
- ・テレビやビデオ・DVDを長時間視聴する児童が、全道・全国と比べると多い傾向が伺えます。ゲームやインターネット、メールを長時間している児童は、全道・全国よりも少ない結果となりました。引き続き、テレビ等の視聴時間、ゲームやインターネット、メールの正しい利用方法等を指導していく必要があります。

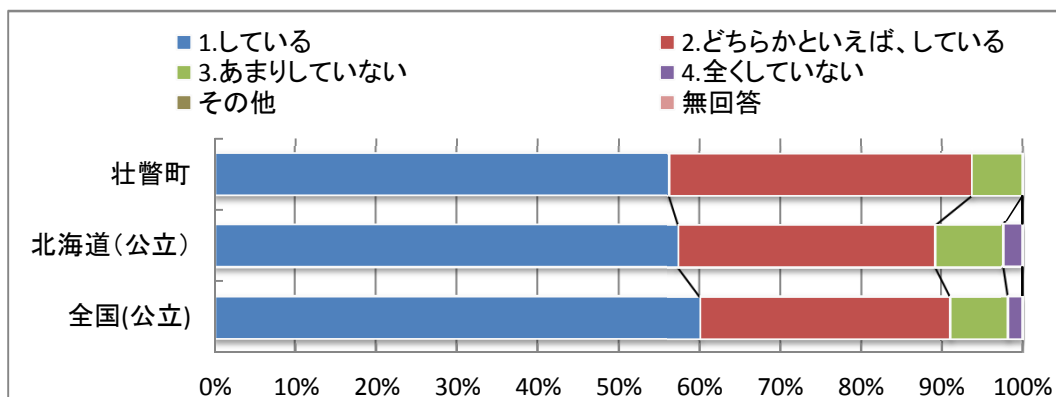
1-1. 朝食を毎日食べていますか。



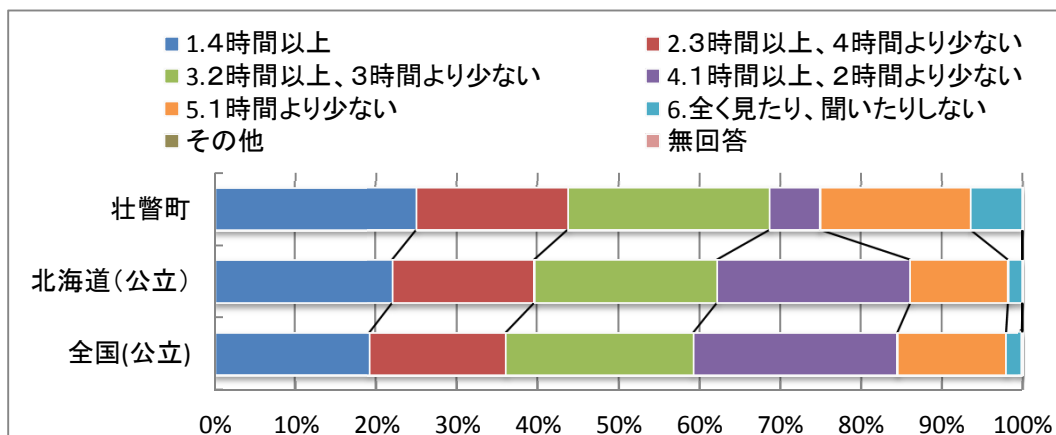
1-2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



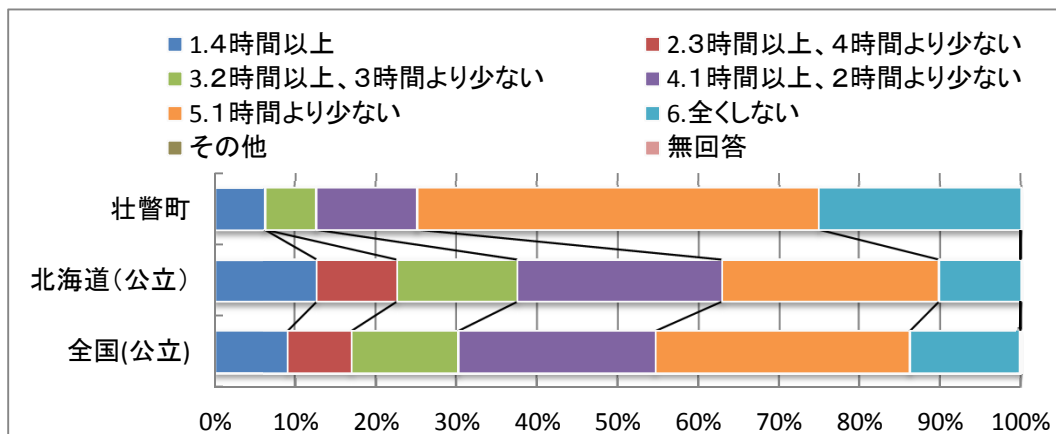
1-3. 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



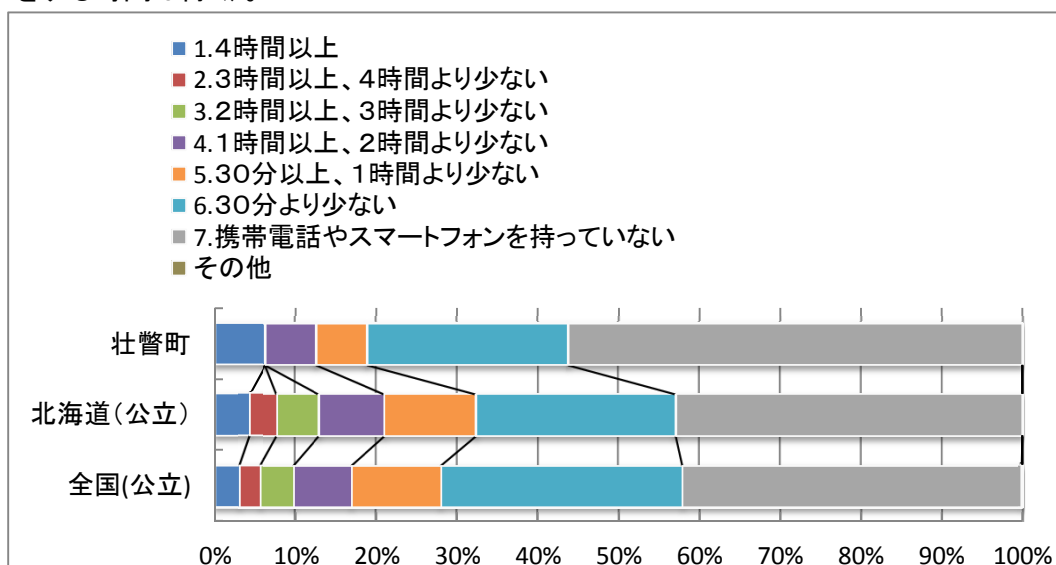
1-4. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く)



1-5. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。



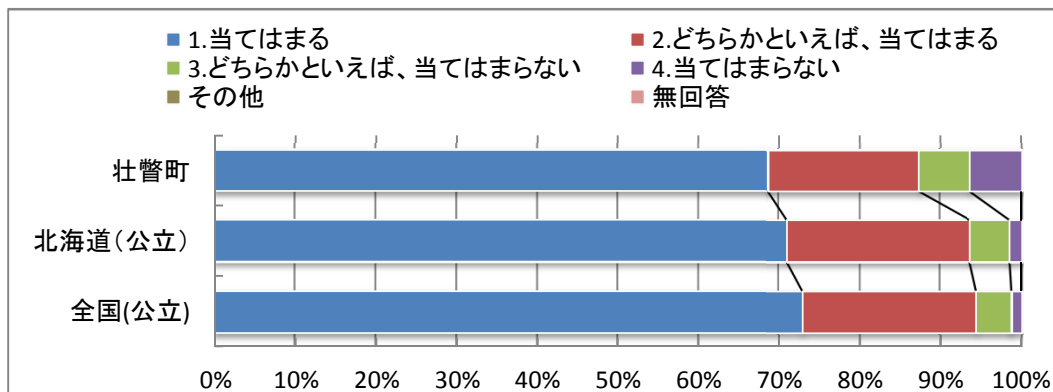
1-6. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)。



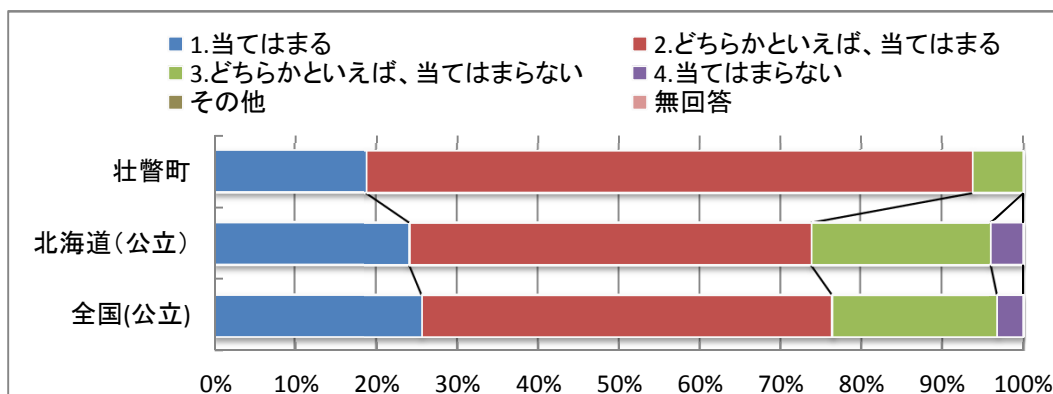
2. 自尊意識・将来に関する状況

- ・成就感や困難な事への挑戦、自己肯定感の質問では、ほとんどの児童が肯定的に捉えています。引き続き、自信を持たせ、挑戦し続ける気持ちを育むことや周囲が認め賞賛する取り組みを継続していくことが大切です。
- ・ほとんどの児童が、将来の夢・目標を持っているようです。将来の夢・目標を実現するために何が必要かということの指導を充実していくことが大切です。

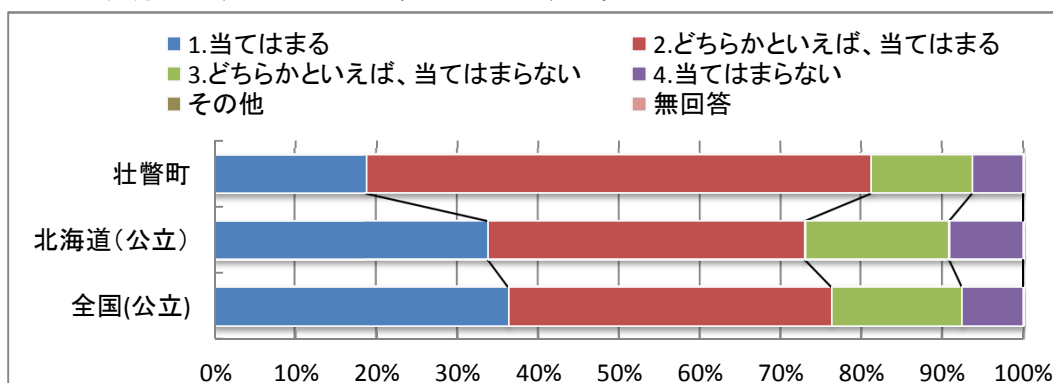
2-1. ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



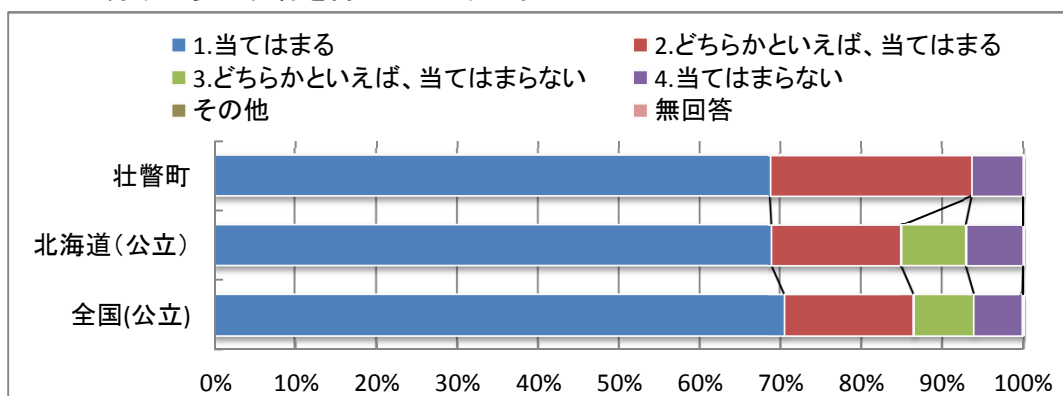
2-2. 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。



2-3. 自分には、よいところがあると思いますか。



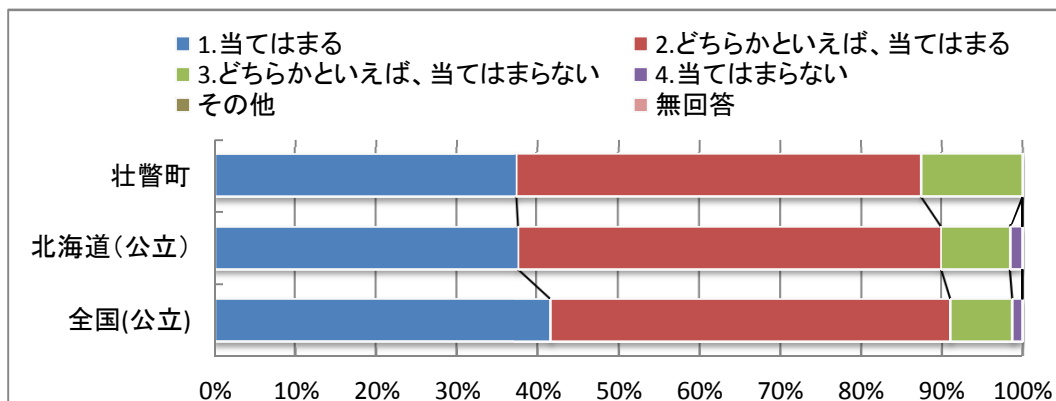
2-4. 将来の夢や目標を持っていますか。



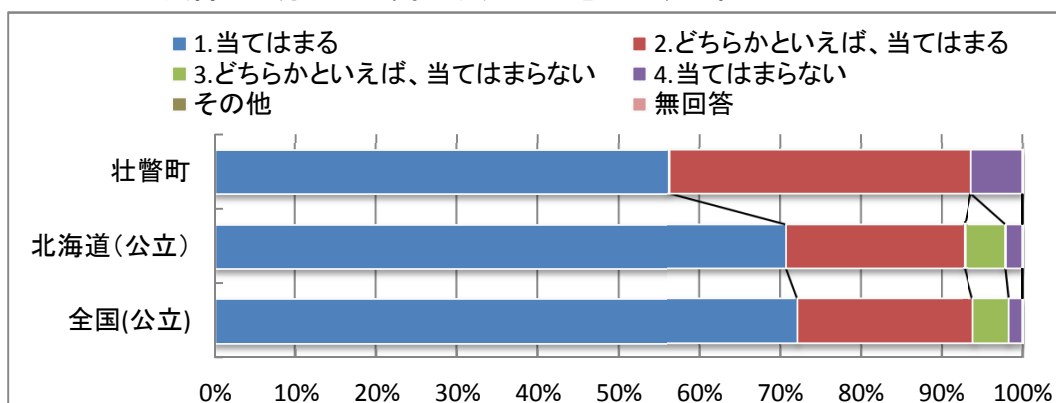
3. 道徳的価値観(倫理観)に関する状況

- ・学校の決まりを守ることについて、意識の高い児童が9割近い結果となっています。また、人の気持ちがわかる人間になりたい、いじめはどんな理由があってもいけない、人の役に立ちたいという意識は100%に近く、かなり高い傾向にあります。
- ・善悪の判断や規範意識を道徳の授業や日常的に行うなど、効果的な指導を継続していくことが大切です。

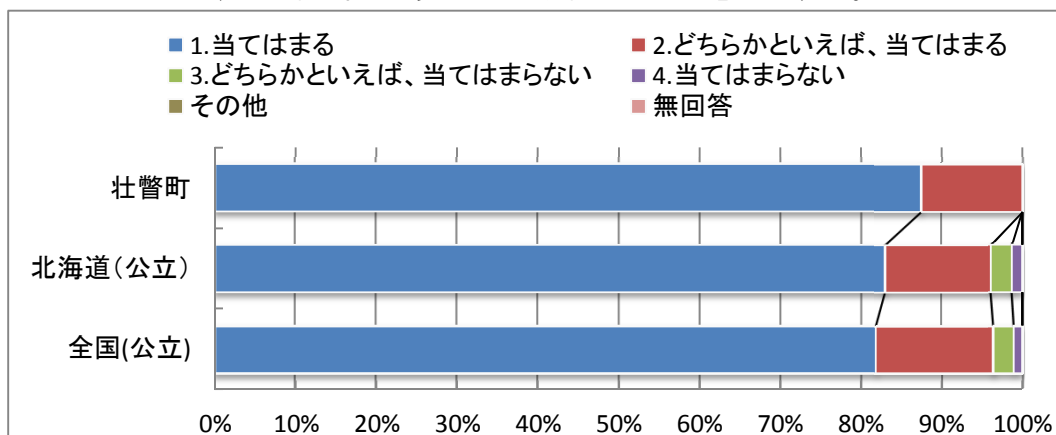
3-1. 学校のきまりを守っていますか。



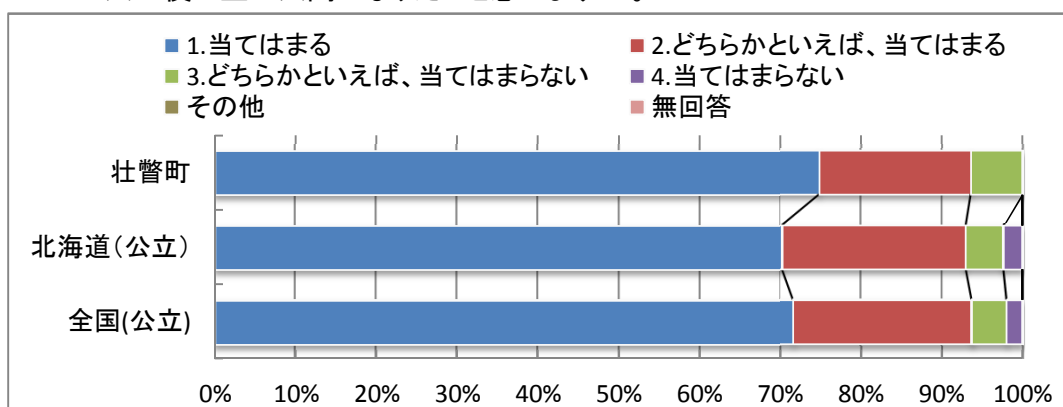
3-2. 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。



3-3. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



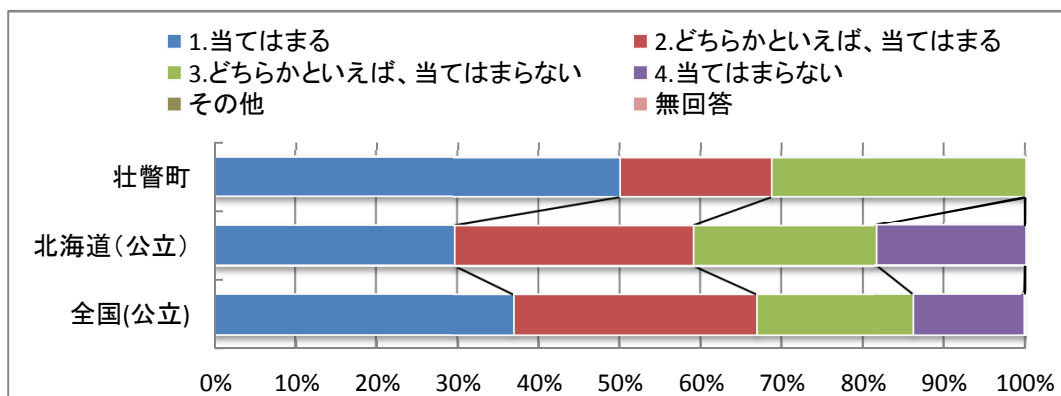
3-4. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



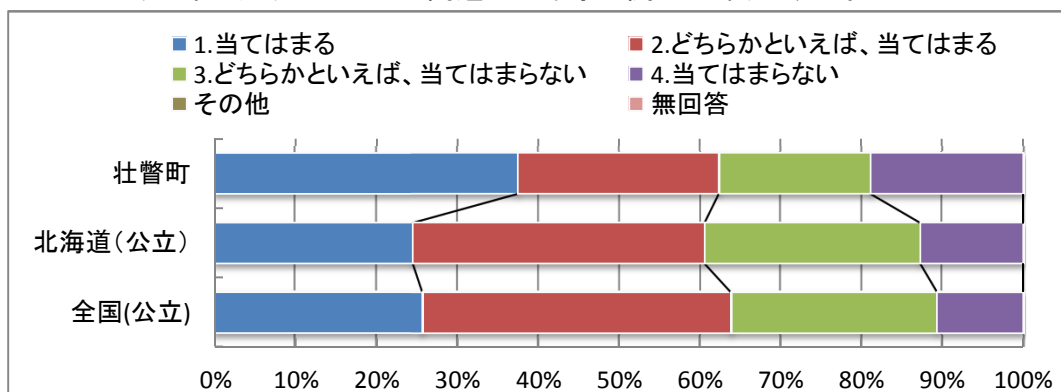
4. 地域や社会に対する興味・関心に関する状況

- ・地域の行事には、積極的に参加している児童が多いです。
- ・地域や社会の問題・出来事への関心を持ち、また、地域や社会をよくするために何をすべきかを考える児童の割合は、全道・全国と同程度となっています。
- ・新聞を毎日読む児童やニュース番組等をよく見る児童の割合は、全道・全国よりも高く、地域・社会の問題や出来事への関心を持っている児童が多いことがわかります。

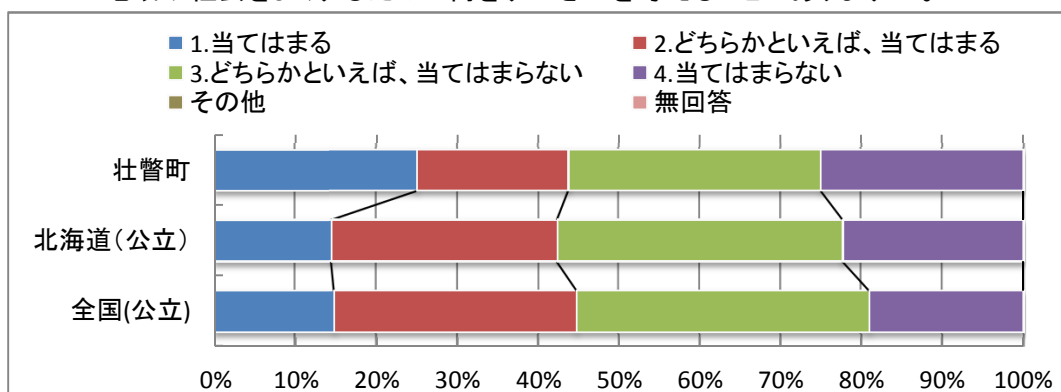
4-1. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



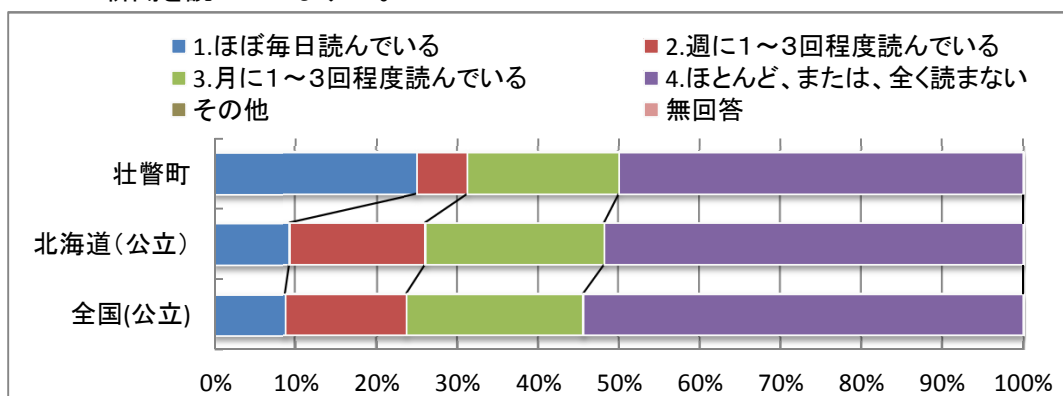
4-2. 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。



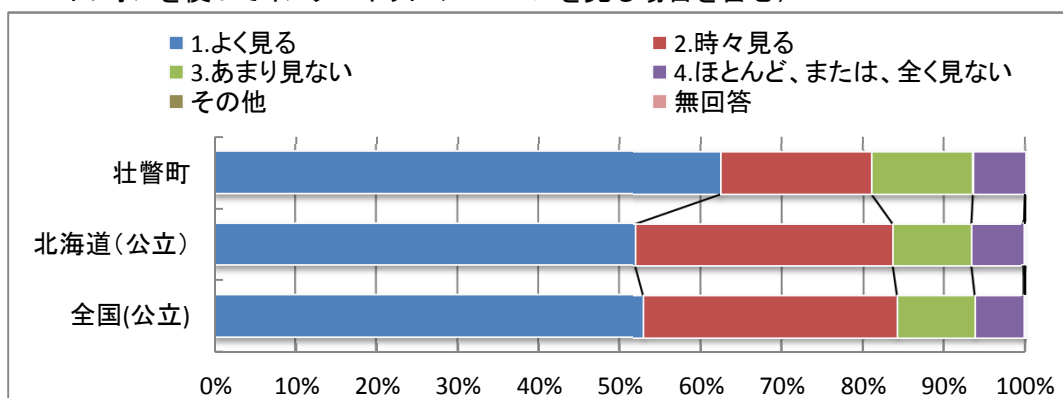
4-3. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。



4-4. 新聞を読んでいますか。



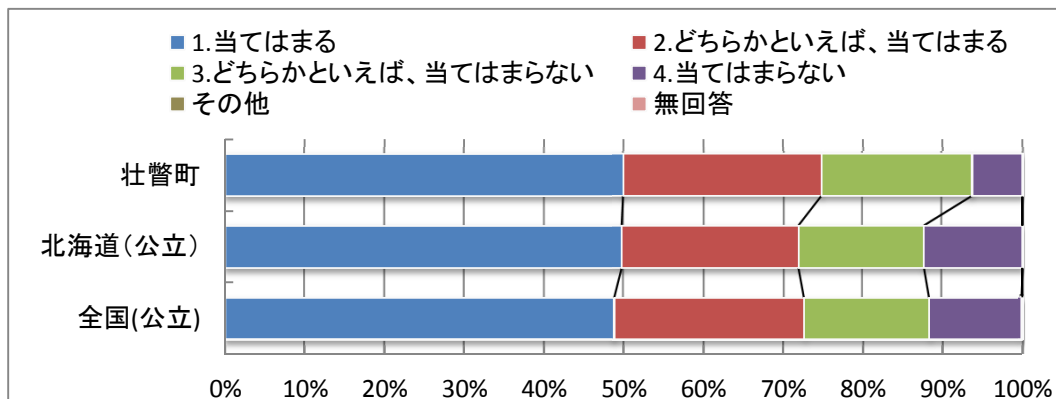
4-5. テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合を含む)



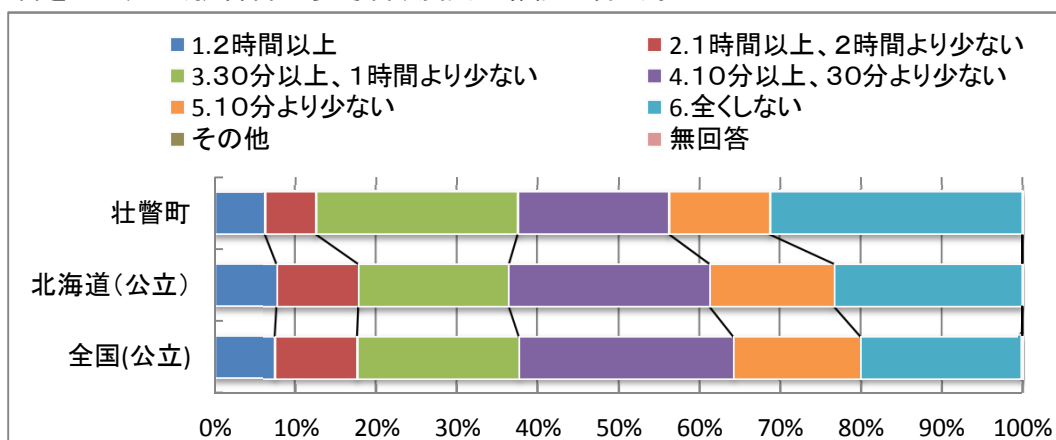
5. 読書に関する状況

- ・読書が好きな児童の割合は、全道・全国と同程度です。
- ・読書時間は全道・全国と比べて少ない傾向にあります。また、学校図書室や図書館にほとんど、または、全く行かない児童が多く見られることから、朝読書の時間の活用や、蔵書の充実を図り、また、読書の大切さや、読書活動に関心を持たせるなどを読書機会の継続、充実に努める必要があります。

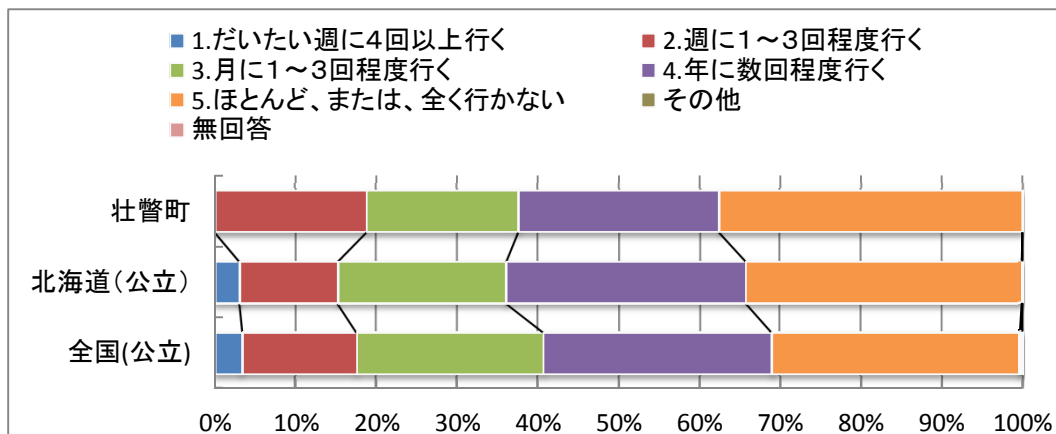
5-1. 読書は好きですか。



5-2. 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)。



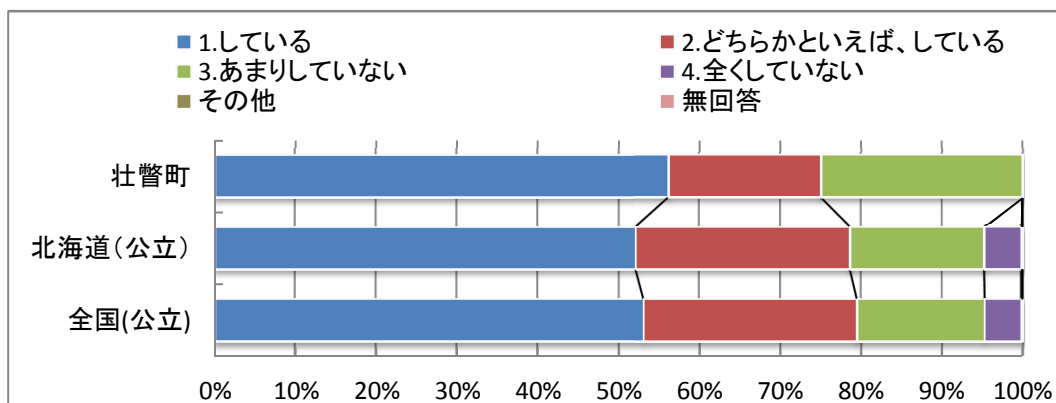
5-3. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。



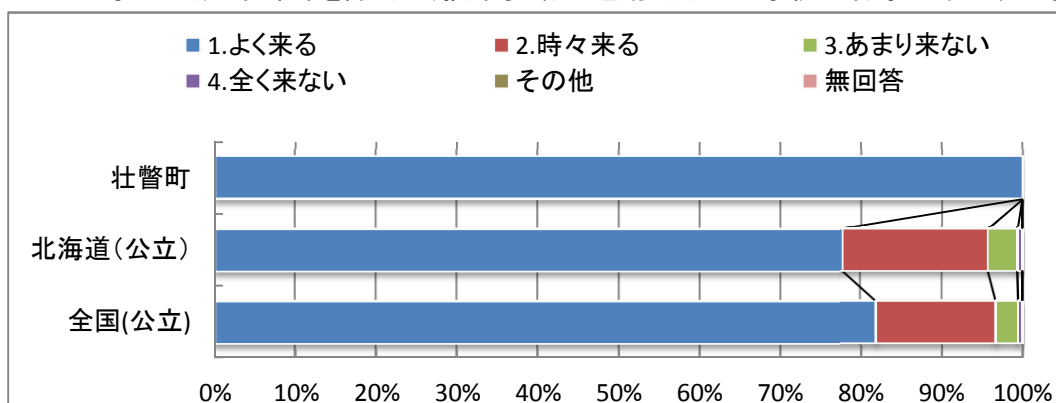
6. 家庭でのコミュニケーション等に関する状況

- ・家の人と学校での出来事を話す児童の割合は、全道、全国に比べ家低いようです。
- ・授業参観や運動会などの学校の行事には、100%の家庭が参加しています。学校での児童の様子を家庭と共有できる格好の機会を活用し、より学校との連携を深めることで、家庭での生活習慣や、学習習慣の確立につながり、学力向上に結びついていくことが期待できます。

6-1. 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。



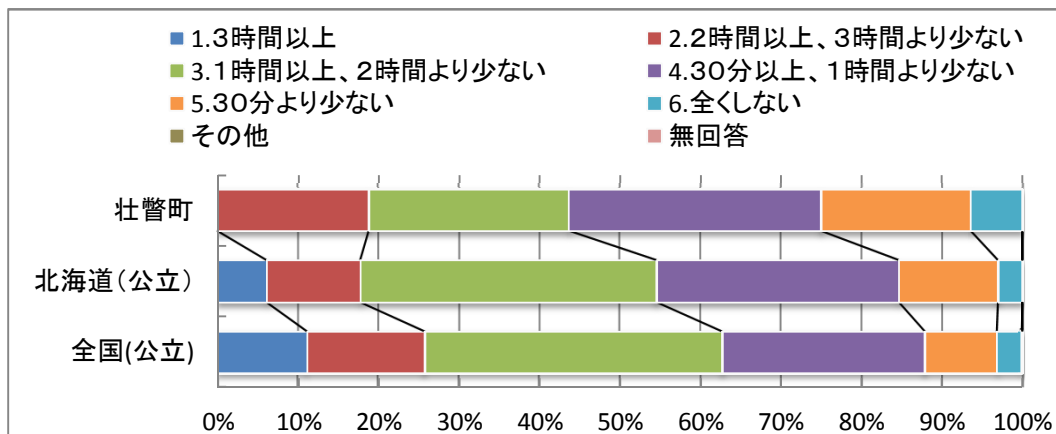
6-2. 家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。



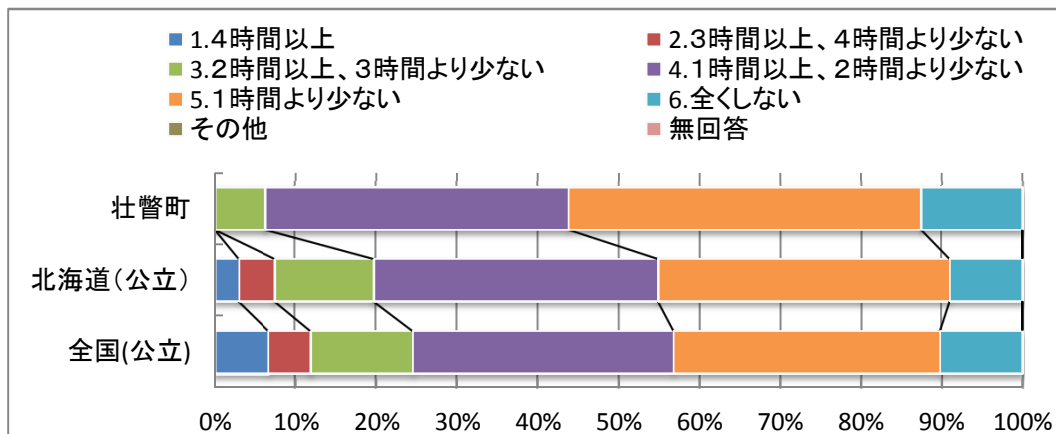
7. 家庭での学習習慣に関する状況

- ・家庭学習の時間は、全道や全国と比べてやや短い傾向にあります。また、地域事情もありますが、学習塾に通う児童が少ないことから、家庭での学習時間の確保が重要と思われます。
- ・自分で計画を立てて勉強をすることが苦手な児童が多いようです。また、宿題や予習、復習を全くしない児童も全道、全国に比べ多いようです。家庭での学習習慣を身につけるよう、家庭と連携した取組を継続していく必要があります。

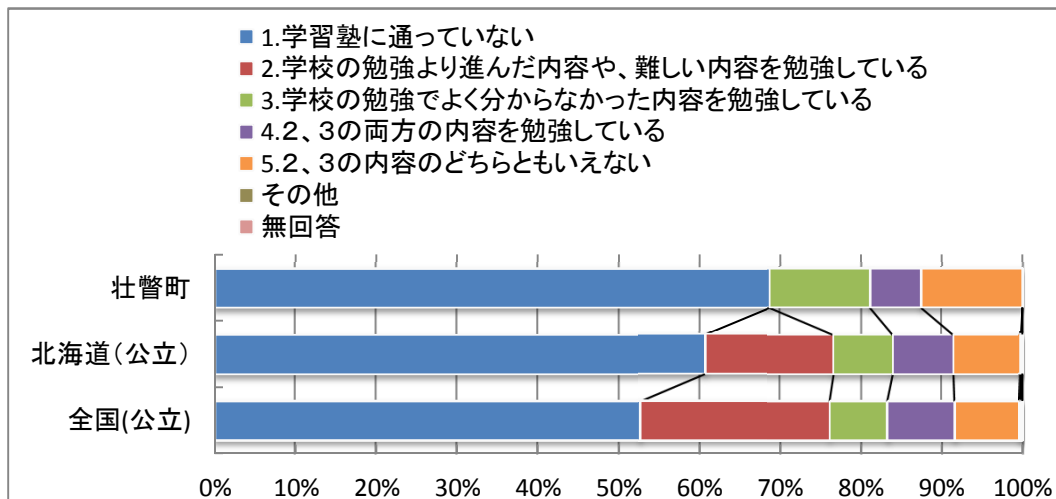
7-1. 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師を含む)。



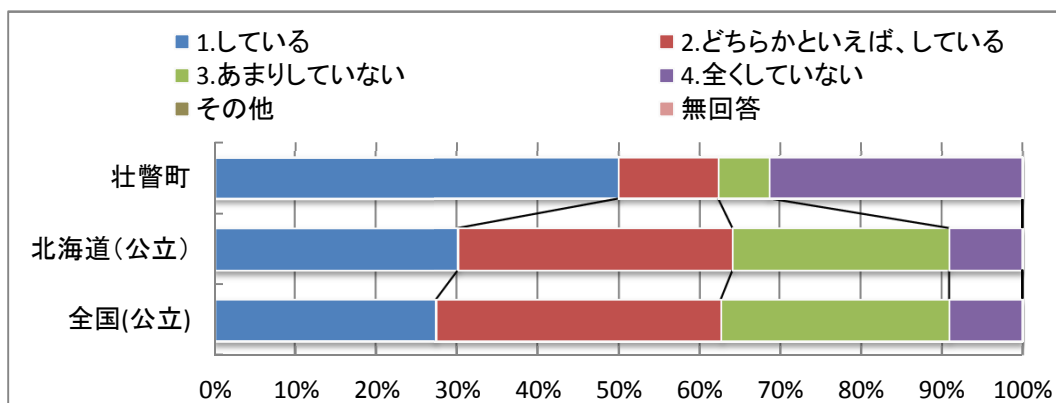
7-2. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)。



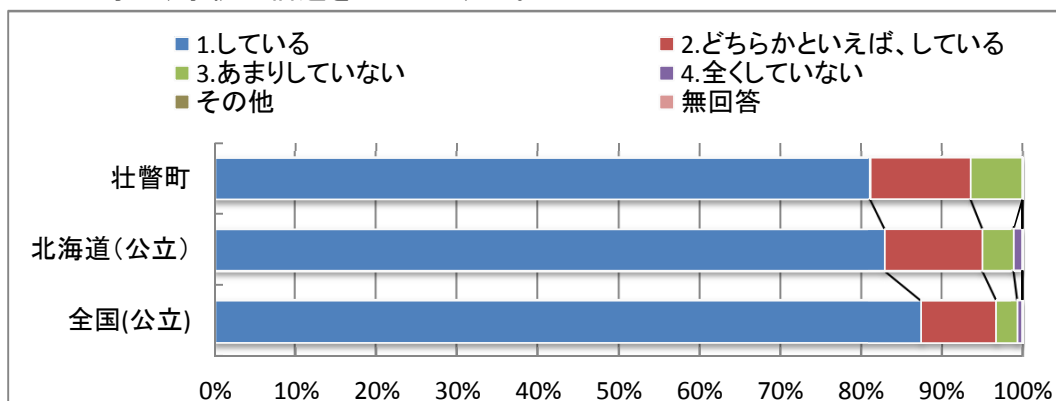
7-3. 学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか。



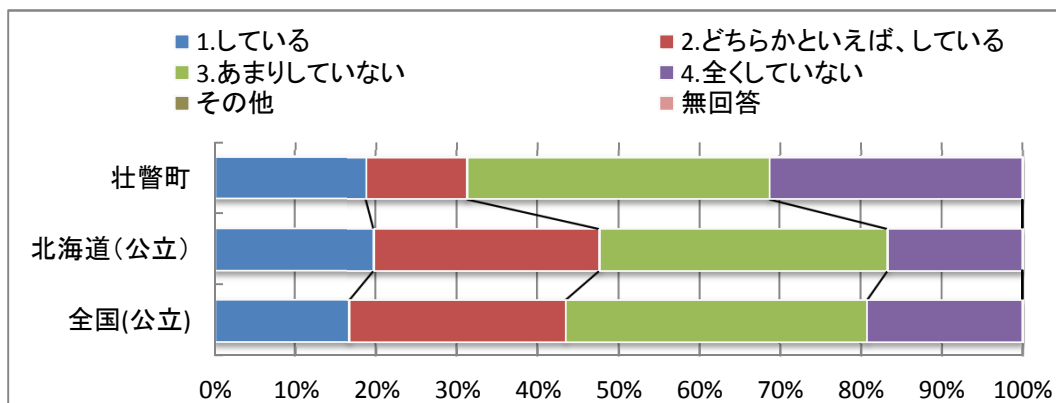
7-4. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



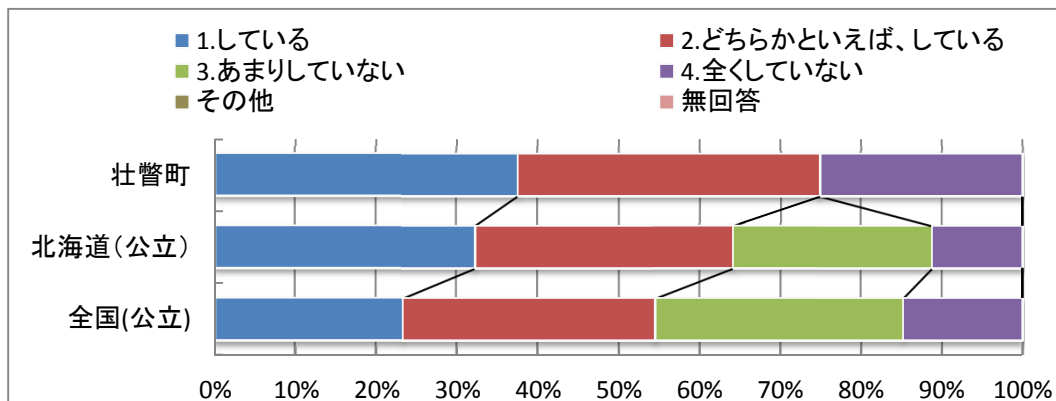
7-5. 家で、学校の宿題をしていますか。



7-6. 家で、学校の授業の予習をしていますか。



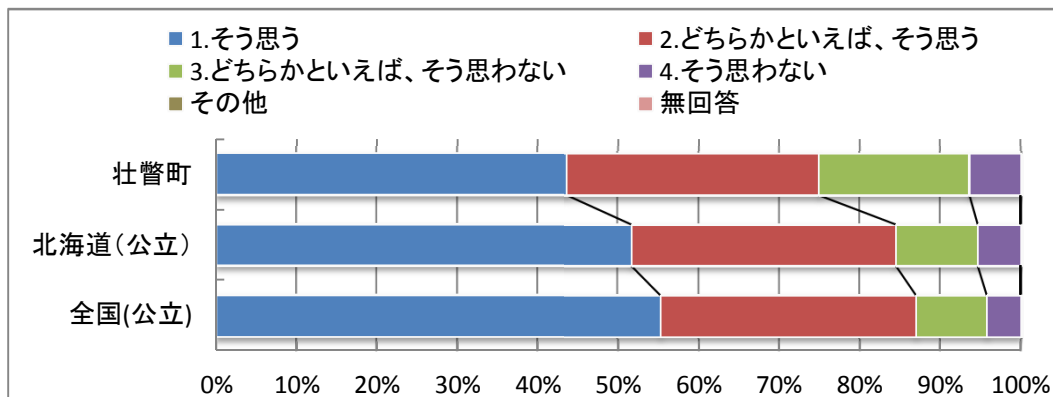
7-7. 家で、学校の授業の復習をしていますか。



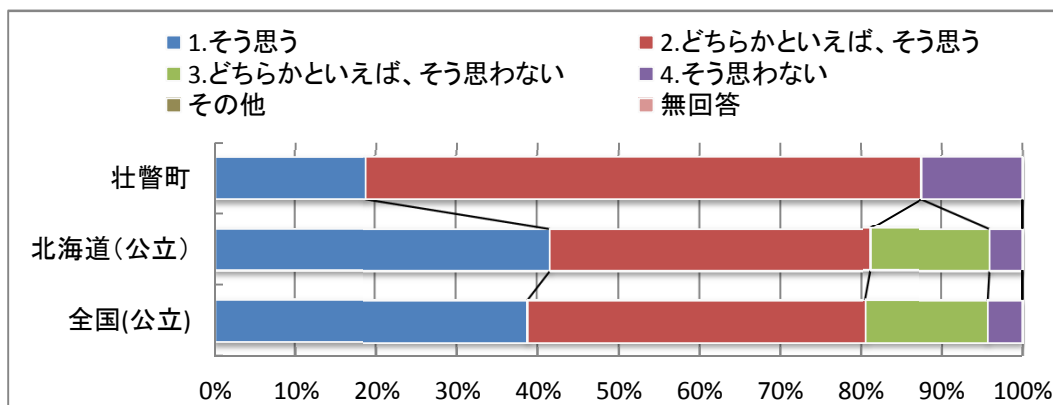
8. 学校生活等に関する状況

- ・学校に行くことを楽しみにしている児童の割合が全道、全国よりも低い傾向にあります。
- ・友達同士で学級のきまりなどを決めたり、学級全体での達成感の共有については、全道・全国より高い傾向にあり、友達同士の連帯感が感じられます。

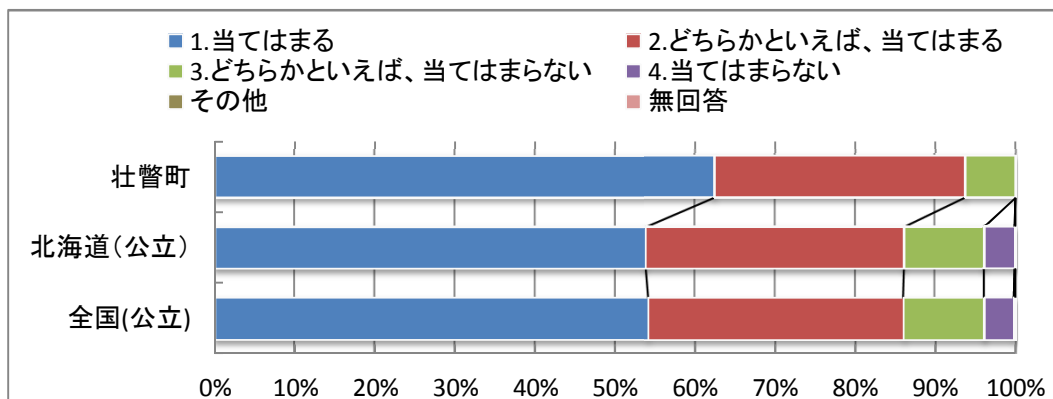
8-1. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



8-2. あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていると思いますか。



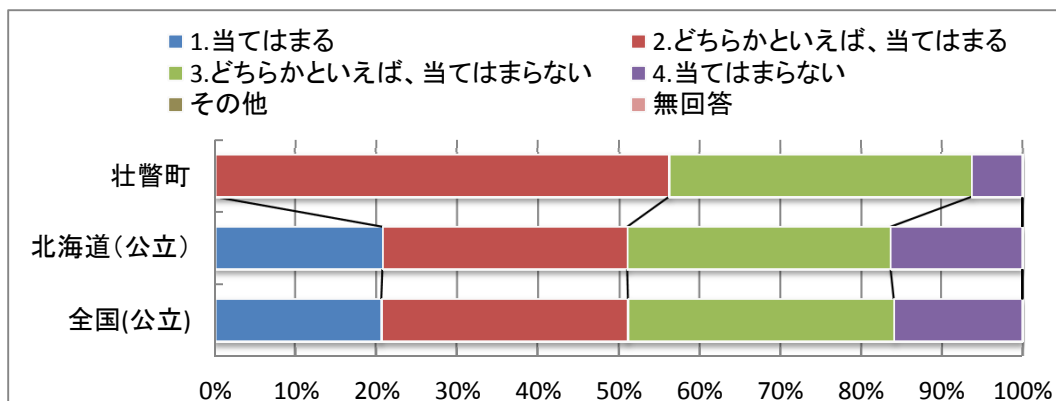
8-3. 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。



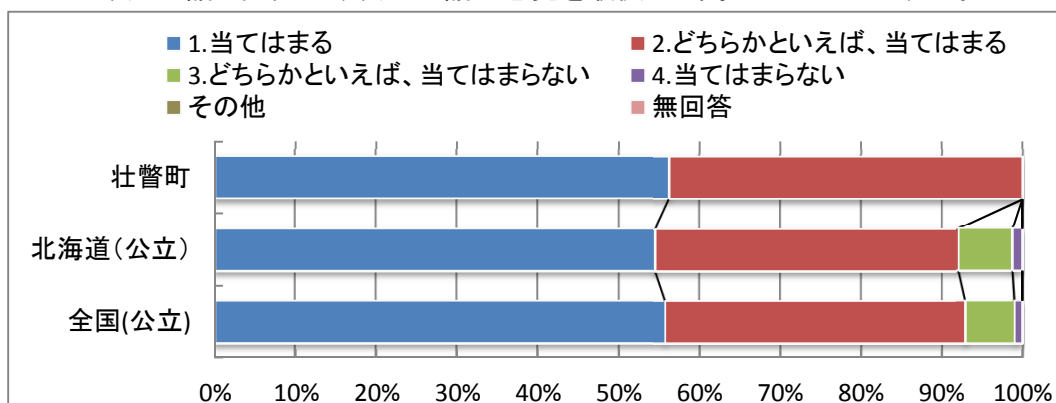
9. 学校での学習に関する状況

- ・総合的な学習やグループ活動、自分の考えや意見を発表する児童の割合や、話し合い活動が得意な児童の割合は、全道・全国よりも高いですが、感想文や説明文などの文章を苦手にする児童の割合が多いようです。
- ・授業の目標が示され、振り返り活動もよく行われています。
- ・「総合的な学習の時間」の学習が役に立つと思う児童の割合が高いことから、自分で調べ、発表する学習活動の継続と充実が必要と考えます。

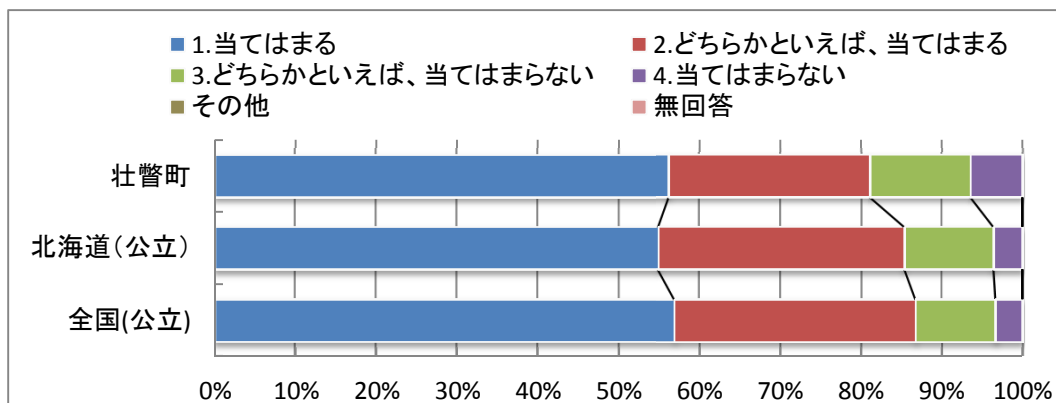
9-1. 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。



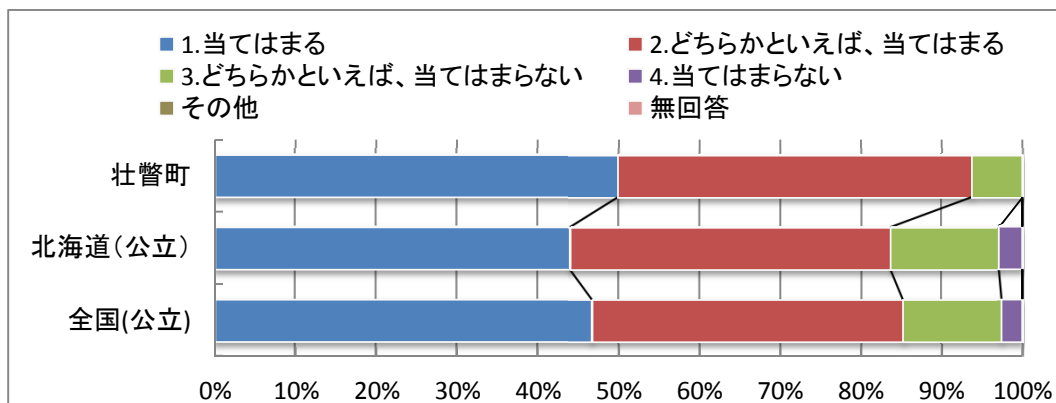
9-2. 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。



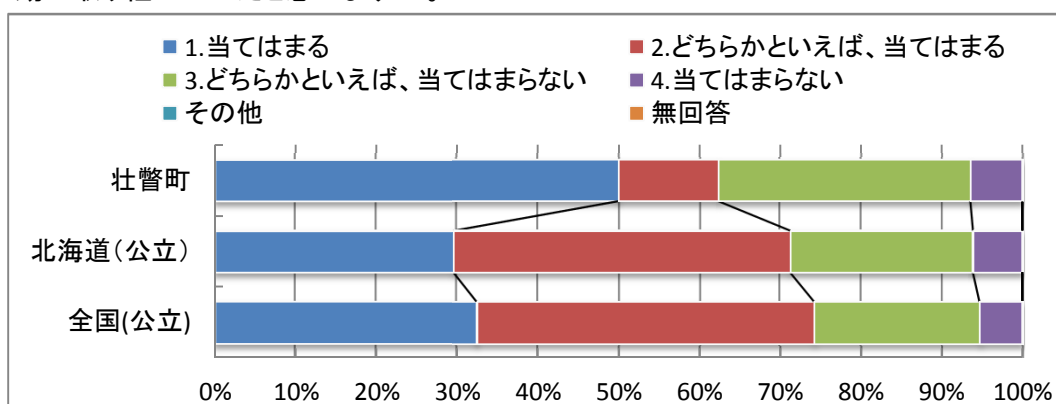
9-3. 5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。



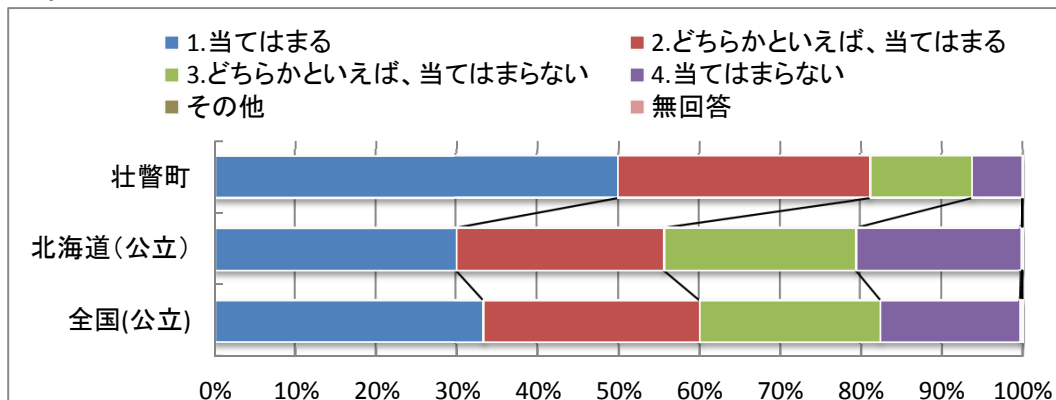
9-4. 5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか。



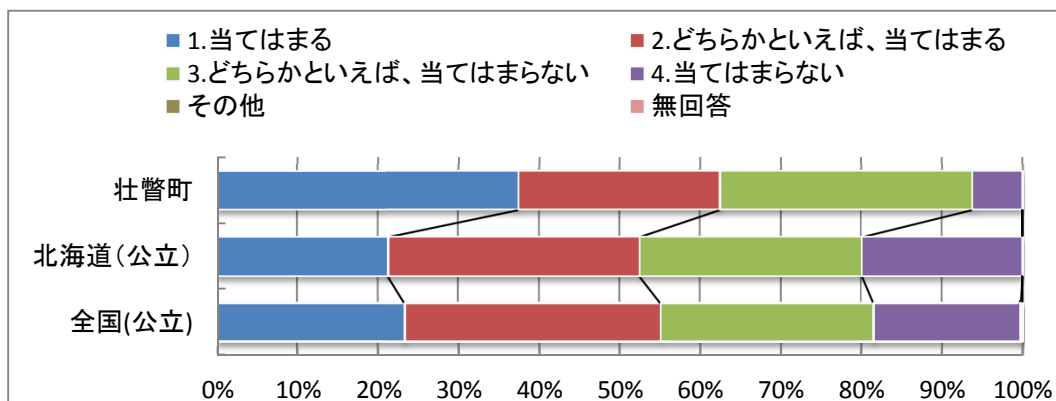
9-5. 5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか。



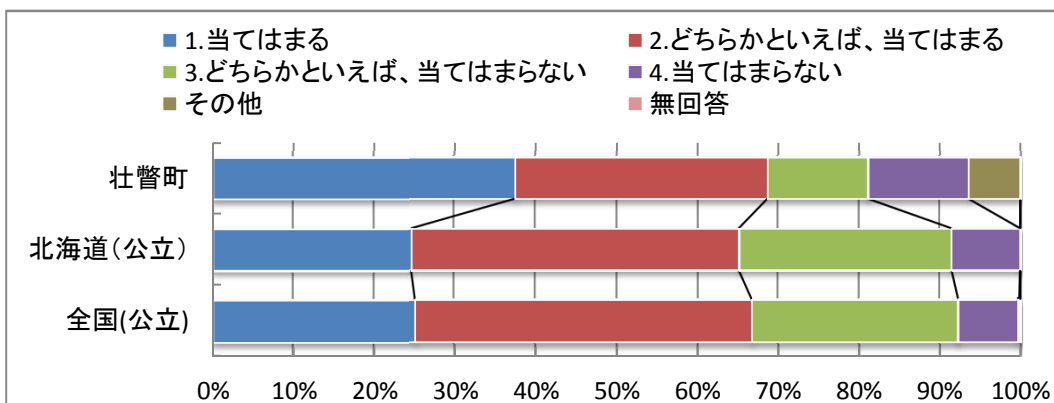
9-6. 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか。



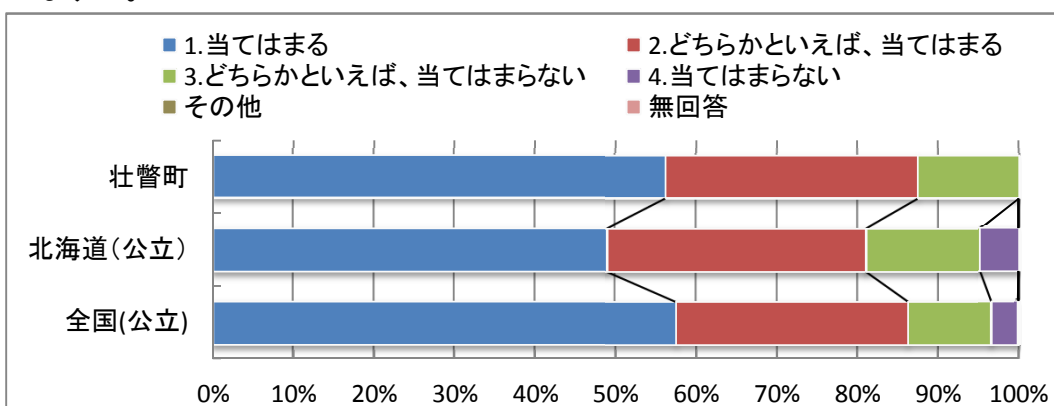
9-7. 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか。



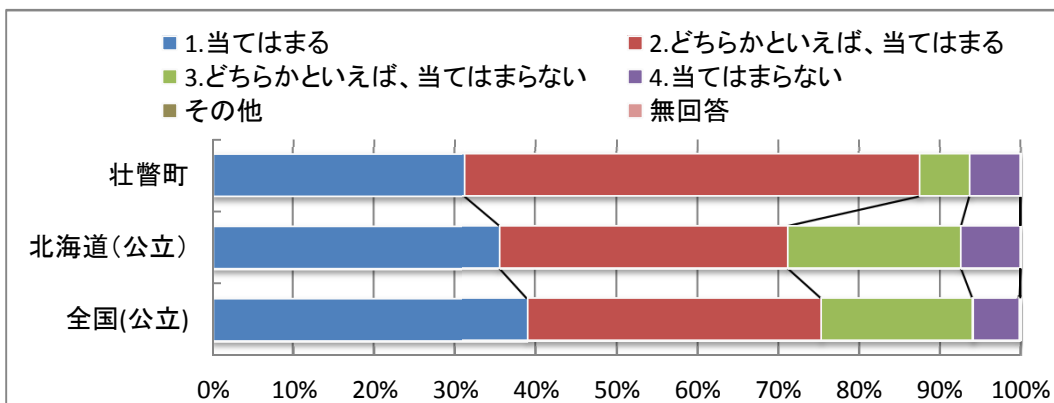
9－8. 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。



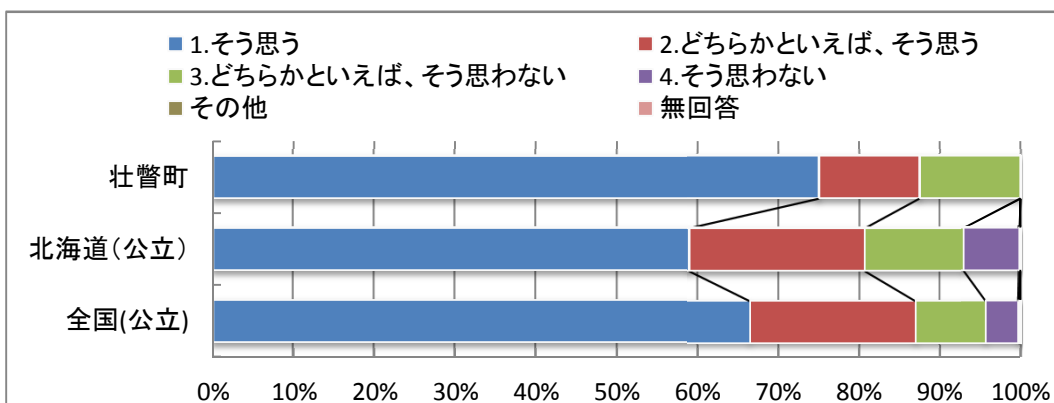
9－9. 5年生までに受けた授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。



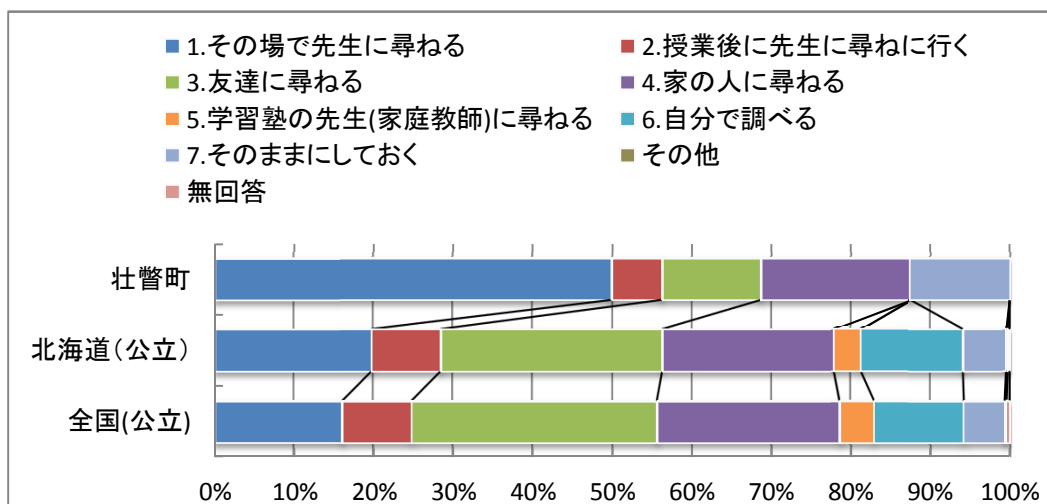
9－10. 5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。



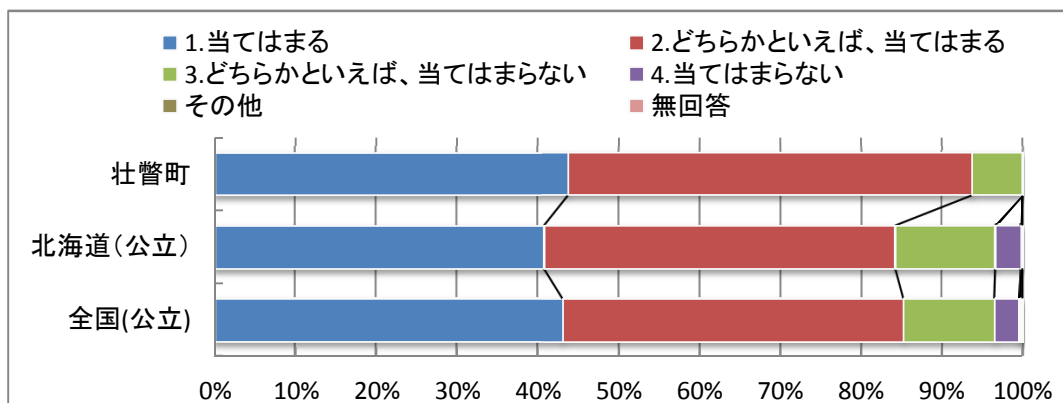
9－11. 5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか。



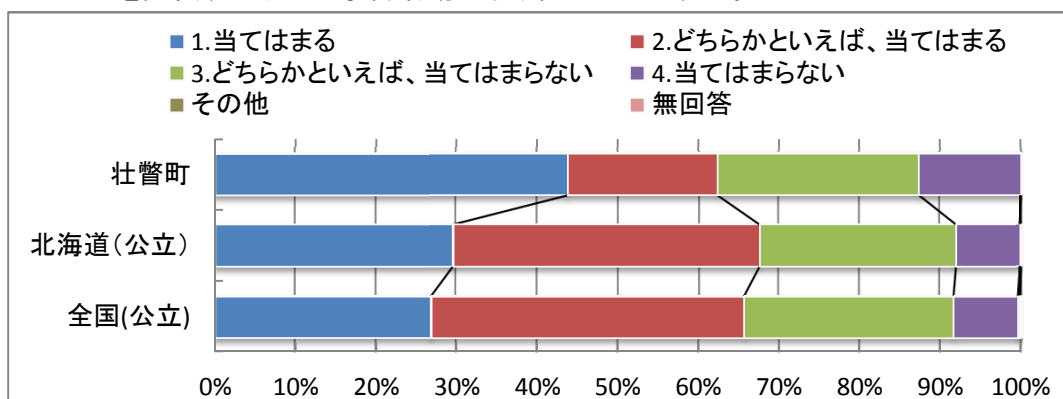
9-12. 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



9-13. 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか。



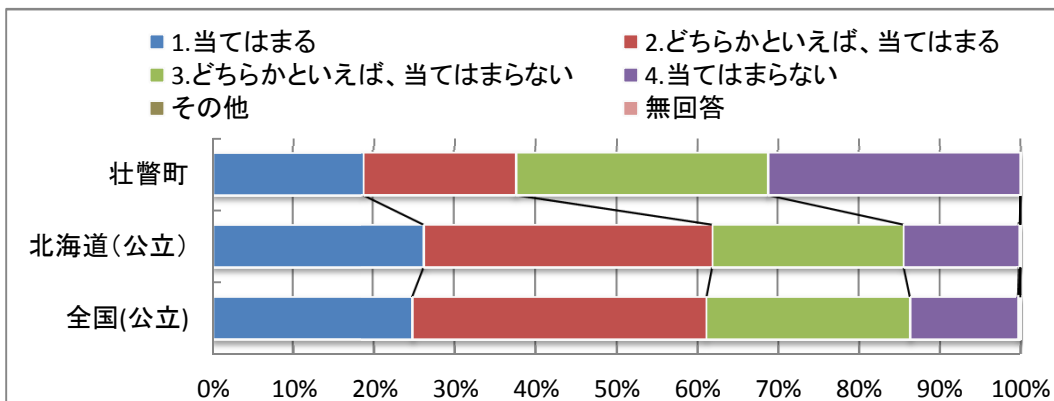
9-14. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。



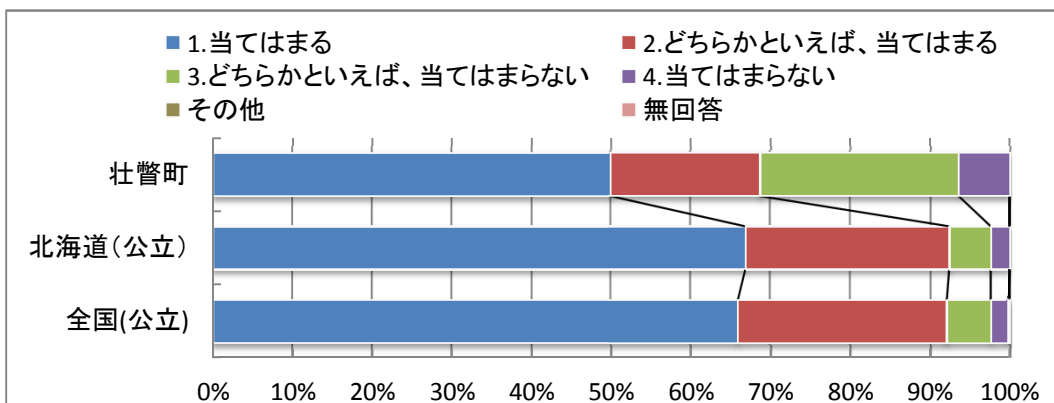
10. 国語の学習に関する状況

- ・40%強の児童が国語の勉強が好きな児童の割合が全道・全国よりも低いですが、必要性を感じている児童の割合は、全国と同程度となっています。
- ・文章で解答を書く問題では、最後まで解答を書こうとする努力がうかがえます。
- ・文章の内容を理解しながら読むのを苦手とする児童の割合が多いです。「5. 読書に関する状況」にもあるように、読書時間が短い傾向にあることから、もっと読書に親しむ機会が必要と考えます。

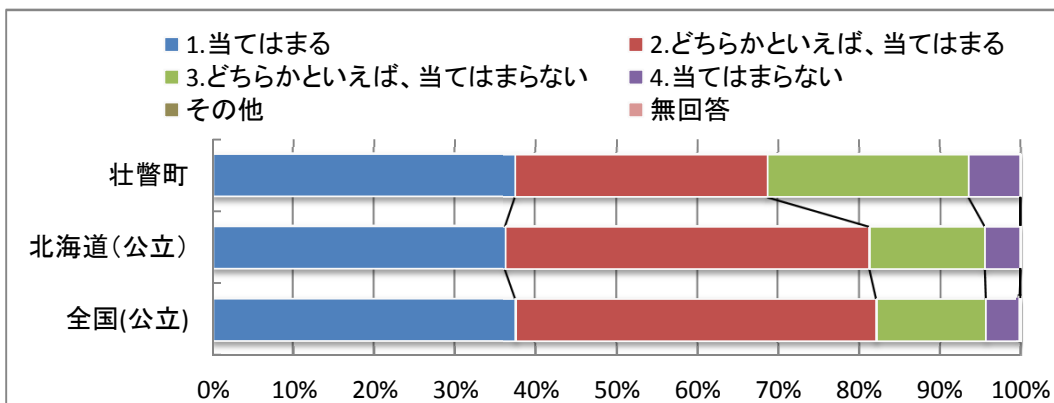
10-1. 国語の勉強は好きですか。



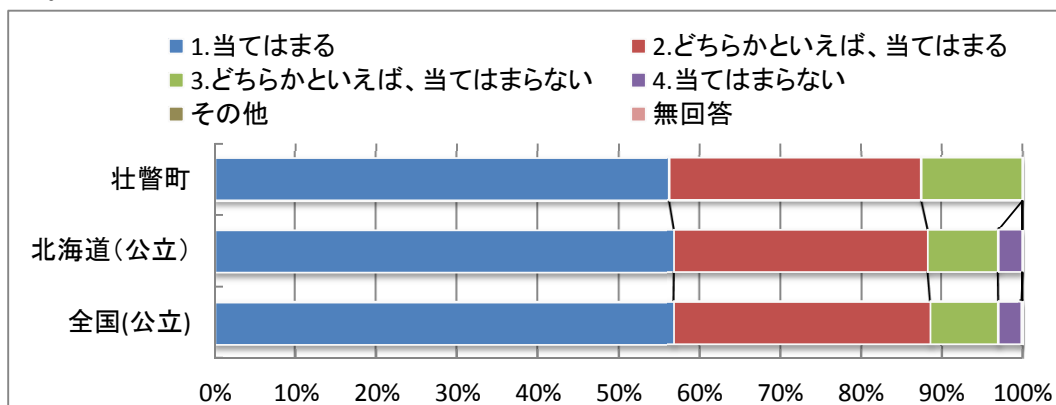
10-2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



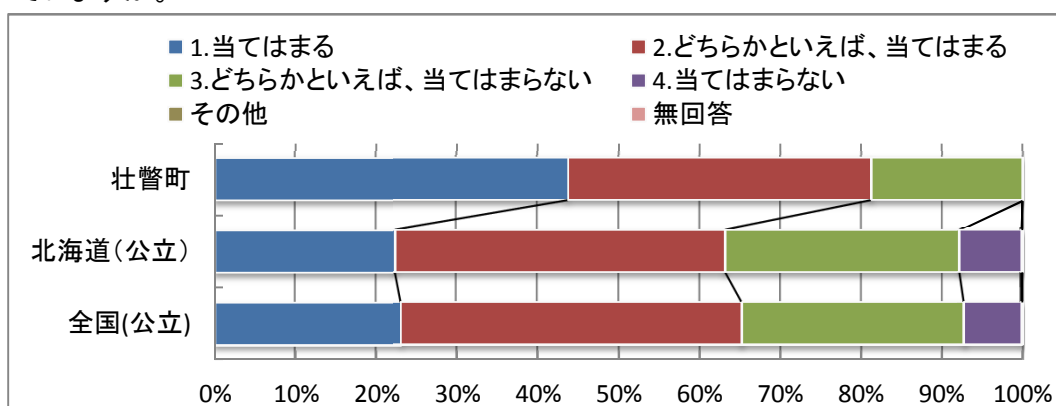
10-3. 国語の授業の内容はよく分かりますか。



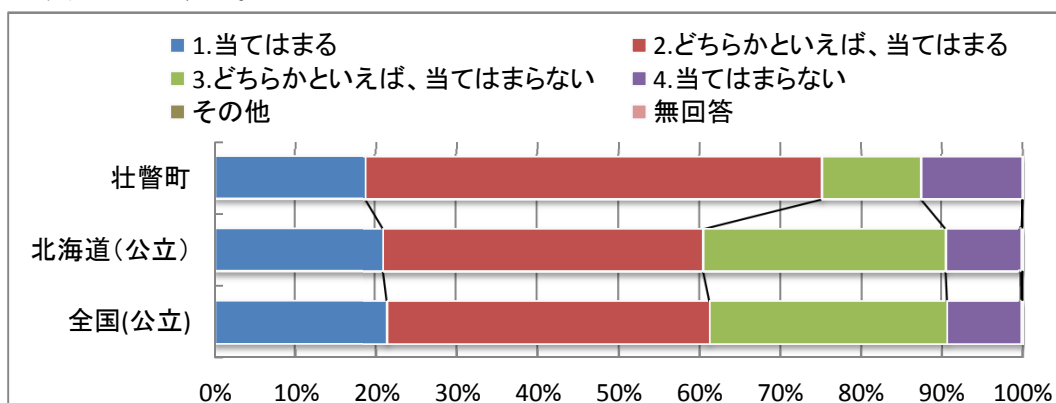
10-4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



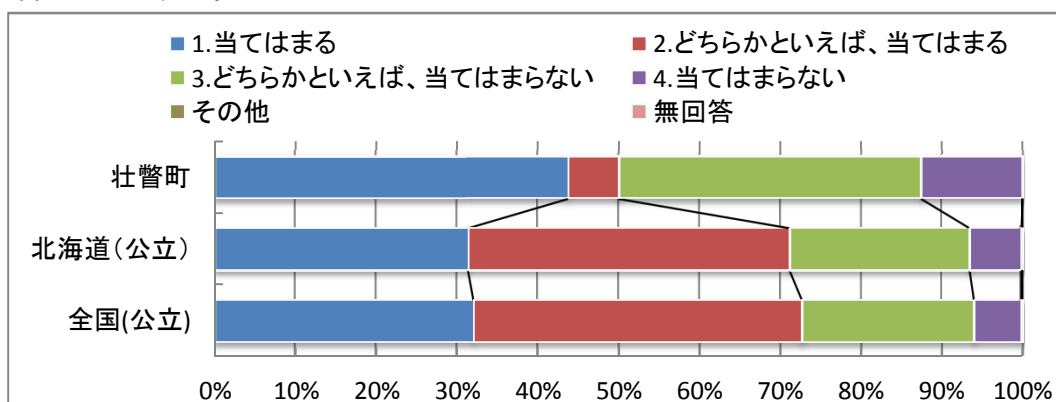
10-5. 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。



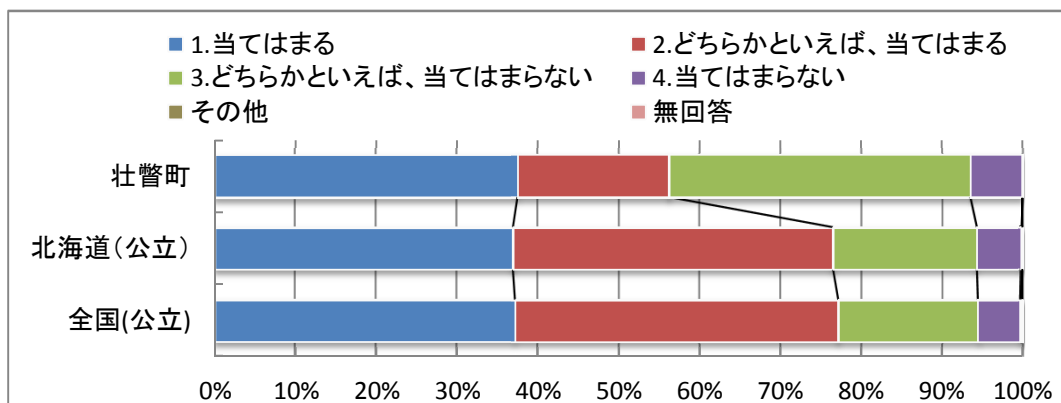
10-6. 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。



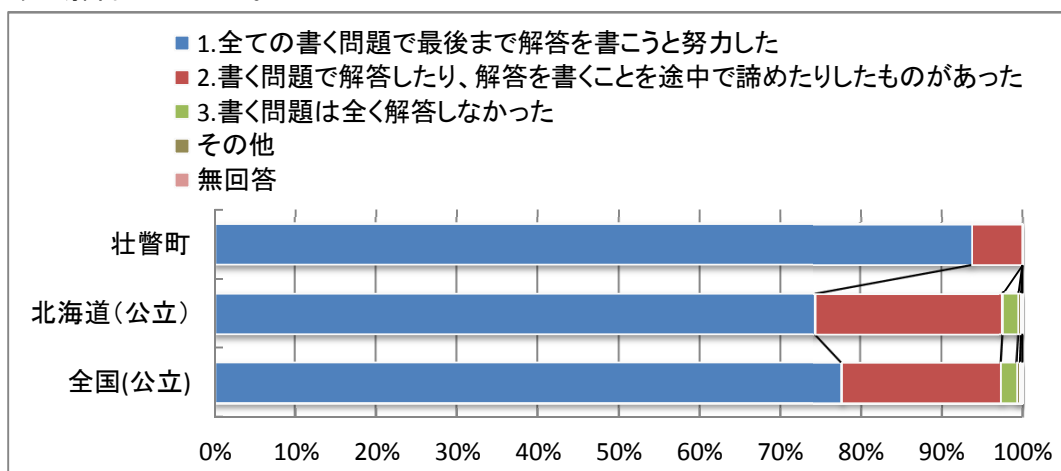
10-7. 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか。



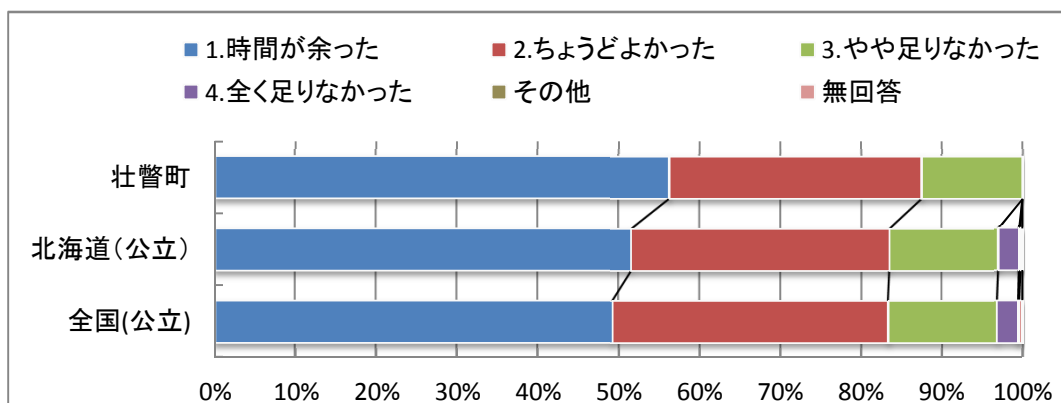
10－8. 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか。



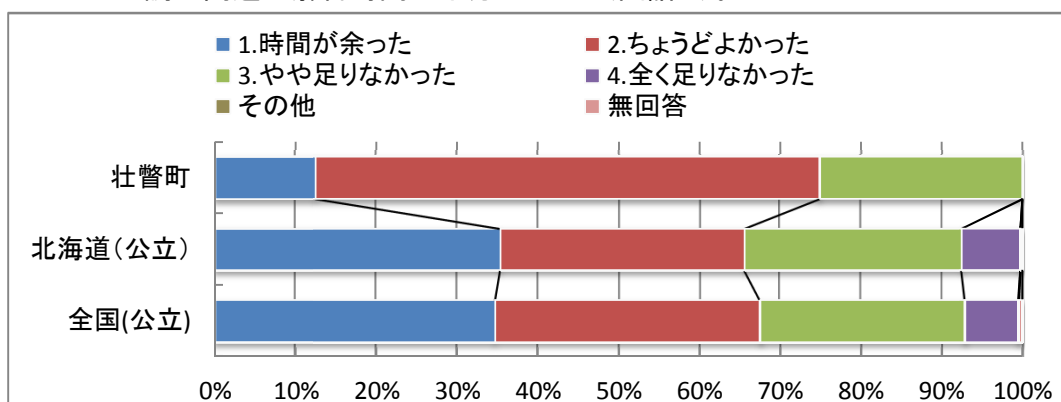
10－9. 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。



10－10. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)。



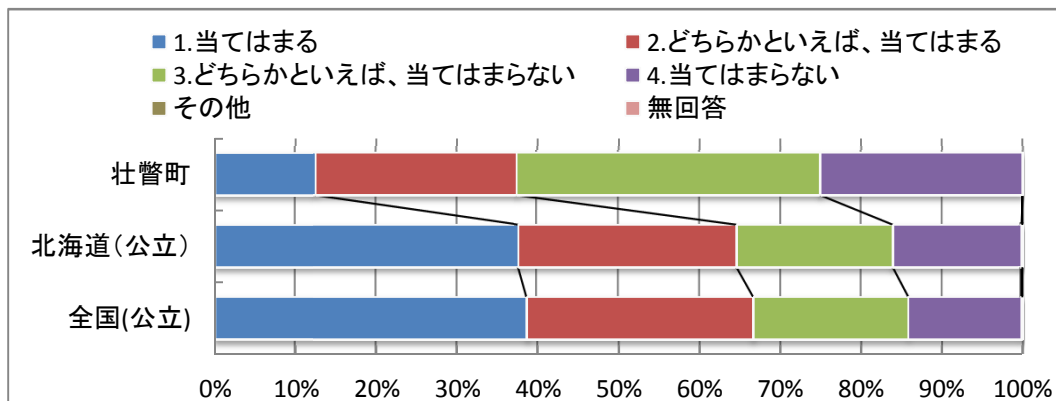
10－11. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)。



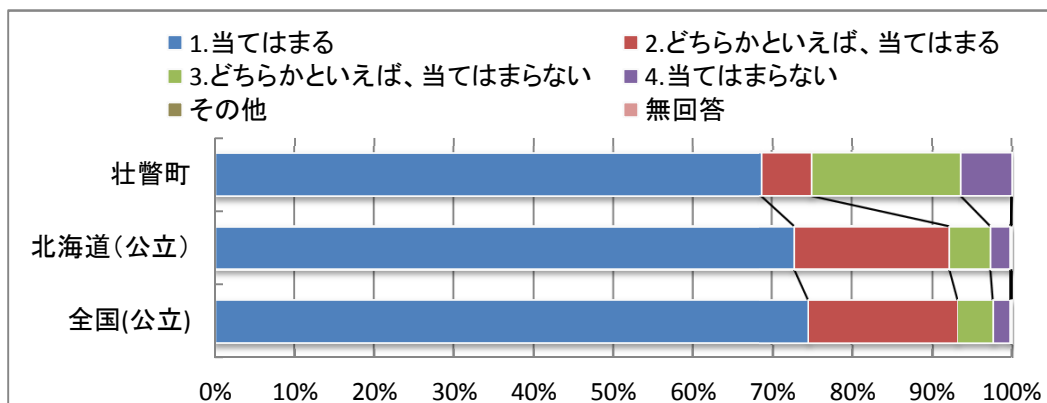
11. 算数の学習に関する状況

- ・算数の勉強が好きな児童の割合が、全道・全国よりもかなり低い傾向です。
- ・授業の内容がわかると回答している児童の割合は、全道・全国と同程度であり、また、算数が将来、役に立つと考える児童の割合なども同様です。
- ・算数への苦手意識が見られる中で、最後まで解答を書こうとする努力がうかがえます。苦手な理由の把握と、克服に向けた指導の充実を進めていくことが必要です。

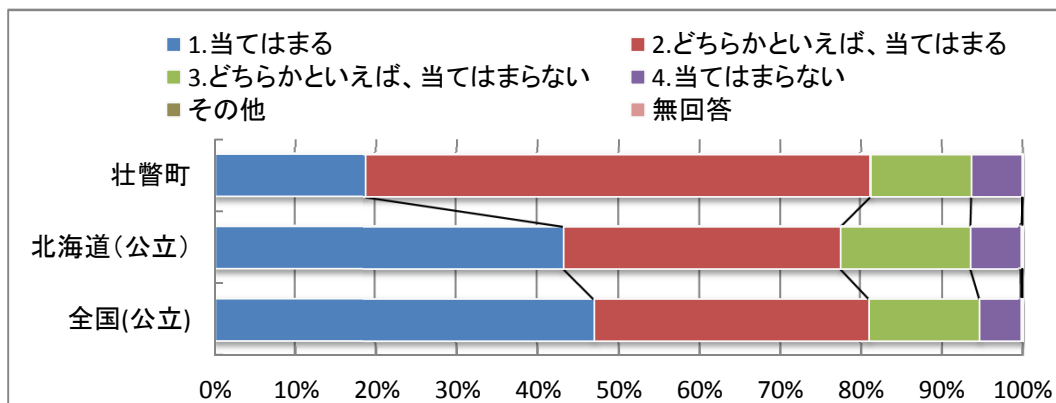
11-1. 算数の勉強は好きですか。



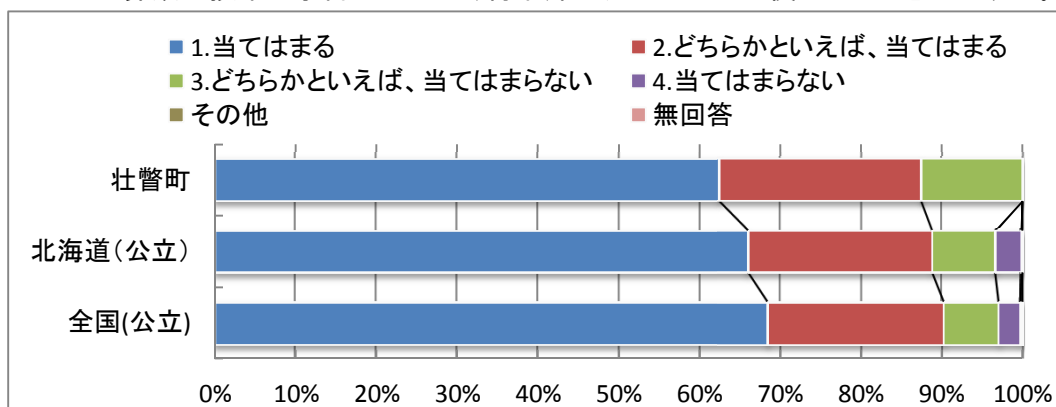
11-2. 算数の勉強は大切だと思いますか。



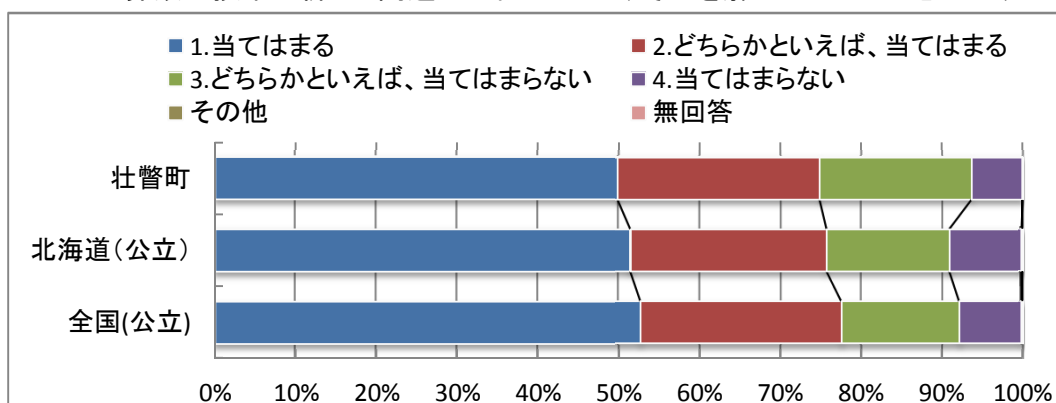
11-3. 算数の授業の内容はよく分かりますか。



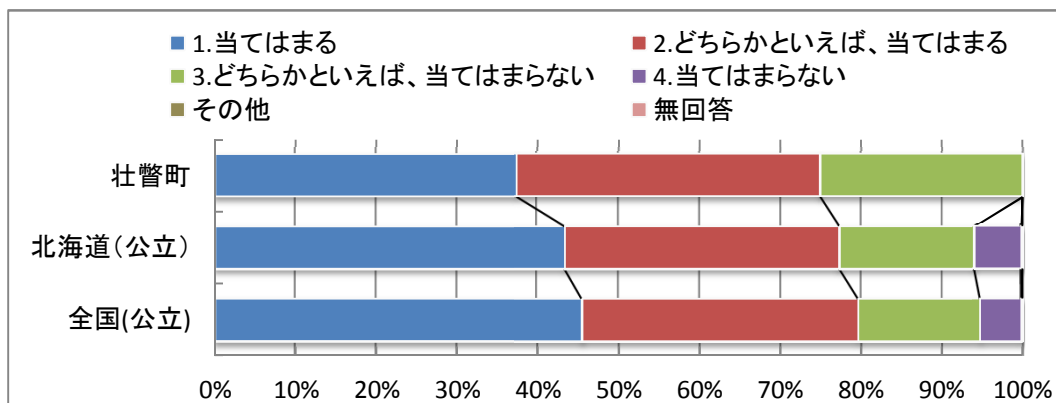
11-4. 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



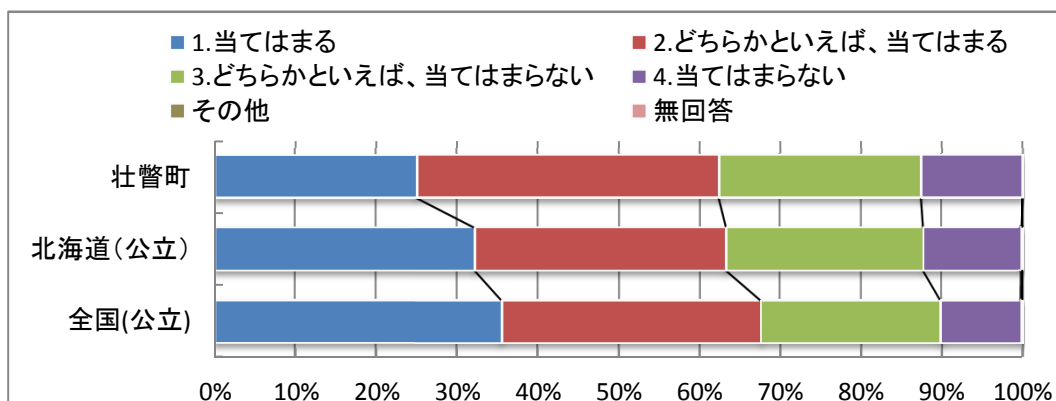
11-5. 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。



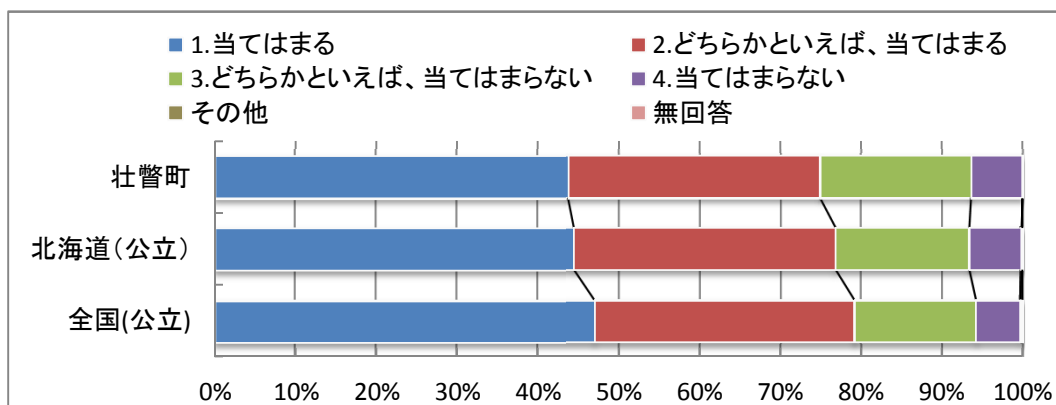
11-6. 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。



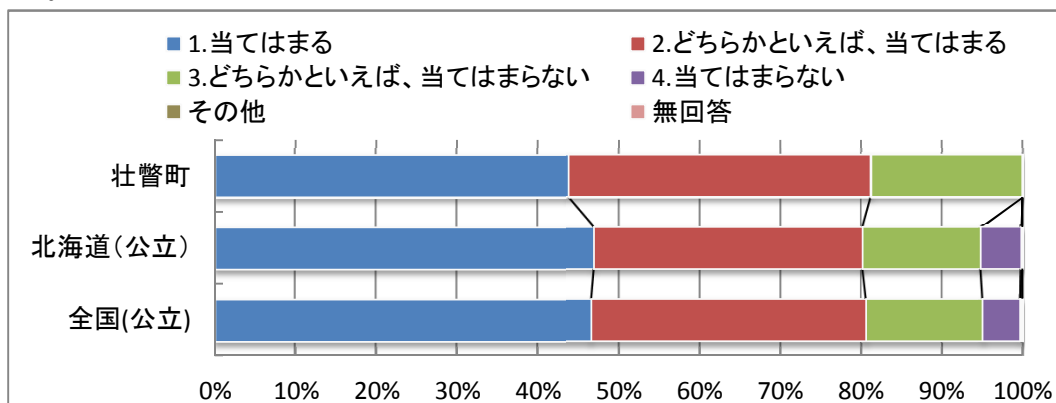
11-7. 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



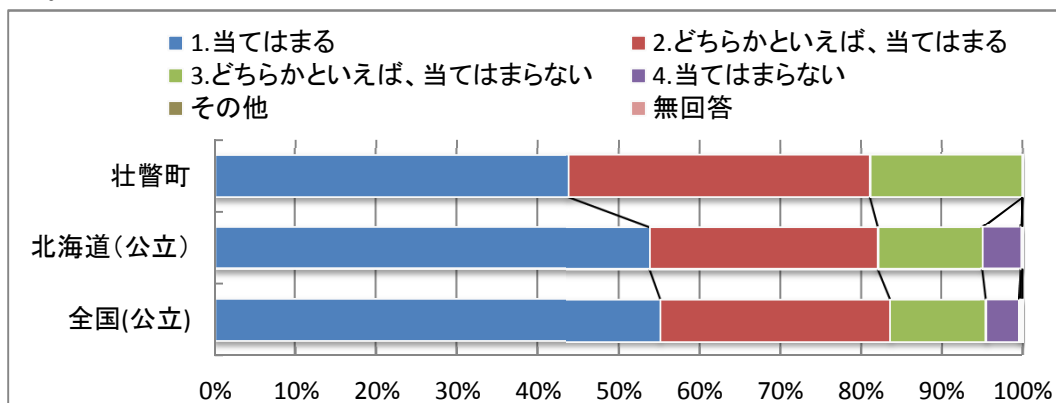
11-8. 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。



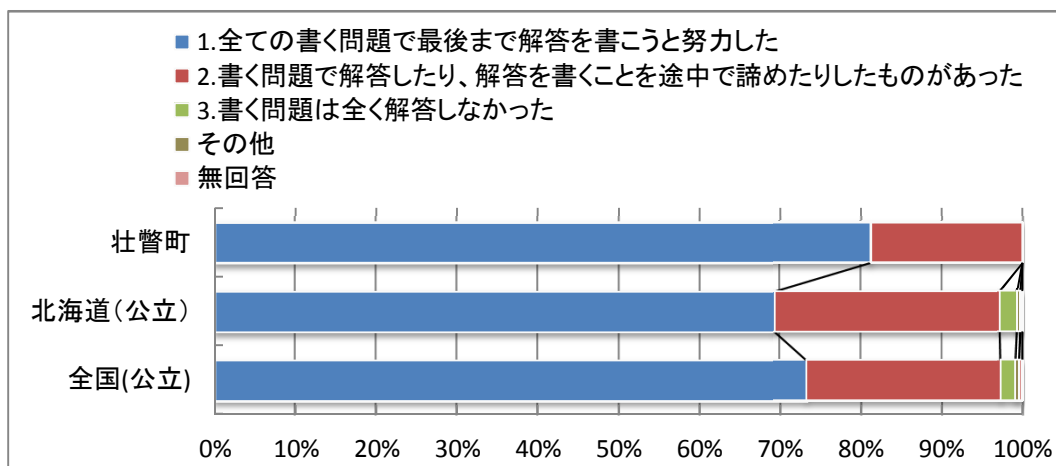
11-9. 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。



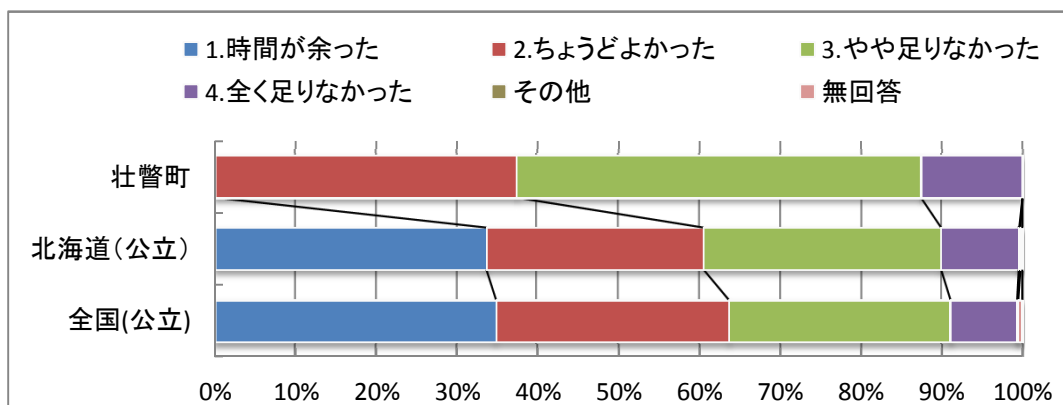
11-10. 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



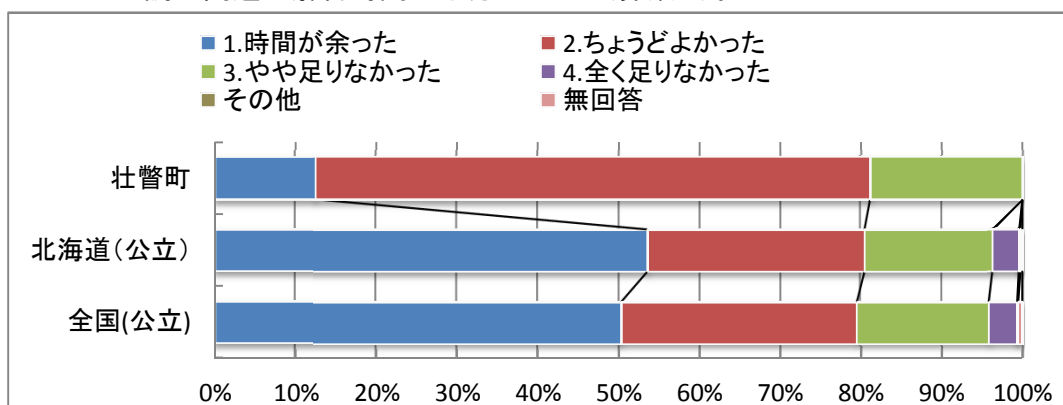
11-11. 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。



11－12. 調査問題の解答時間は十分でしたか(算数A)。



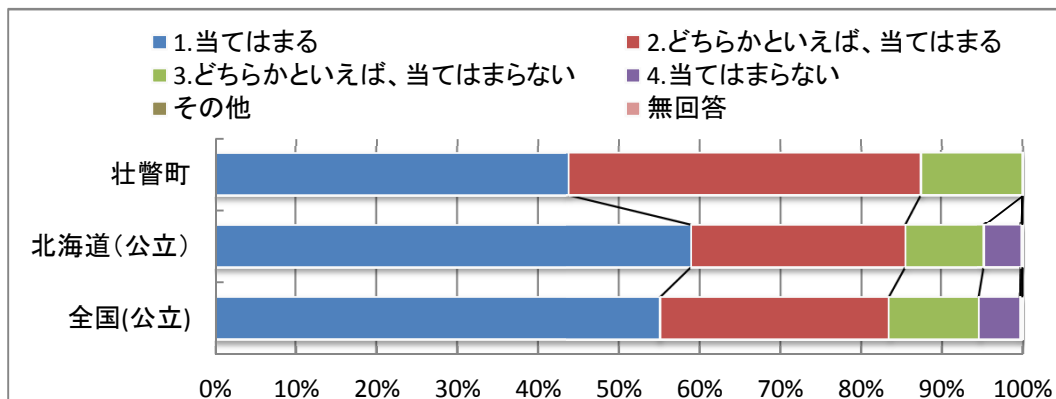
11－13. 調査問題の解答時間は十分でしたか(算数B)。



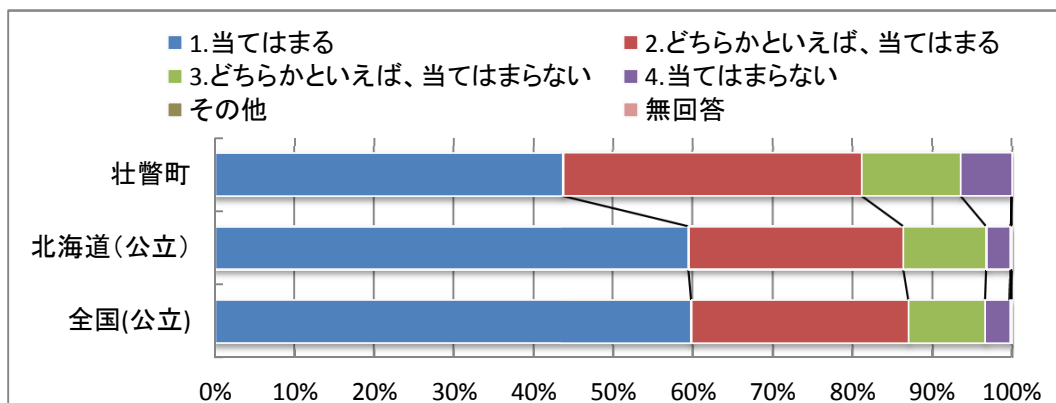
12. 理科の学習に関する状況

- ・理科の勉強が好き、大切、授業がわかると回答している児童の割合は全道・全国と同程度で、実験もよく行われています。
- ・理科が、将来、役に立つ、また、理系の職業に就きたいと思う児童の割合は、全道・全国よりも低い傾向にあります。
- ・国語、算数と同様に、文章で解答を書く問題では、最後まで解答を書こうとする努力がうかがえます。

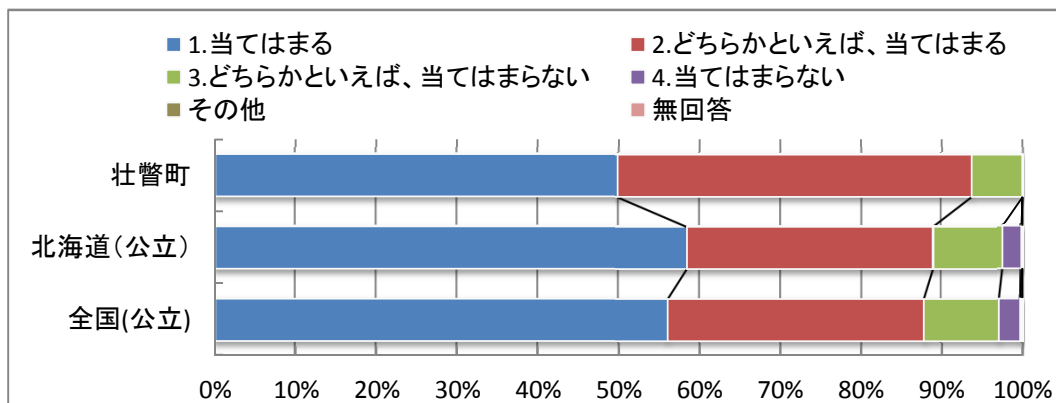
12-1. 理科の勉強は好きですか。



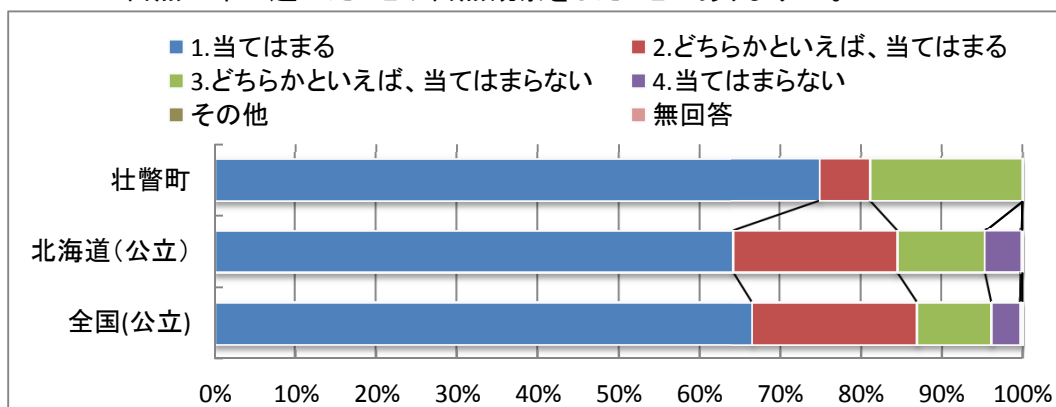
12-2. 理科の勉強は大切だと思いますか。



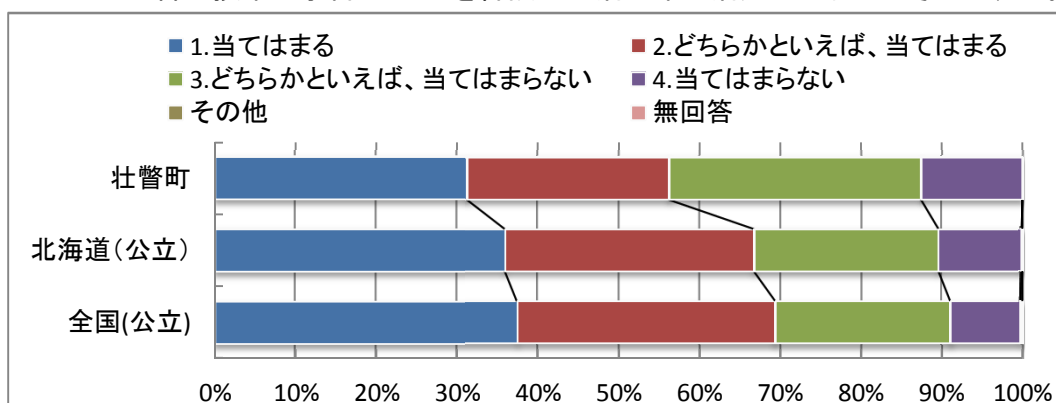
12-3. 理科の授業の内容はよく分かりますか。



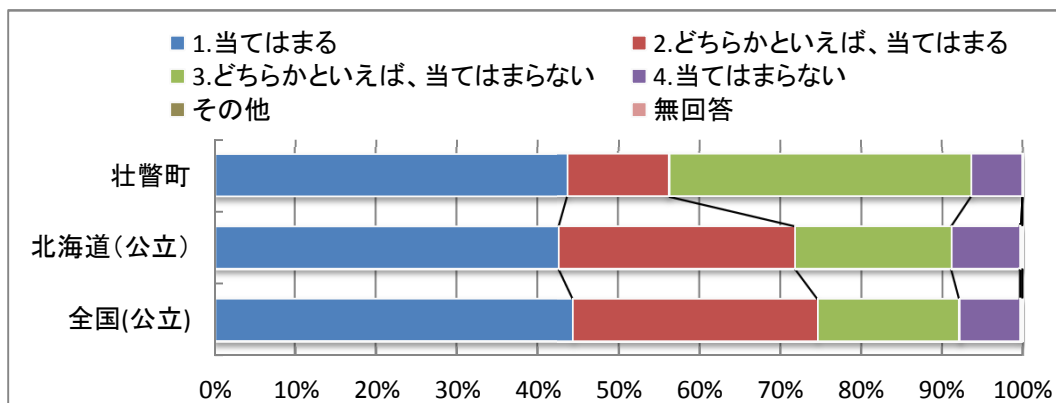
12-4. 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか。



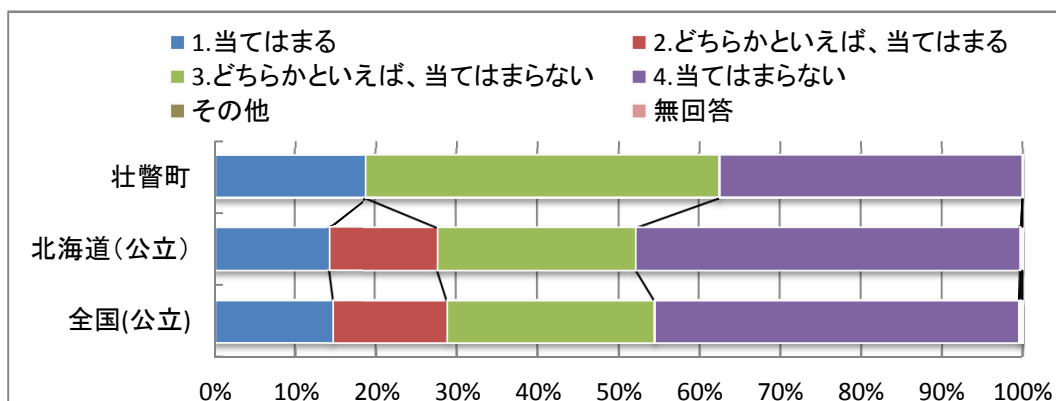
12-5. 理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



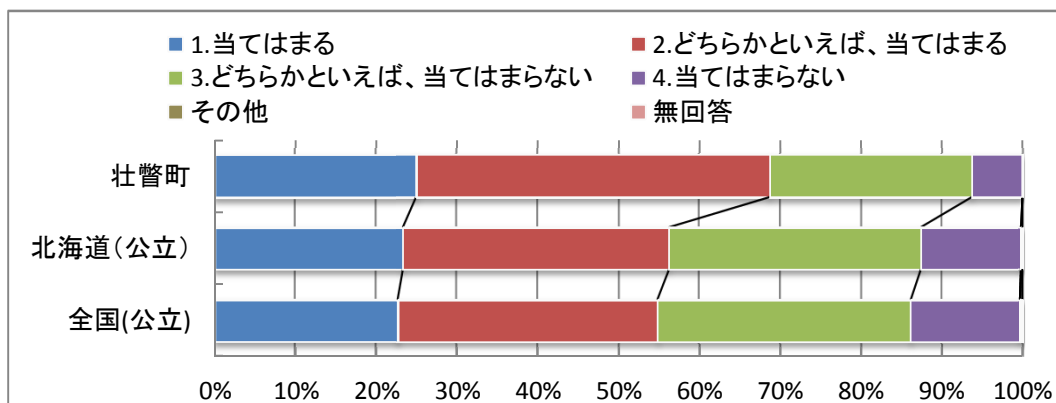
12-6. 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



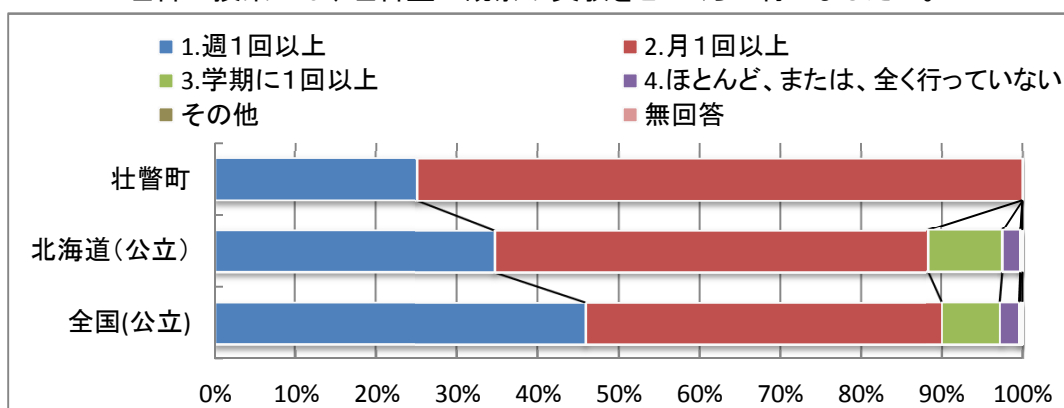
12-7. 将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか。



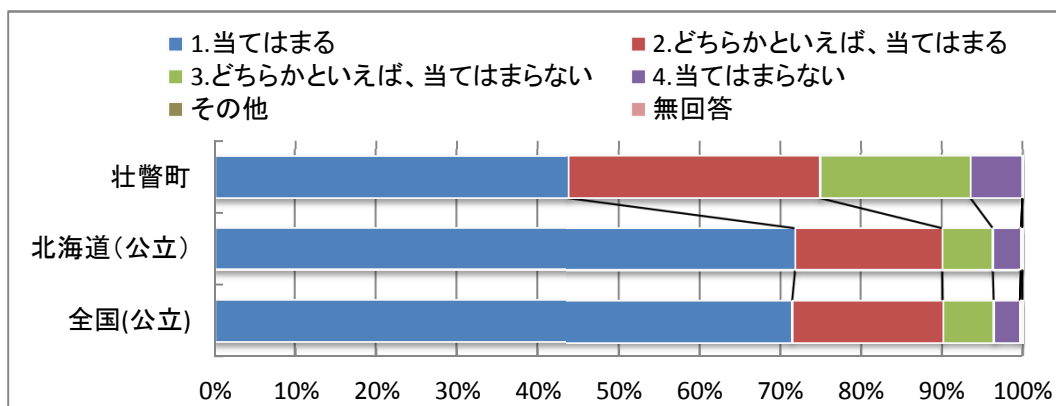
12－8. 理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか。



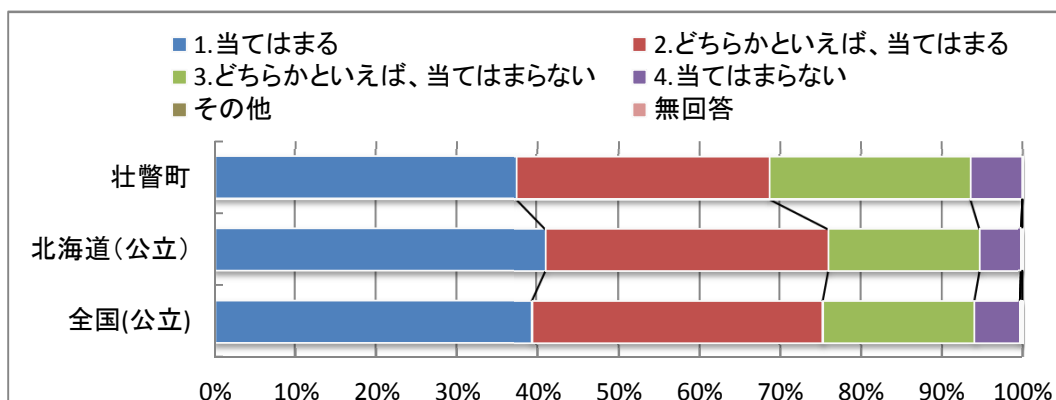
12－9. 理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか。



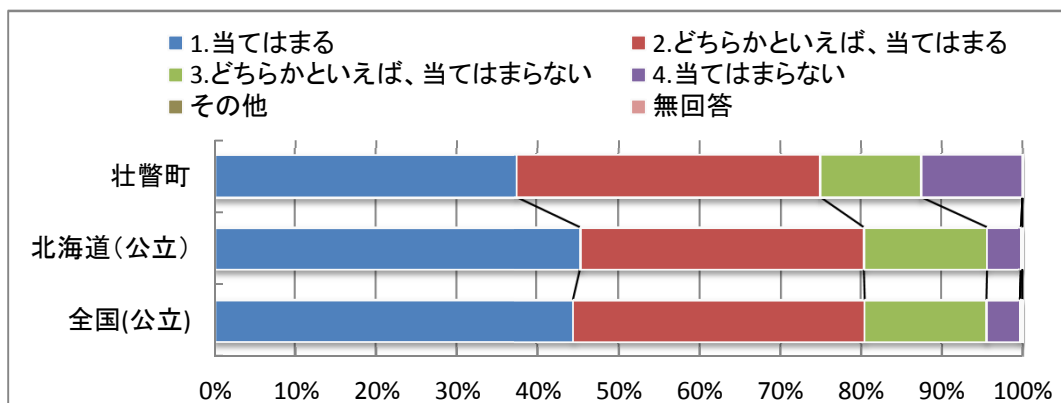
12－10. 観察や実験を行うことは好きですか。



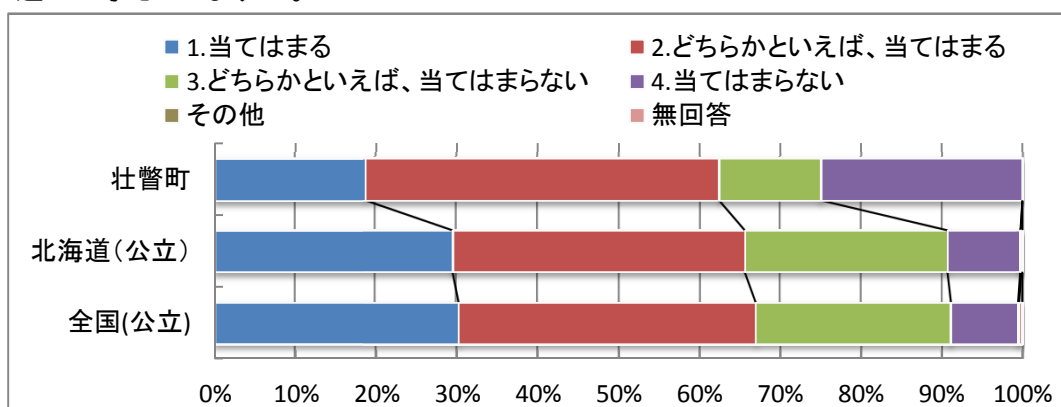
12－11. 理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



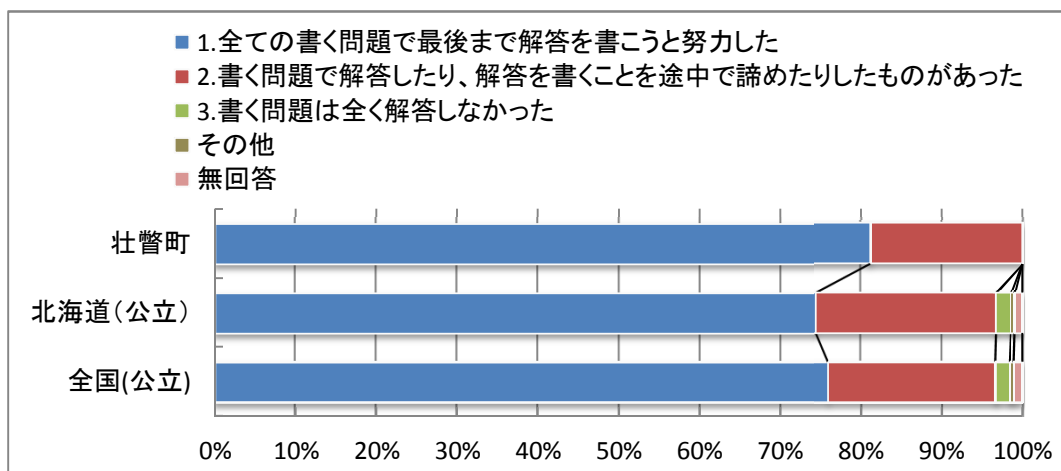
12-12. 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。



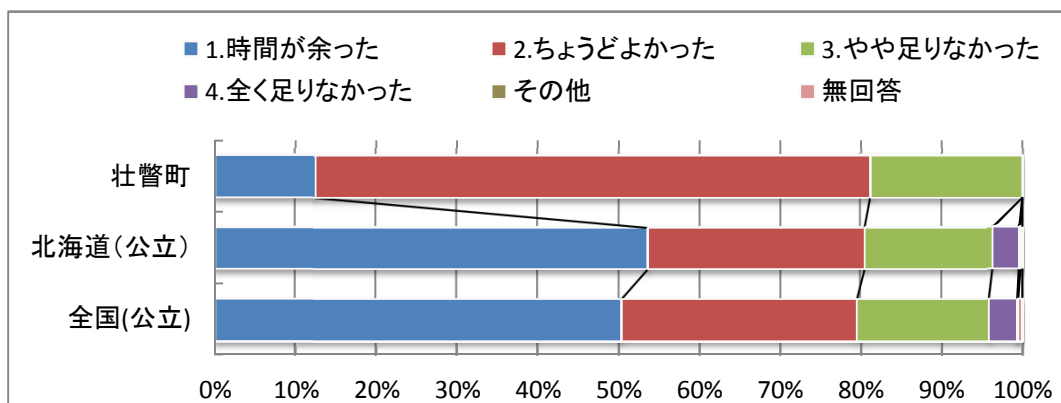
12-13. 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。



12-14. 今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。



12-15. 調査問題の解答時間は十分でしたか(理科)。



ま と め

- ・ほとんどの児童が、朝ご飯を毎日食べており、また、就寝時刻、起床時刻が習慣化されており、規則正しい生活習慣が身についていることがわかります。
- ・テレビやビデオ・DVDを長時間視聴する児童が、全道・全国と比べると多い傾向が伺えます。ゲームやインターネット、メールを長時間している児童は、少ないですが、引き続き、テレビ等の視聴時間、ゲームやインターネット、メールの正しい利用方法等を指導していく必要があります。
- ・成就感や困難な事への挑戦、自己肯定感の質問では、ほとんどの児童が肯定的に捉えています。また、将来の夢・目標を実現するために何が必要かということの指導を充実していくことが大事です。
- ・自己肯定感や困難な事への挑戦する生徒の割合が高く、また、倫理観についても、ほぼ備わっているようです。
- ・地域行事へ参加する生徒が多く、地域や社会に対する興味・関心も高い生徒の割合も高いことがわかります。
- ・家庭内で学校での出来事を話題とした会話もなされており、また、学校行事に参加する家庭の割合も全国や全道と比べて非常に高い結果となりました。
- ・家庭学習の時間が、やや短い傾向にあります。また、自分で計画を立てて勉強をすることが苦手の児童が多いようです。家庭での学習習慣を身につけるよう、家庭と連携した取組を継続していく必要があります。

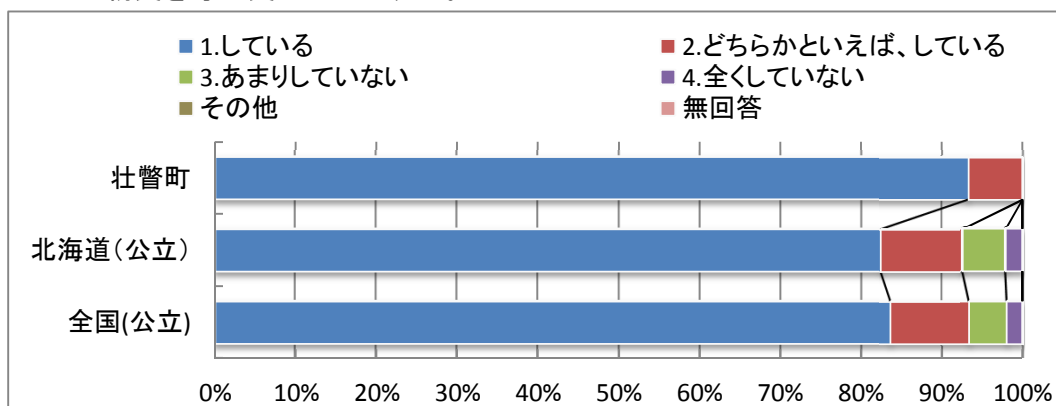
中学校生徒質問紙調査結果

壮瞥町教育委員会

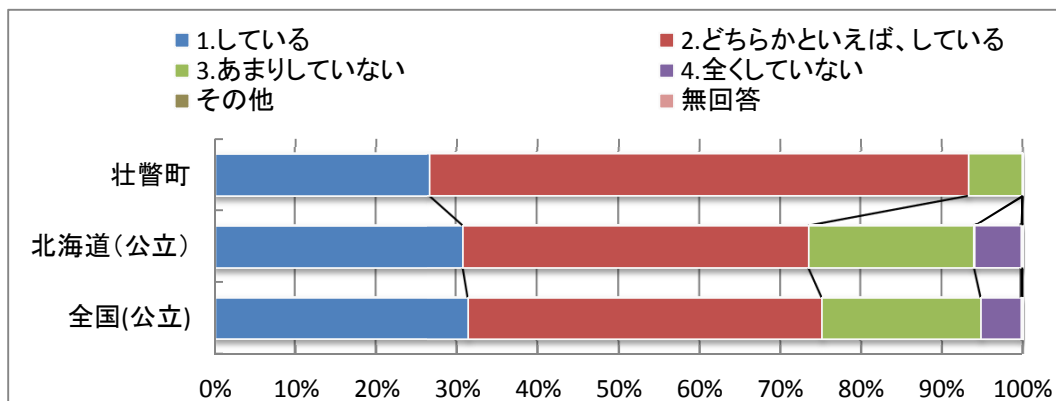
1. 基本的生活習慣に関する状況

- ・ほとんどの生徒が、朝ご飯を毎日食べており、また、就寝時刻、起床時刻が習慣化されており、規則正しい生活習慣が身につけていることがわかります。
- ・テレビやビデオ・DVDの視聴時間は、全道・全国と比べると低い傾向です。またゲームやインターネット、メールをしている生徒の割合は、おおむね全道・全国と同程度低い結果となりました。引き続き、テレビ等の視聴時間、ゲームやインターネット、メールの正しい利用方法等を指導していく必要があります。

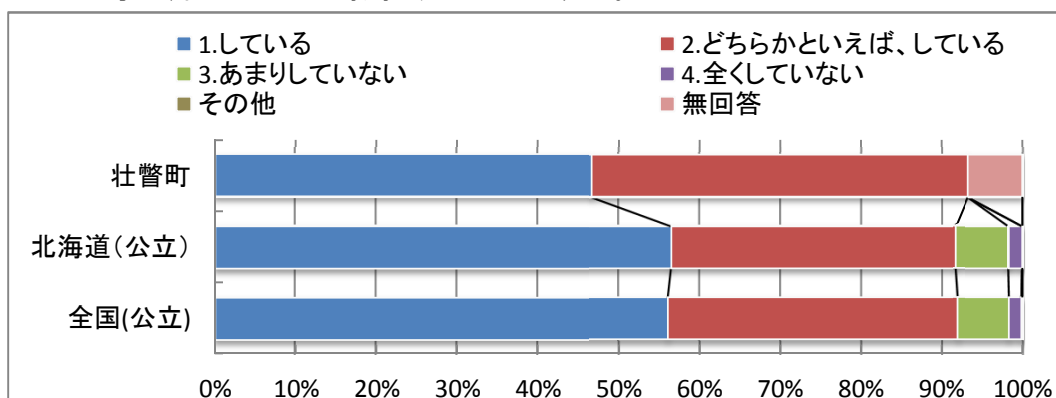
1-1. 朝食を毎日食べていますか。



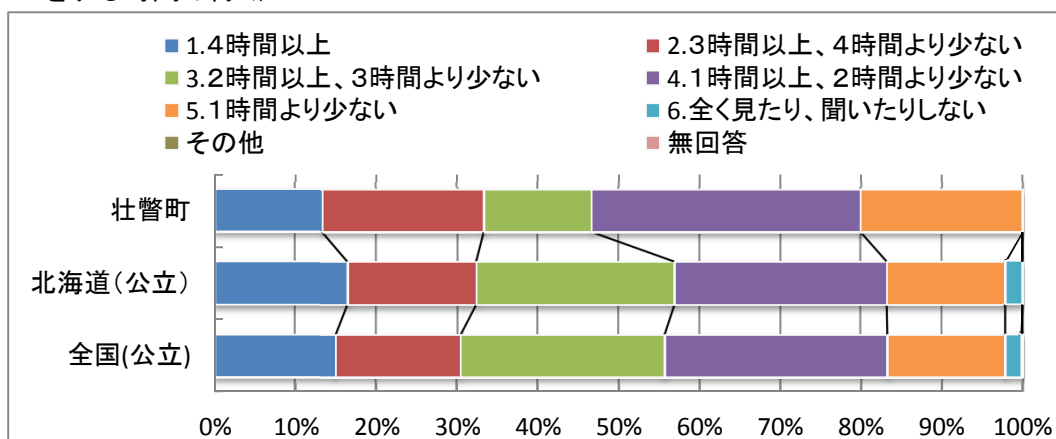
1-2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



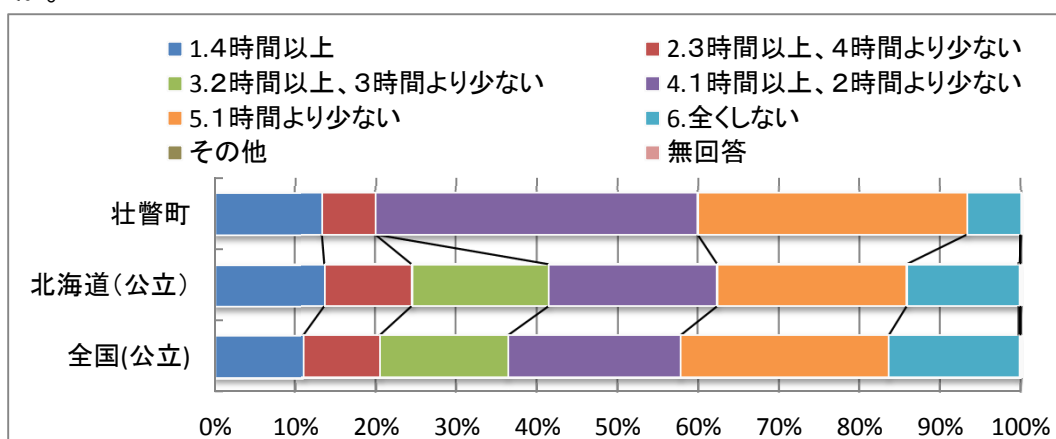
1-3. 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



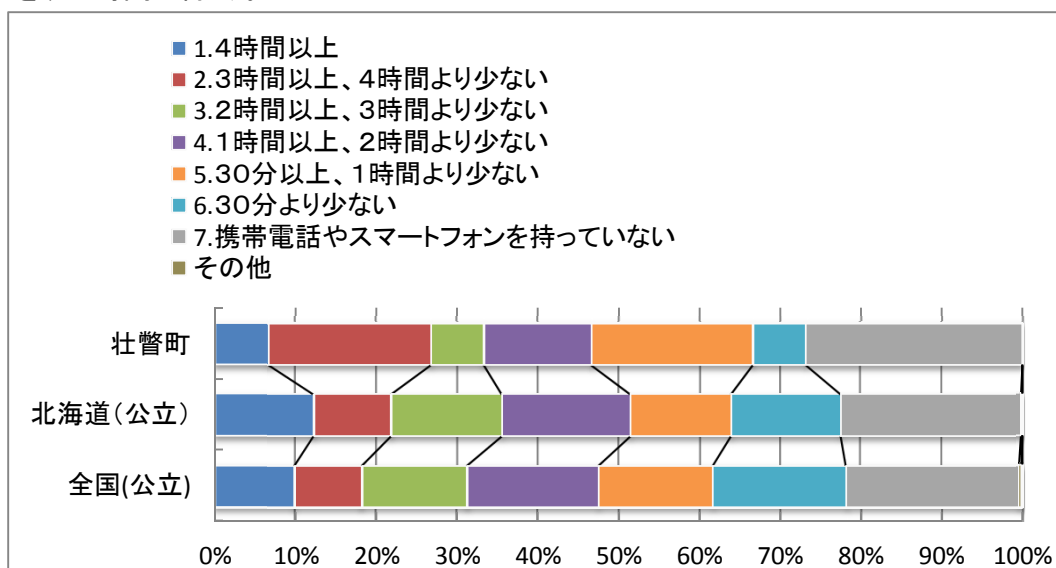
1-4. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く)



1-5. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。



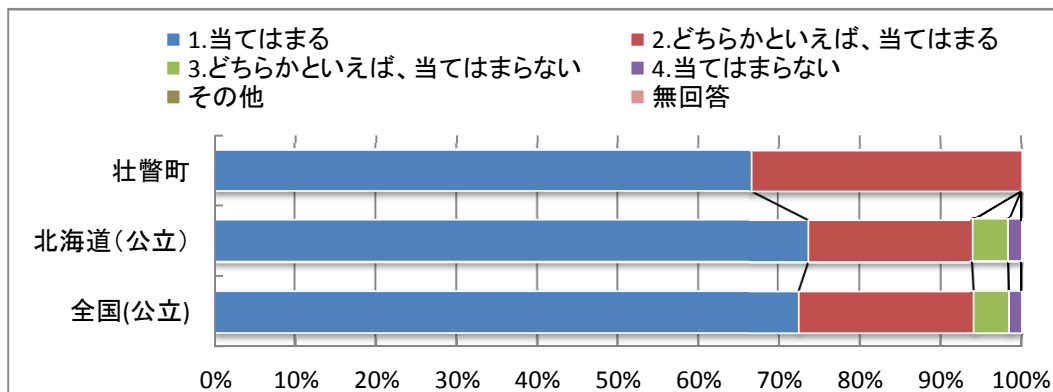
1-6. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)。



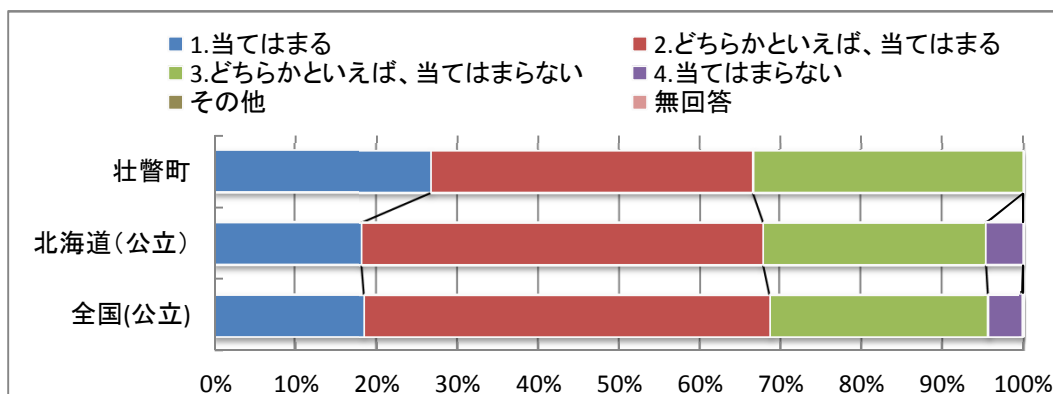
2. 自尊意識・将来に関する状況

- ・成就感については、ほとんどの生徒が肯定的に捉えています。
- ・困難な事への挑戦、自己肯定感の質問は、全道・全国と同程度の結果でした。
自信を持たせ、挑戦し続ける気持ちを育むことや、周囲が認め賞賛する取組を
を継続していくことが大事です。
- ・8割の生徒が、将来の夢・目標を持っているようです。将来の夢・目標を実現す
るために何が必要かということの指導を充実していくことが大事です。

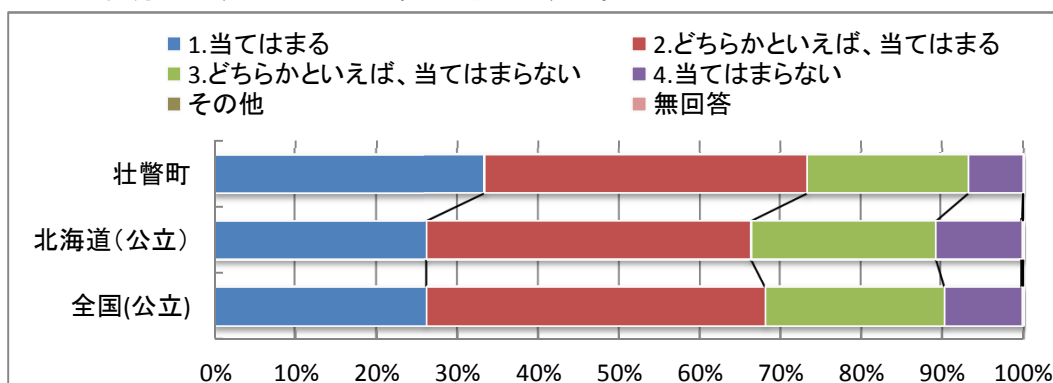
2-1. ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



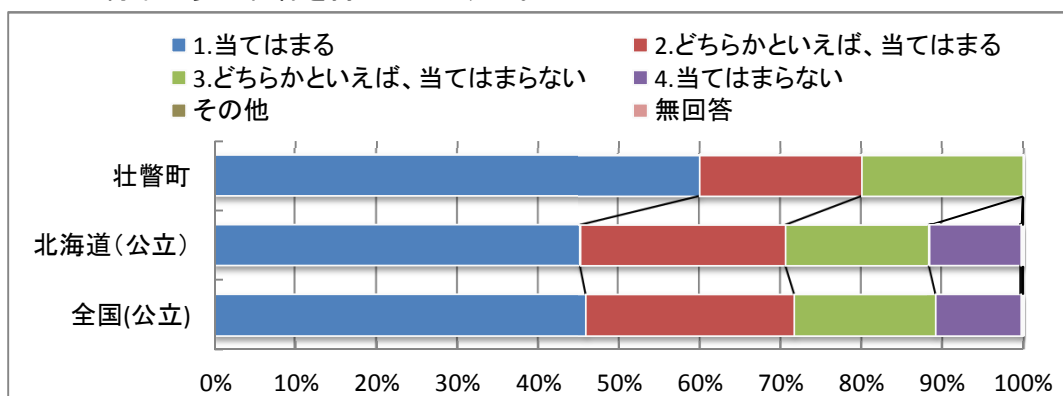
2-2. 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。



2-3. 自分には、よいところがあると思いますか。



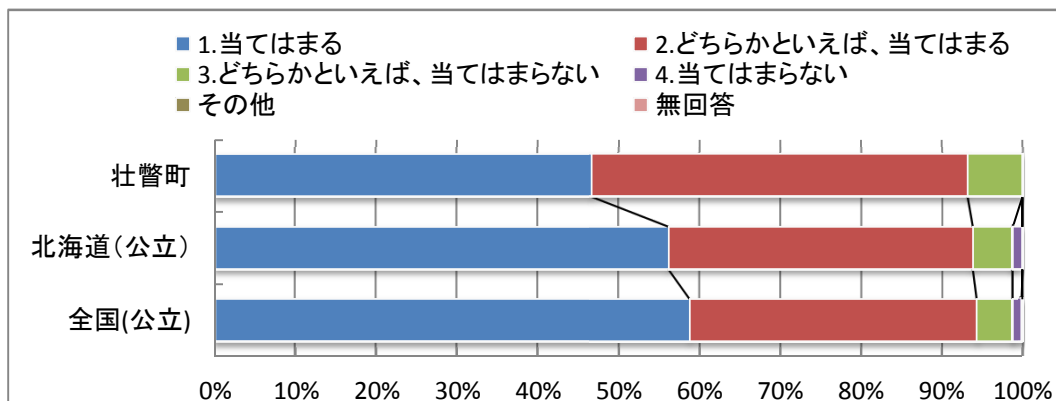
2-4. 将来の夢や目標を持っていますか。



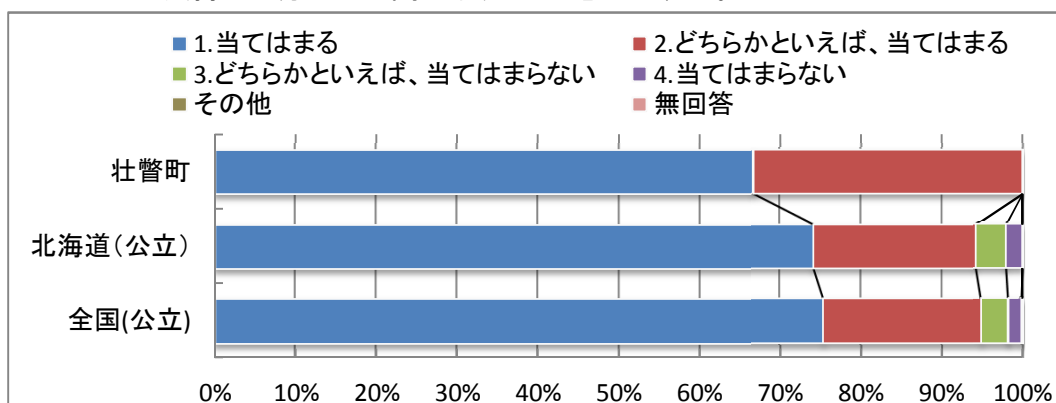
3. 道徳的価値観(倫理観)に関する状況

- ・学校の決まりを守ることについて、意識の高い生徒が9割を超える結果となっています。また、人の気持ちがわかる人間になりたい、人の役に立ちたいという意識は100%に近く、かなり高い傾向にあります。
- ・いじめはどんな理由があってもいけない、と答えた生徒の割合は、全国・全道と同程度でした。引き続き、いじめはどんな理由があってもいけないという指導を継続していく必要があります。

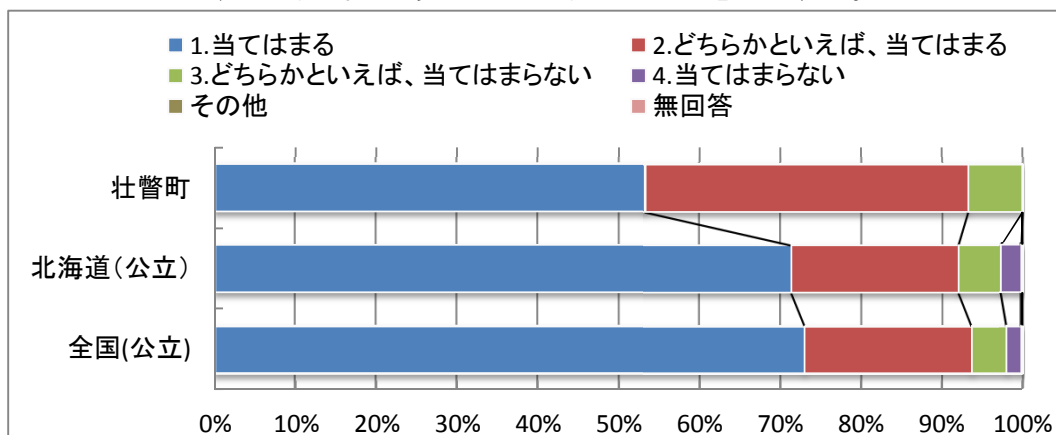
3-1. 学校の規則を守っていますか。



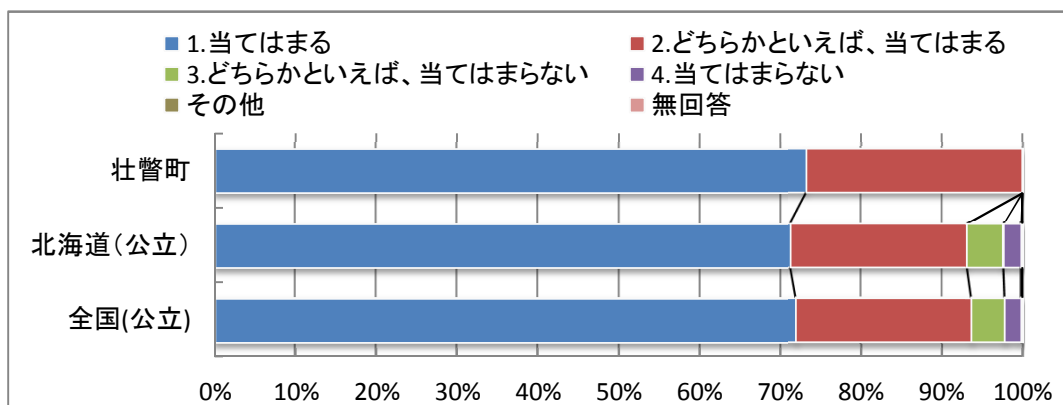
3-2. 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。



3-3. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



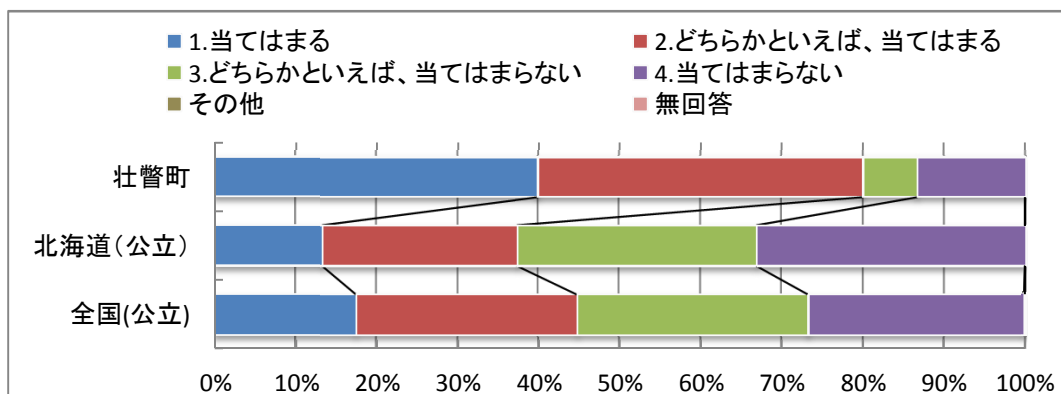
3-4. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



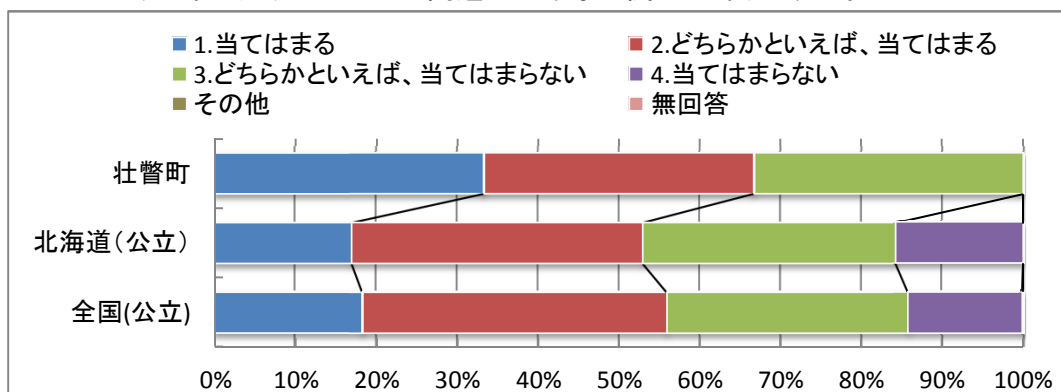
4. 地域や社会に対する興味・関心に関する状況

- ・地域の行事には、積極的に参加している生徒が多いです。
- ・地域や社会の問題・出来事への関心を持ち、また、地域や社会をよくするために何をすべきかを考える児童の割合は、全道・全国と同程度となっています。
- ・新聞を読む生徒の割合が、全道・全国よりも若干低いようです。
- ・テレビやインターネットでニュースを生徒の割合は、全国・全道よりも高く、地域・社会の問題や出来事への関心を持っている生徒が多いことがわかります。

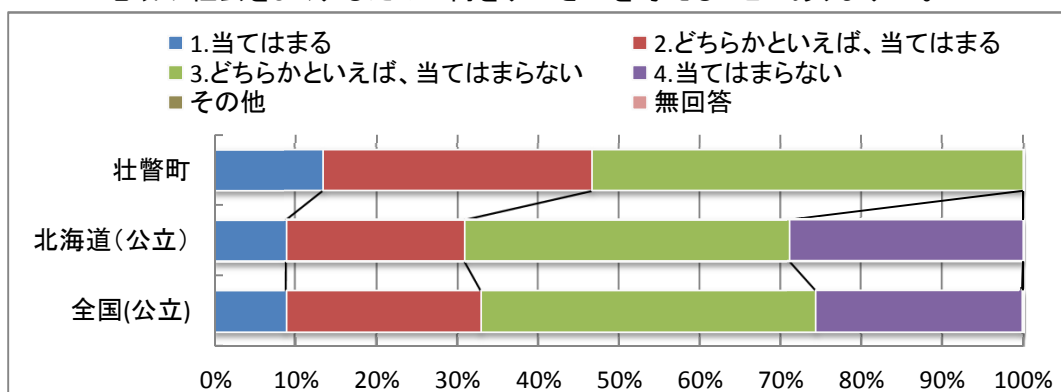
4-1. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



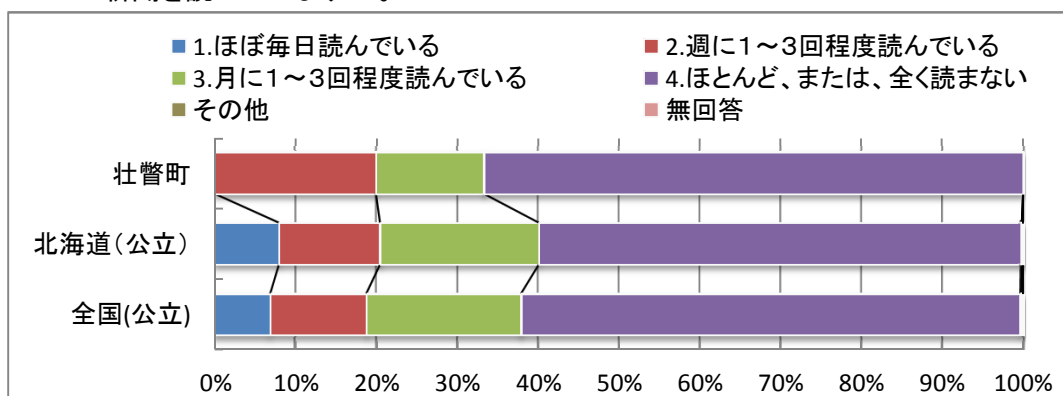
4-2. 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。



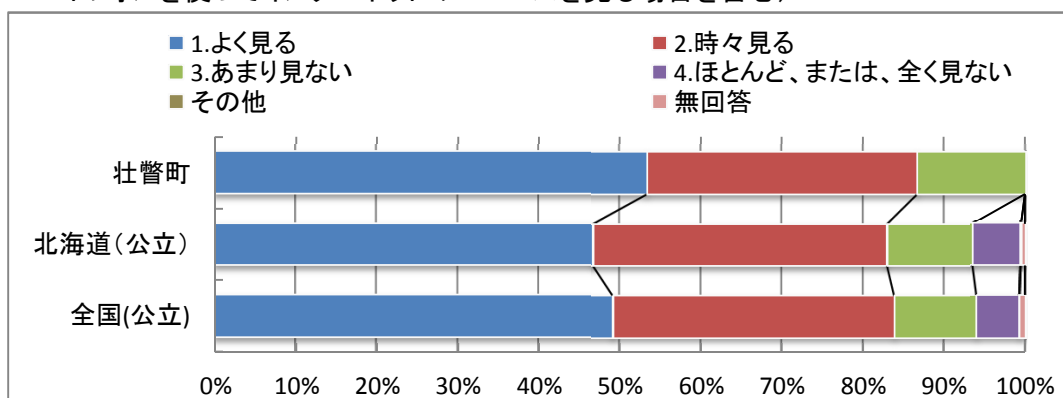
4-3. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。



4-4. 新聞を読んでいますか。



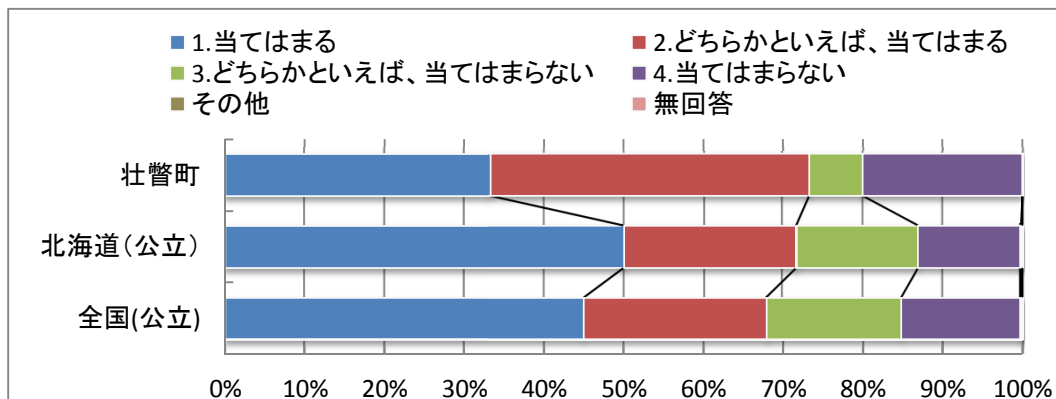
4-5. テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合を含む)



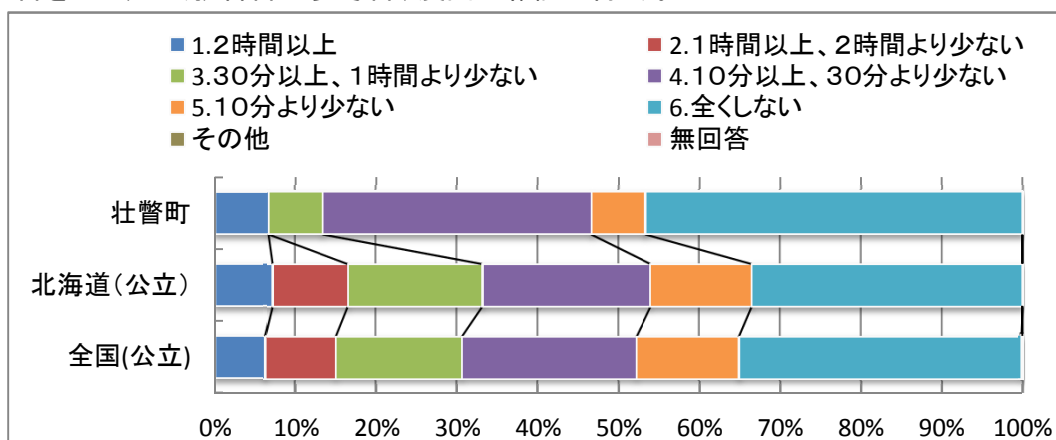
5. 読書に関する状況

- ・読書が好き、どちらかといえば好きと答えた生徒の割合は、7割以上います。
- ・読書時間は全道・全国と比べて少ない傾向にあります。また、学校図書室や図書館にほとんど、または、全く行かない生徒が8割もいることから、朝読書の時間の活用や、蔵書の充実を図り、また、読書の大切さや、読書活動に関心を持たせるなどを読書機会の継続、充実に努める必要があります。

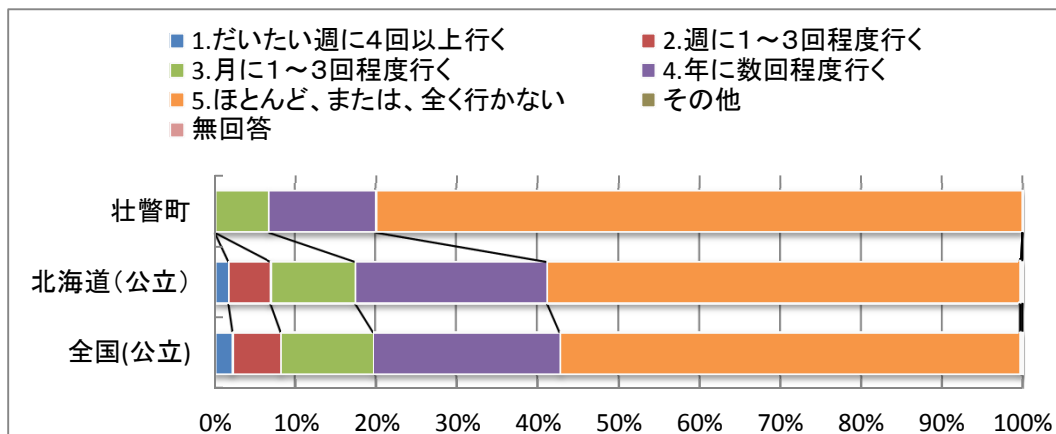
5-1. 読書は好きですか。



5-2. 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)。



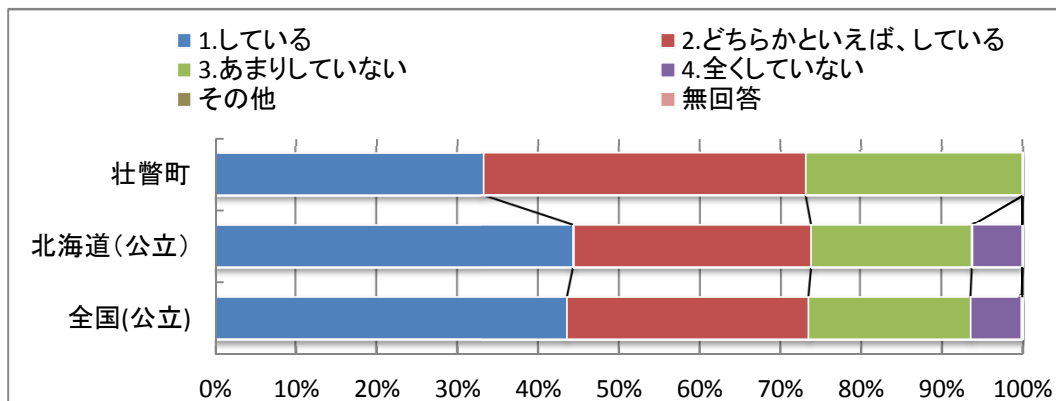
5-3. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。



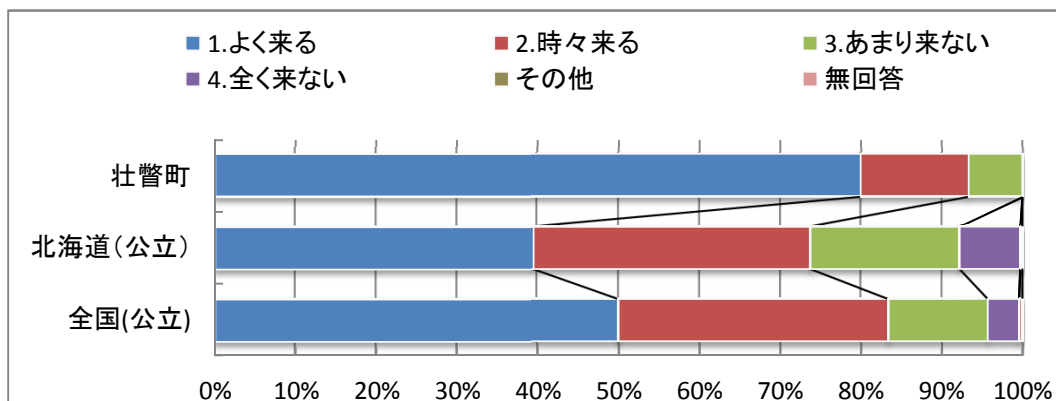
6. 家庭でのコミュニケーション等に関する状況

- ・家の人と学校での出来事を話す児童の割合は、全道、全国と同程度です。
- ・授業参観や運動会などの学校の行事に来る家庭の割合は、全国・全道を大きく上回っています。学校での生徒の様子を家庭と共有できる機会を活用し、より学校との連携を深めることで、家庭での生活習慣や、学習習慣の確立につながり学力向上に結びついていくことが期待できます。

6-1. 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。



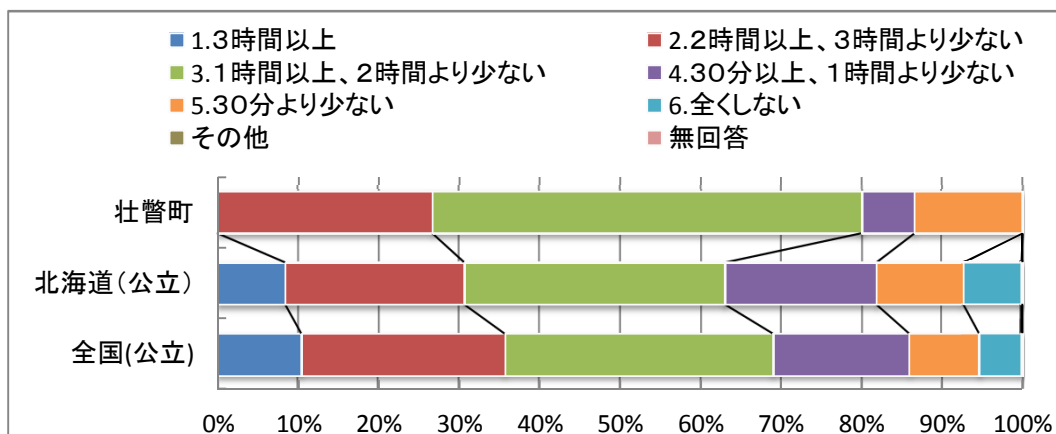
6-2. 家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。



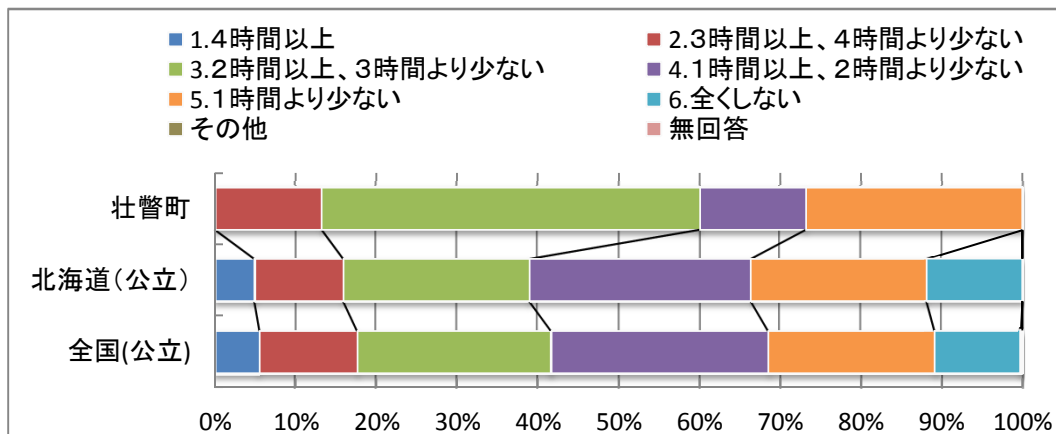
7. 家庭での学習習慣に関する状況

- ・普段の日も、また、休みの日も、多くの生徒が家庭学習をしています。
- ・自分で計画を立てて勉強する生徒の割合が高く、宿題、復習もよくしています。ただ、予習をする生徒の割合は低いようです。
- ・家庭での学習習慣が定着してきており、今後も、家庭と連携して、学習習慣確立の取組を継続していくことが重要です。

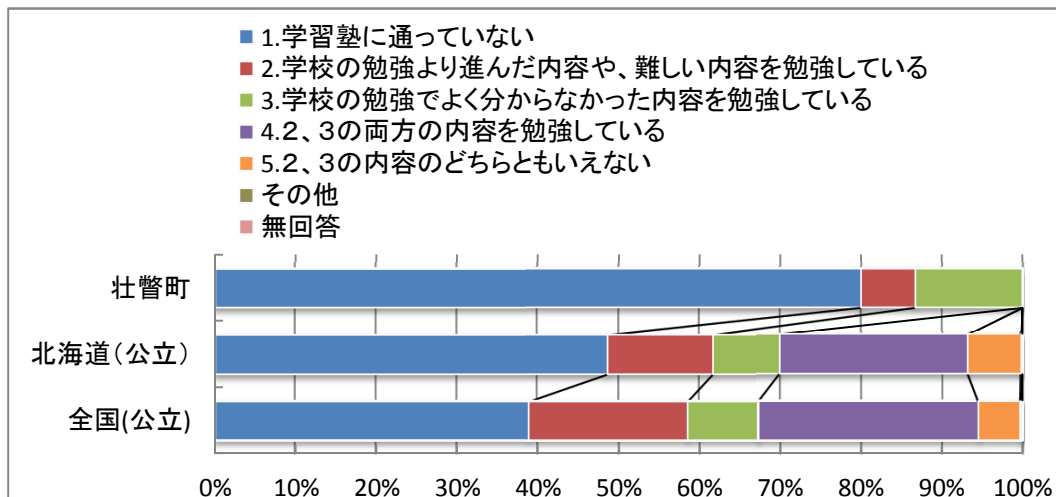
7-1. 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師を含む)。



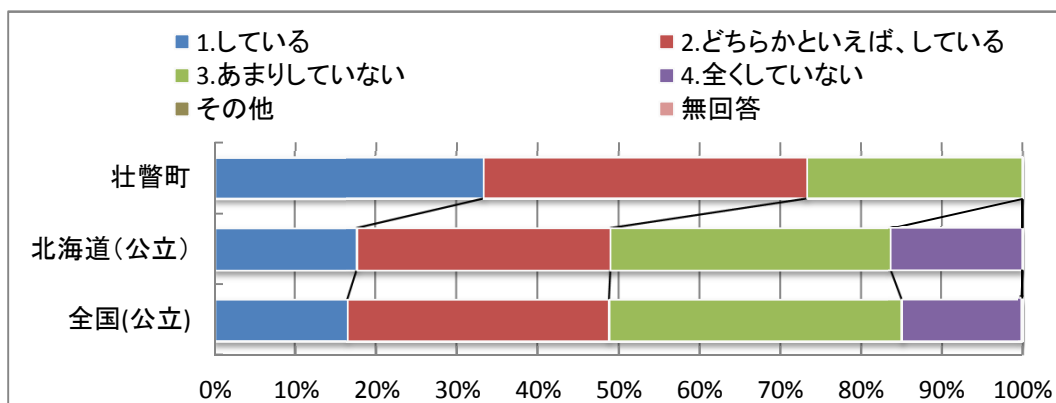
7-2. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)。



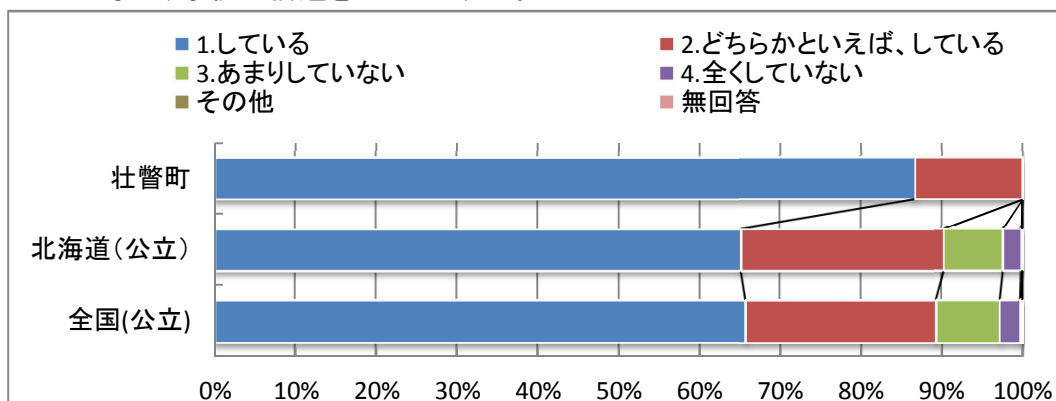
7-3. 学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか。



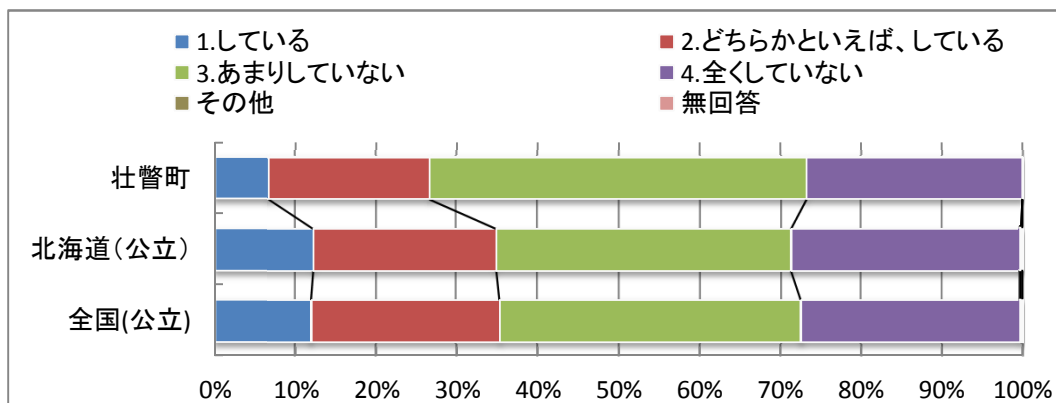
7-4. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



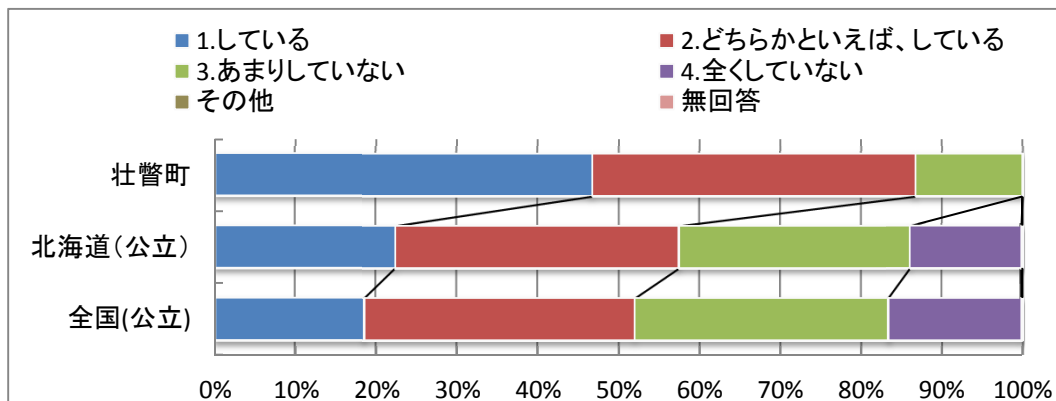
7-5. 家で、学校の宿題をしていますか。



7-6. 家で、学校の授業の予習をしていますか。



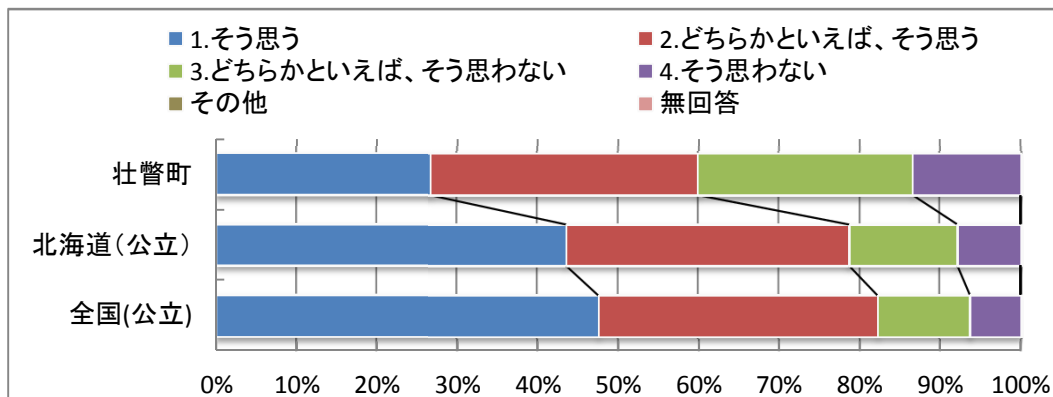
7-7. 家で、学校の授業の復習をしていますか。



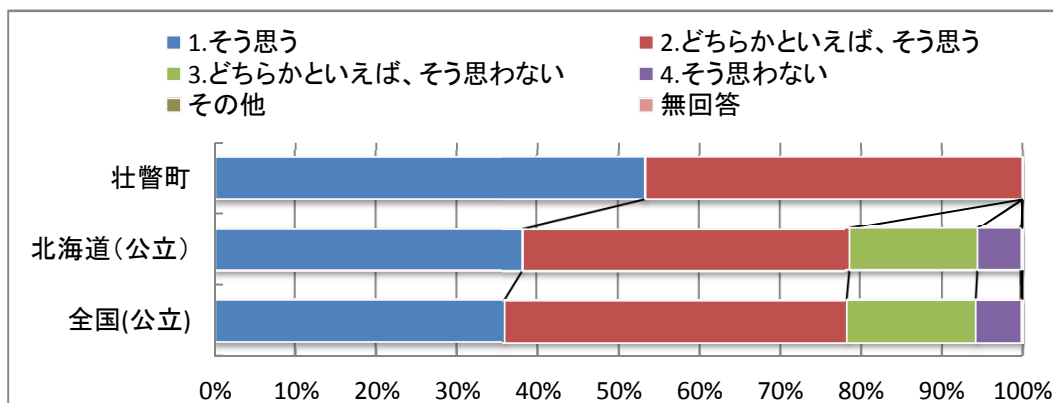
8. 学校生活等に関する状況

- ・学校に行くことを楽しみにしている生徒の割合が全道、全国よりも低い傾向にあります。
- ・友達同士で学級のきまりなどを決めていると答えた生徒の割合は、全道・全国よりも高い傾向にあります。
- ・学級全体での達成感の共有については、全道・全国より若干低い傾向にあることから、達成感を感じられるような取組が必要と考えます。

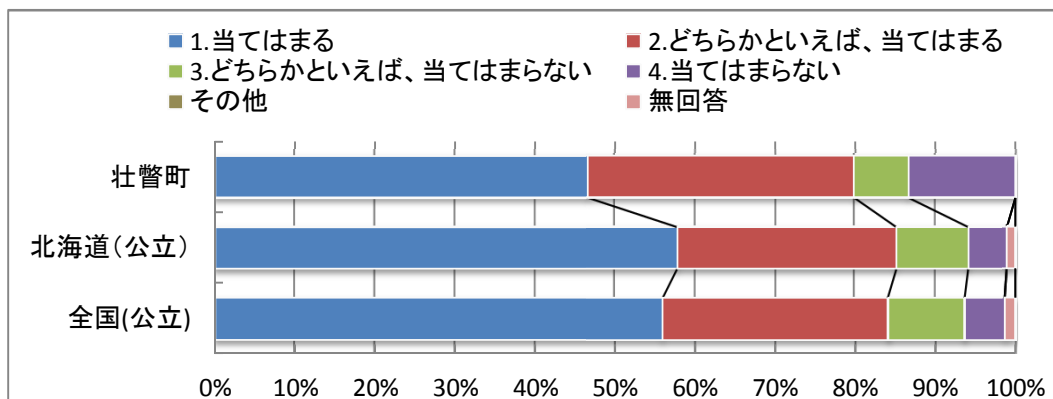
8-1. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



8-2. あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていると思いますか。



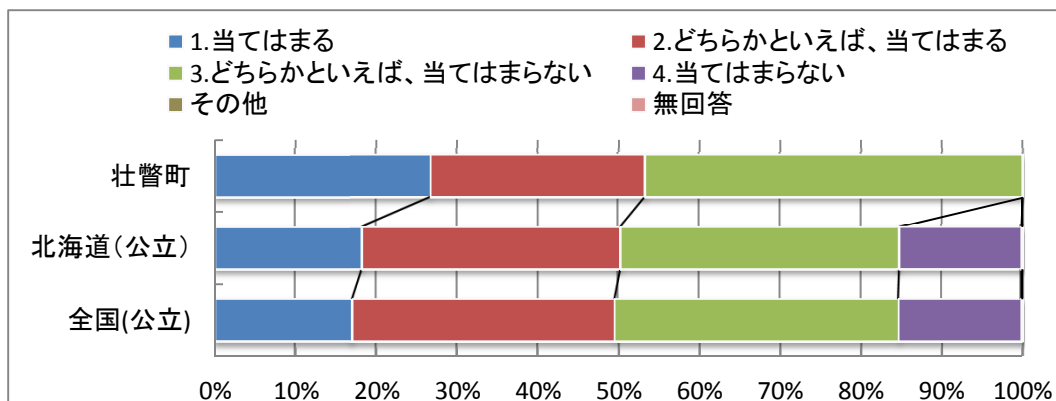
8-3. 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。



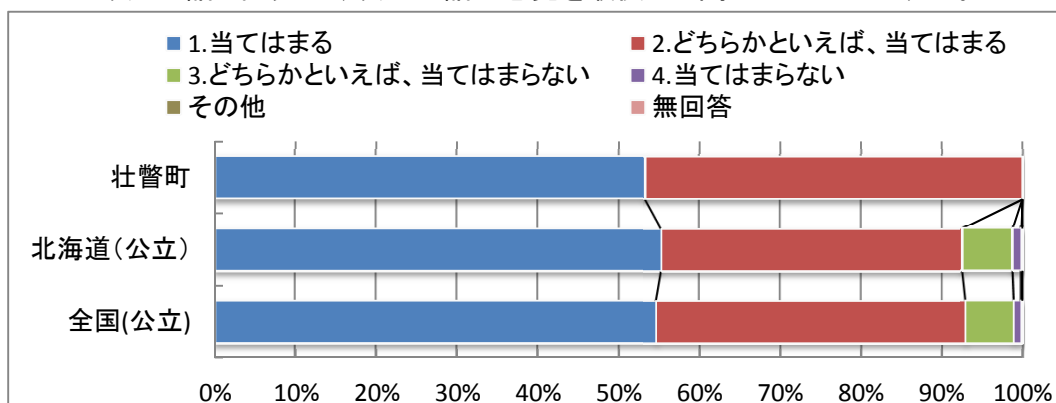
9. 学校での学習に関する状況

- ・総合的な学習やグループ活動、自分の考えや意見を発表する生徒の割合や、話し合い活動が得意な生徒の割合は、全道・全国よりも高いですが、感想文や説明文などの文章を苦手にする児童の割合が多いようです。
- ・授業の目標が示され、振り返り活動もよく行われています。
- ・「総合的な学習の時間」の学習が役に立つと思う生徒の割合が高いことから、自分で調べ、発表する学習活動の継続と充実が必要と考えます。

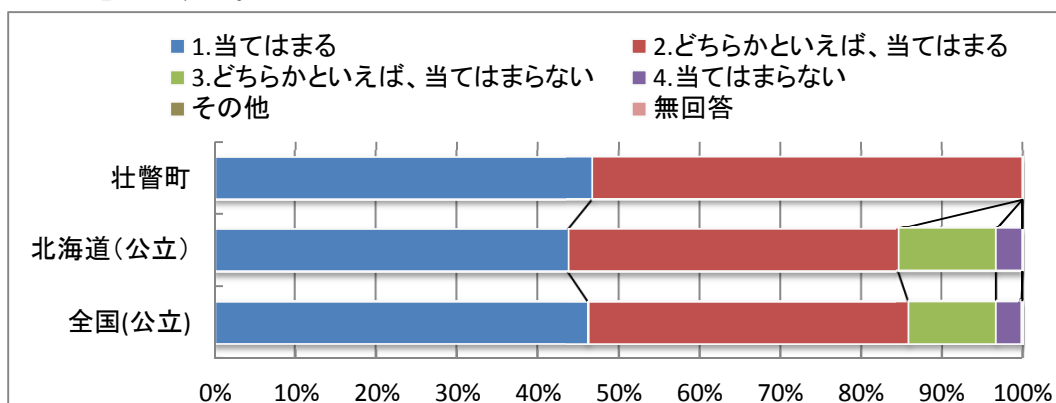
9-1. 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。



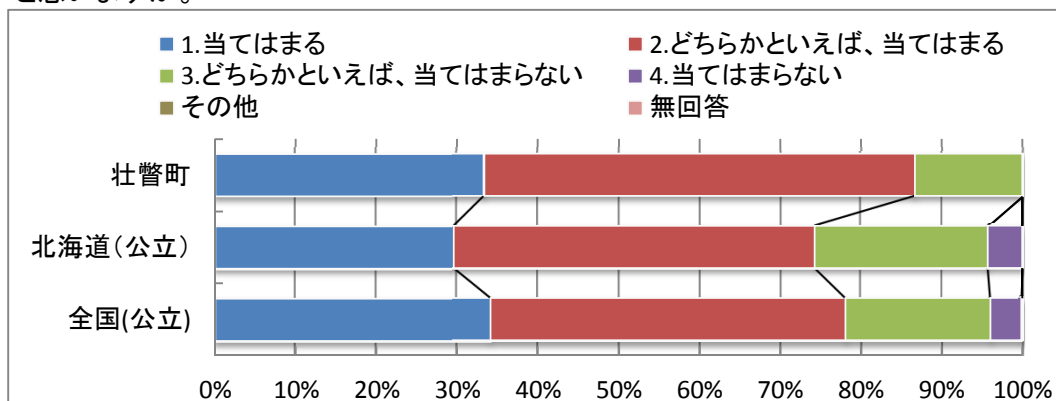
9-2. 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。



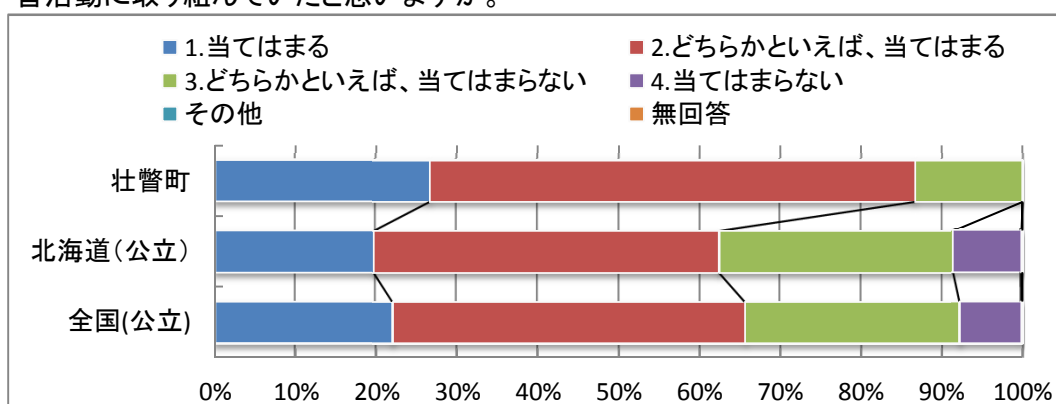
9-3. 1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。



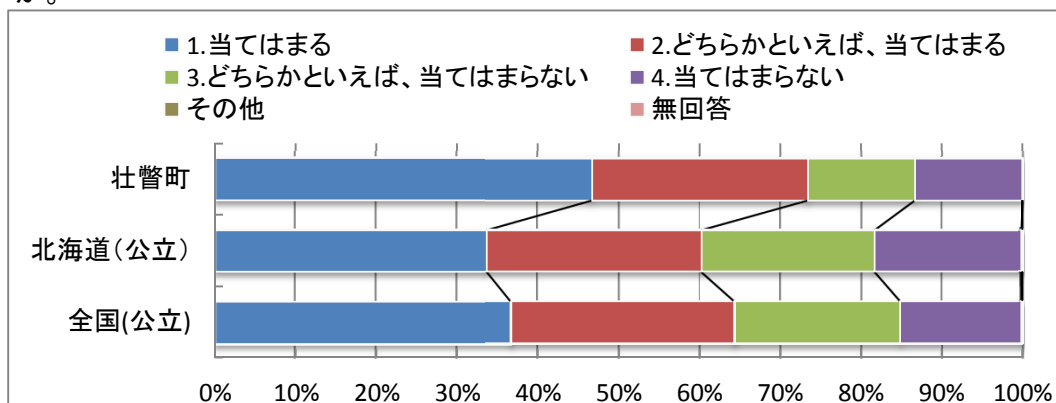
9-4. 1、2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか。



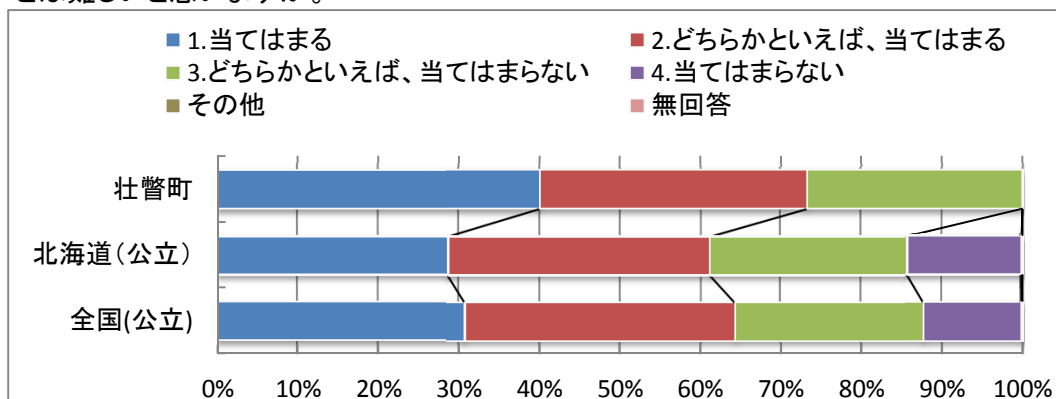
9-5. 1、2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか。



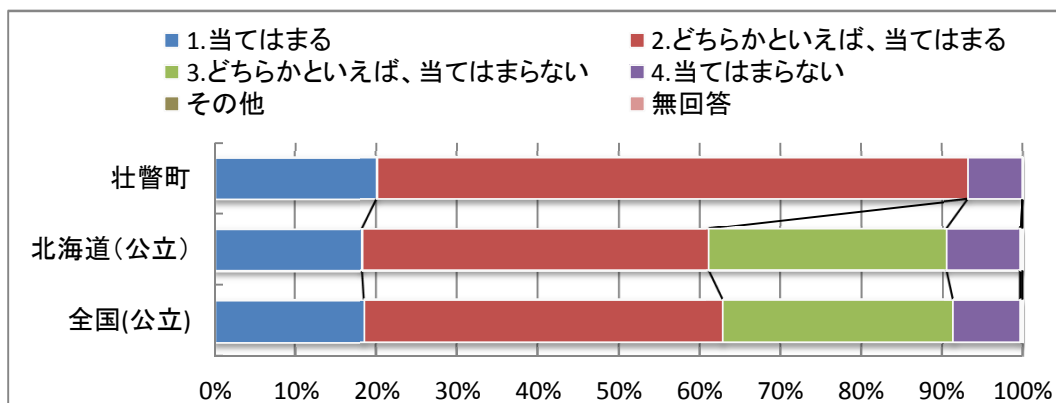
9-6. 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか。



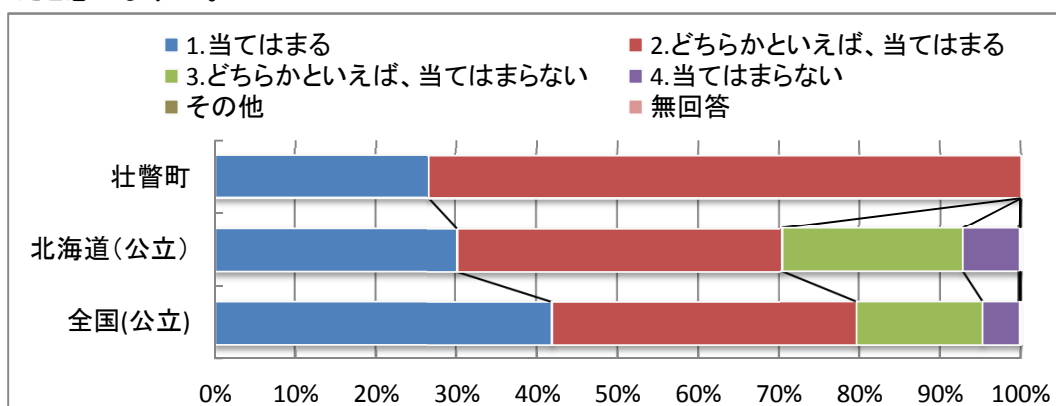
9-7. 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか。



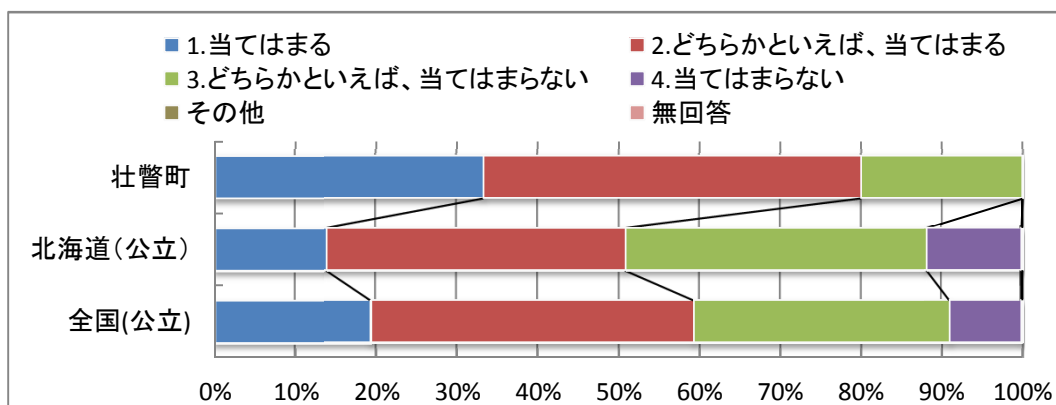
9－8. 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。



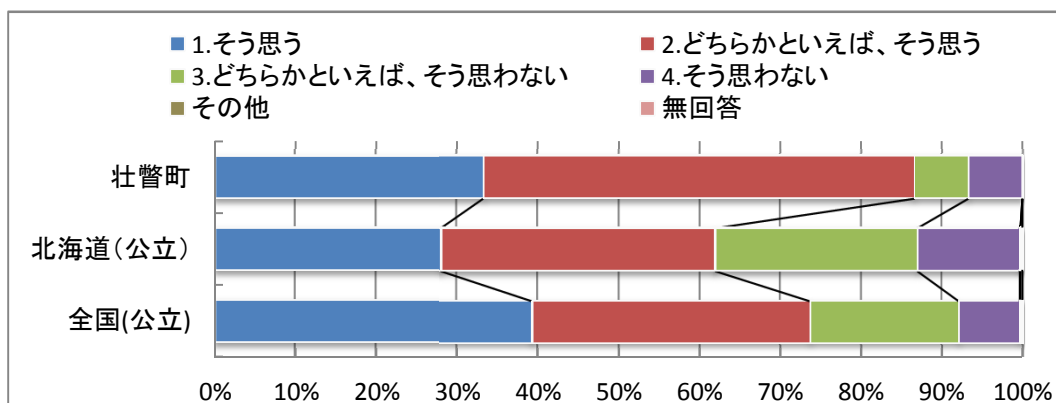
9－9. 1、2年生のときに受けた授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。



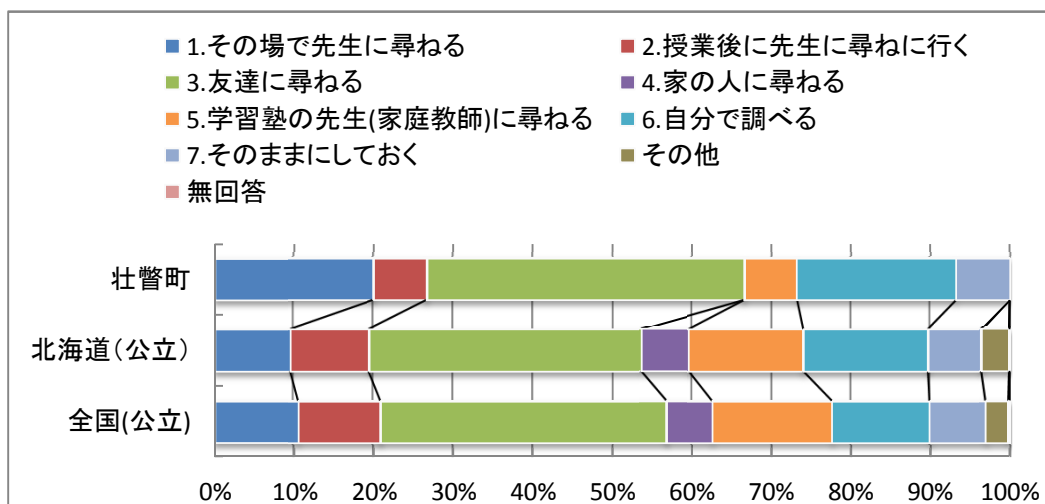
9－10. 1、2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。



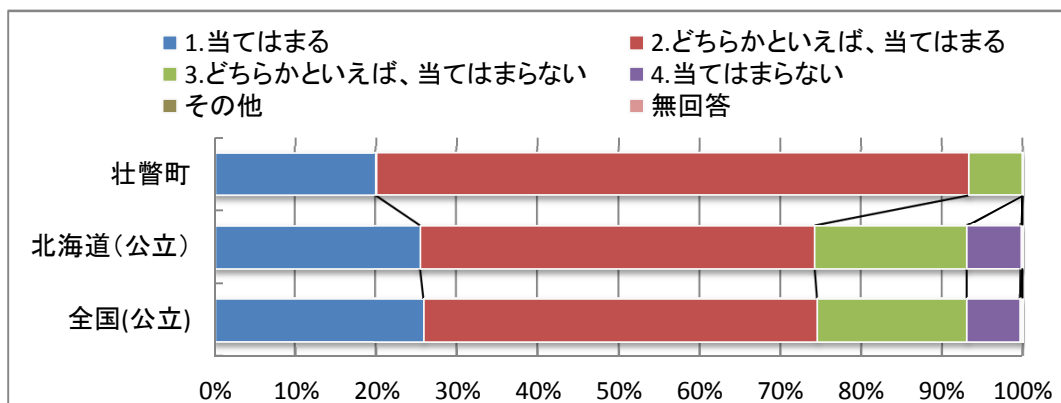
9－11. 1、2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか。



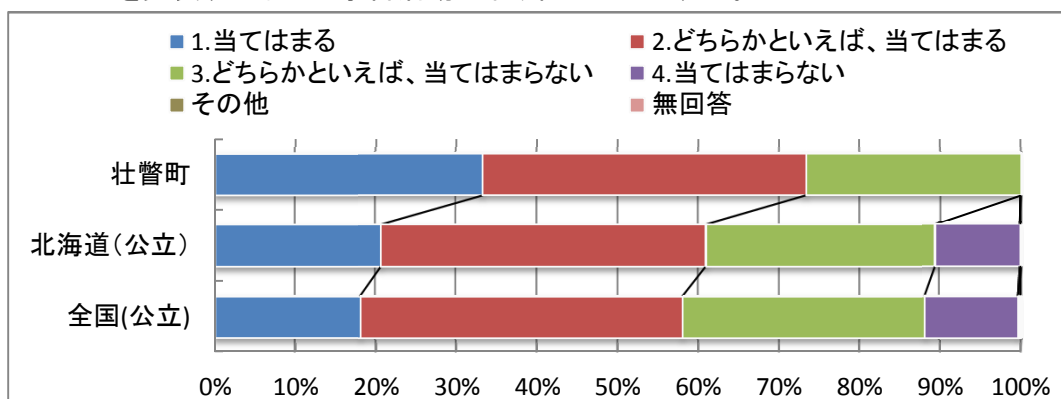
9-12. 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。



9-13. 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか。



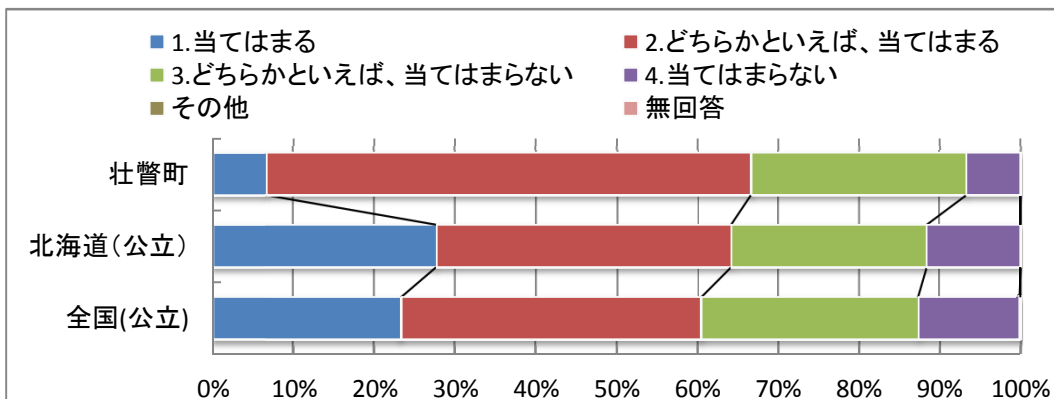
9-14. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。



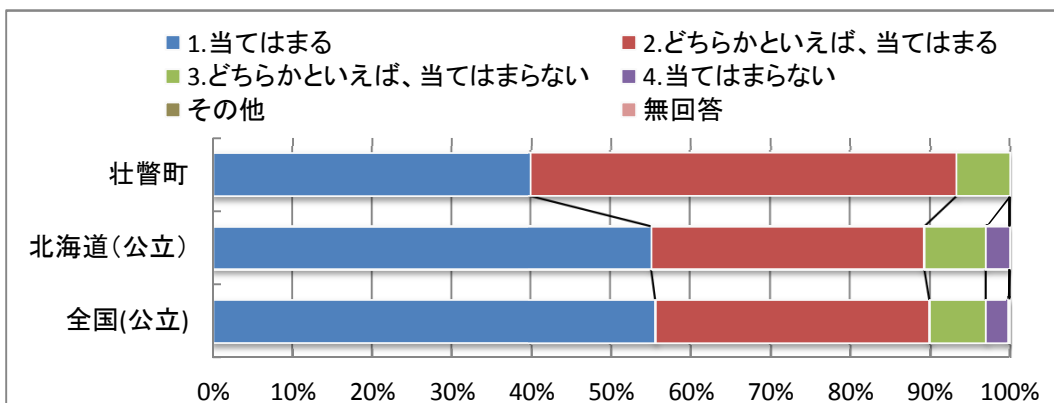
10. 国語の学習に関する状況

- ・「国語の勉強が好き」、「国語の勉強が大切」、「国語が将来役に立つ」と答えた生徒の割合は、全道・全国よりも高く、国語の学習活動にも積極的にに関わり、学習意欲の高い生徒の割合も高いことがわかります。
- ・文章で解答を書く問題では、最後まで解答を書こうとする努力がうかがえますが途中で解答を諦める生徒の割合が、全国・全道よりもやや高かったようです。

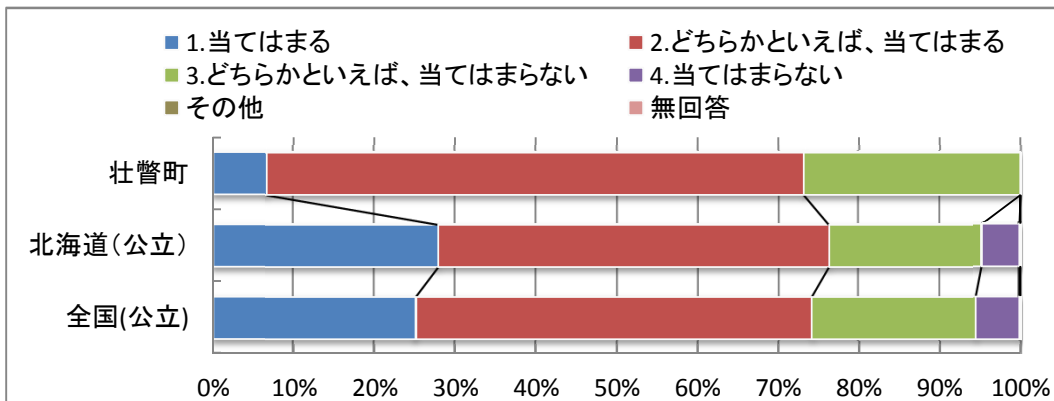
10-1. 国語の勉強は好きですか。



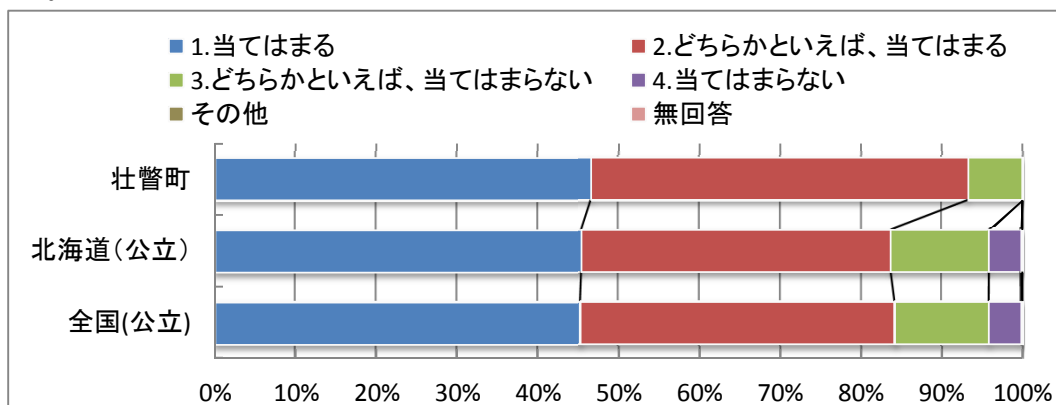
10-2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



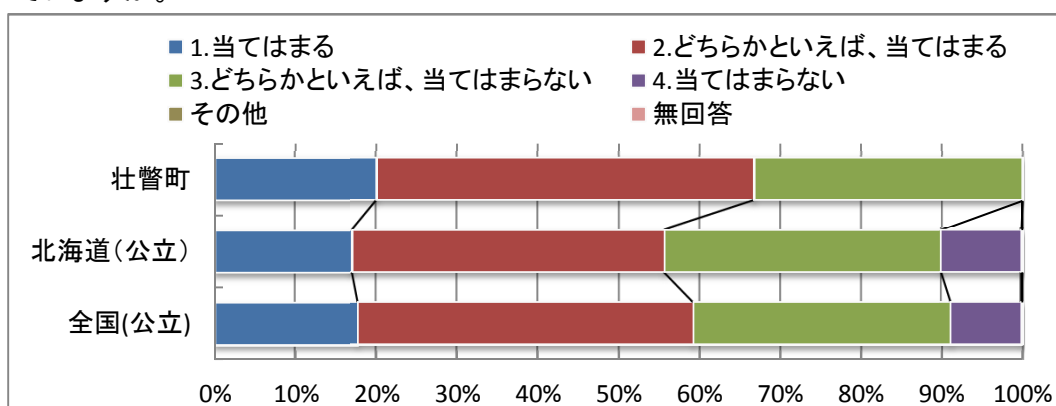
10-3. 国語の授業の内容はよく分かりますか。



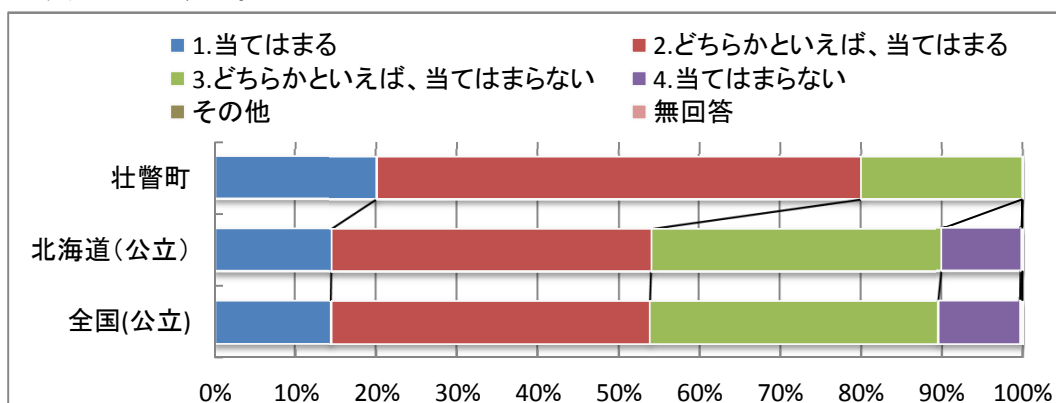
10-4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



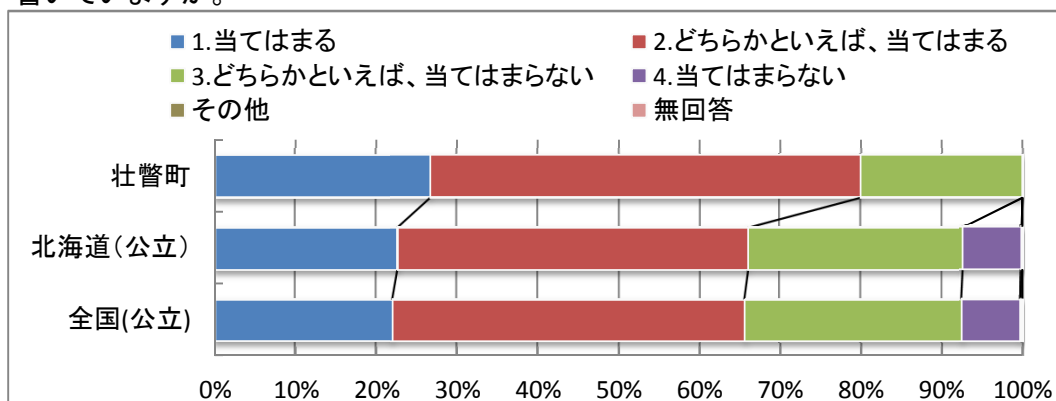
10-5. 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。



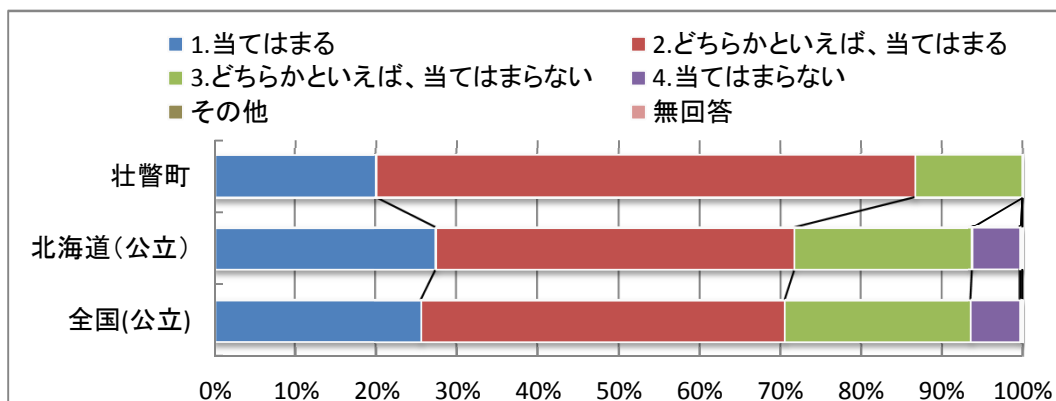
10-6. 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。



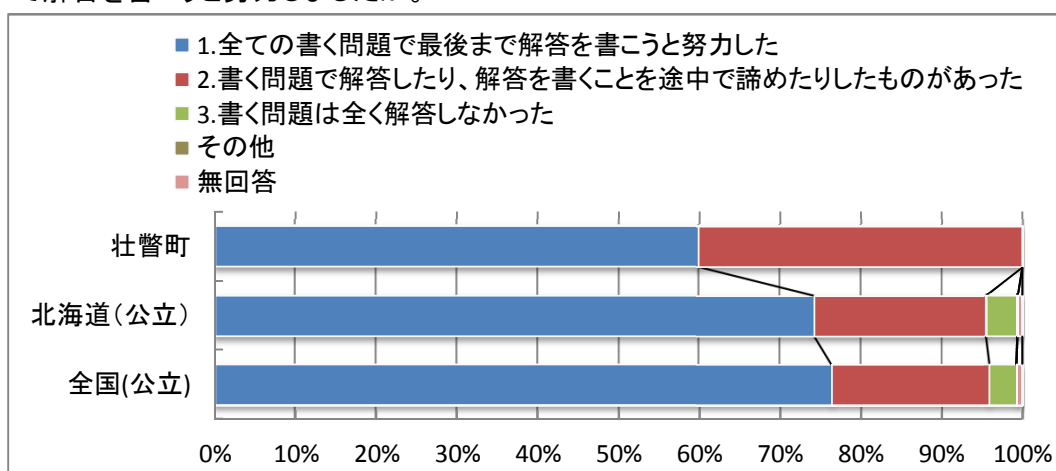
10-7. 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか。



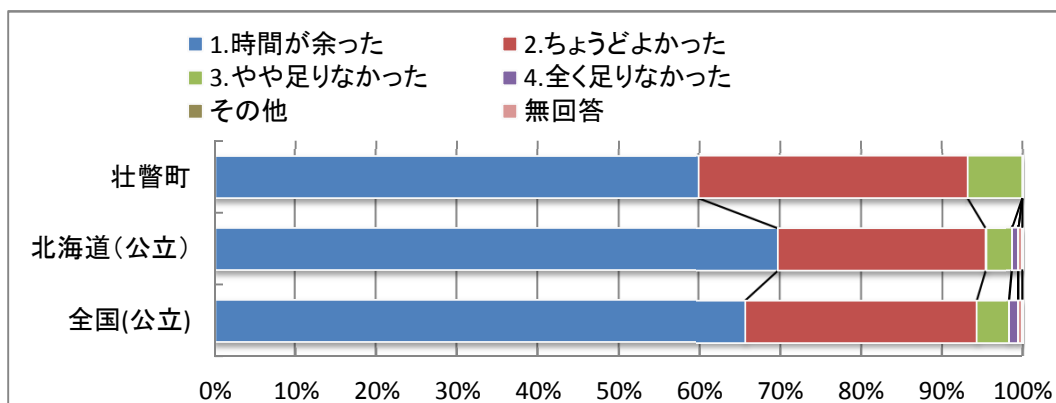
10－8. 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか。



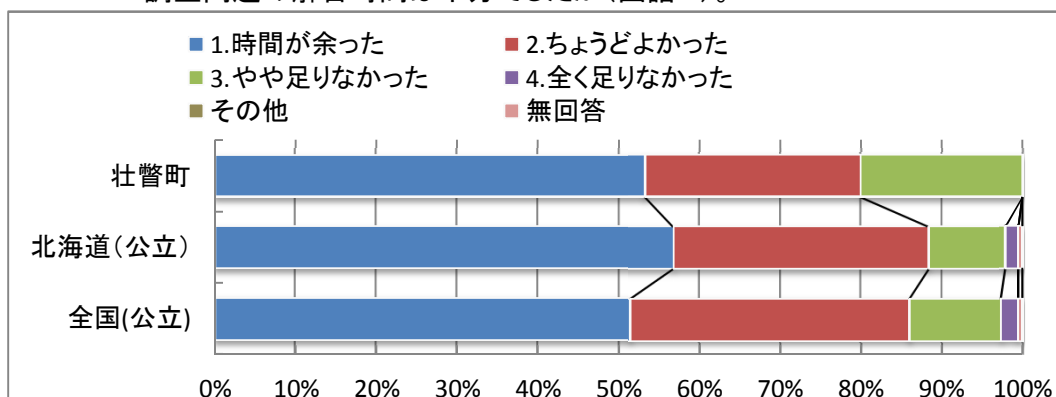
10－9. 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか。



10－10. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)。



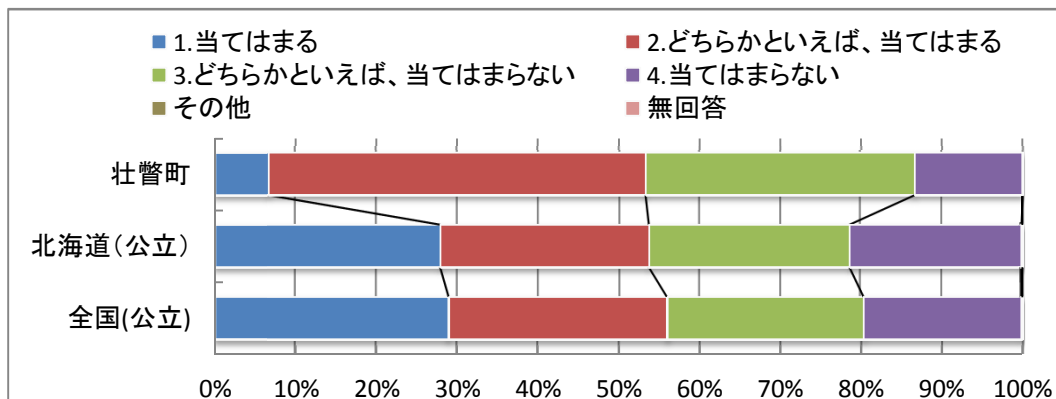
10－11. 調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)。



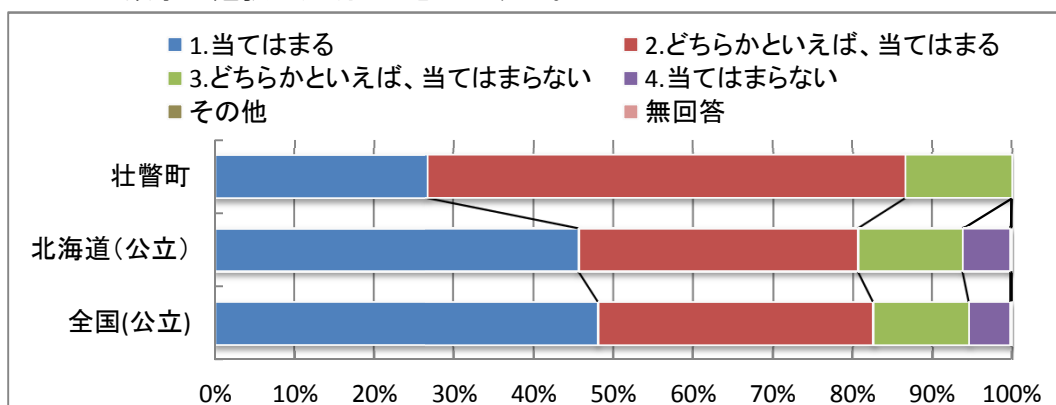
11. 数学の学習に関する状況

- ・「数学の勉強が好き」、「数学が将来役に立つ」と答えた生徒の割合は、全道・全国と同程度ですが、数学ができるようになりたいと答えた生徒の割合が高く、また、工夫をして数学の問題を理解しようとする学習意欲の高さがみられます。
- ・文章で解答を書く問題では、最後まで解答を書こうとする努力がうかがえます。
- ・学習内容を実社会と結びつけた指導や学習指導法の改善などを通して、生徒の学習意欲の向上が必要と考えます。

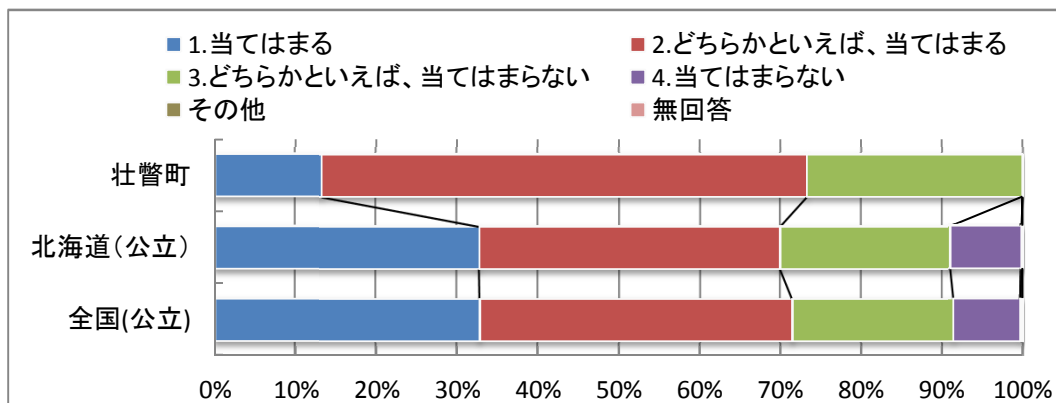
11-1. 数学の勉強は好きですか。



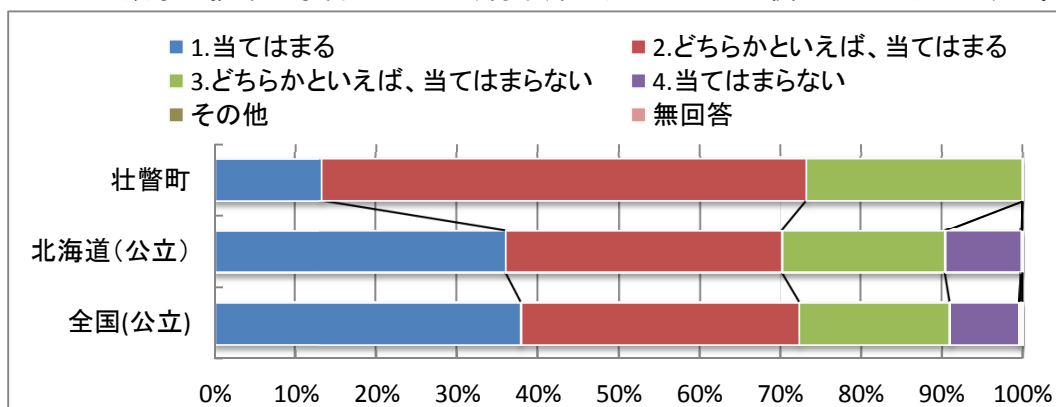
11-2. 数学の勉強は大切だと思いますか。



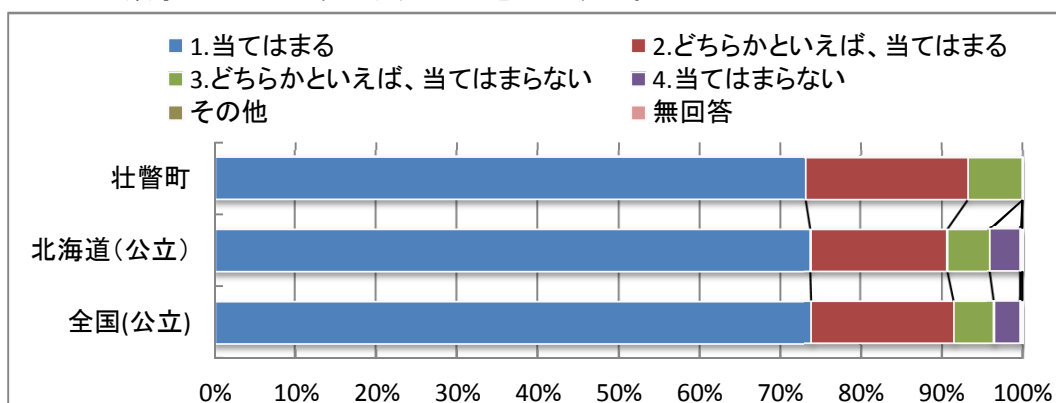
11-3. 数学の授業の内容はよく分かりますか。



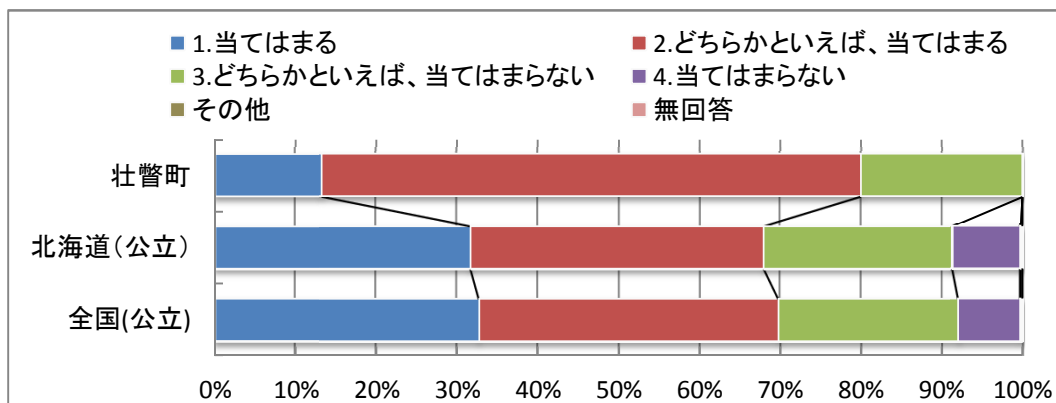
11-4. 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



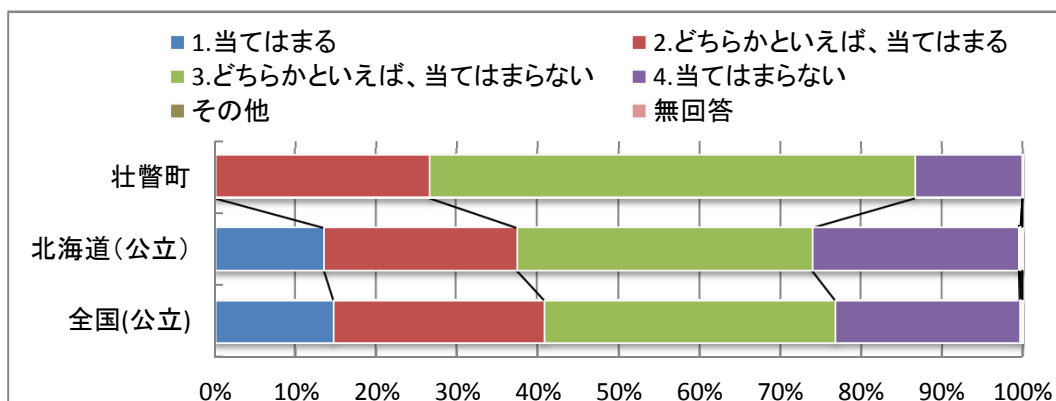
11-5. 数学ができるようになりたいと思いますか。



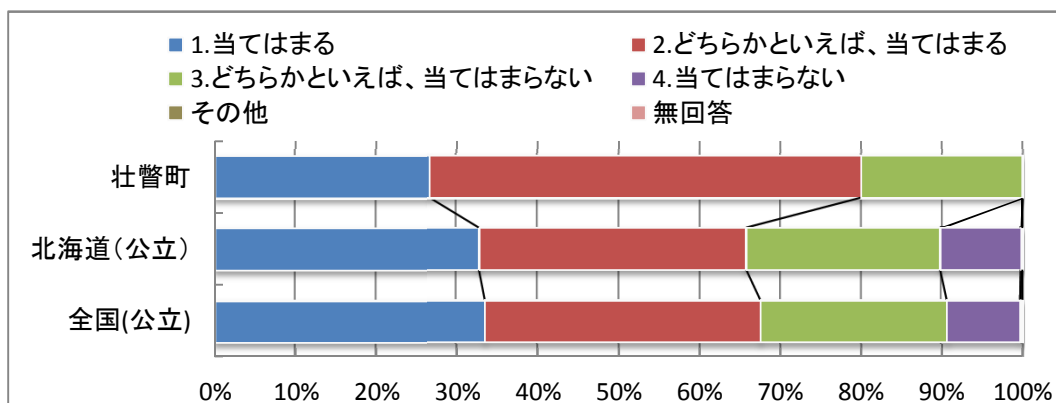
11-6. 数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。



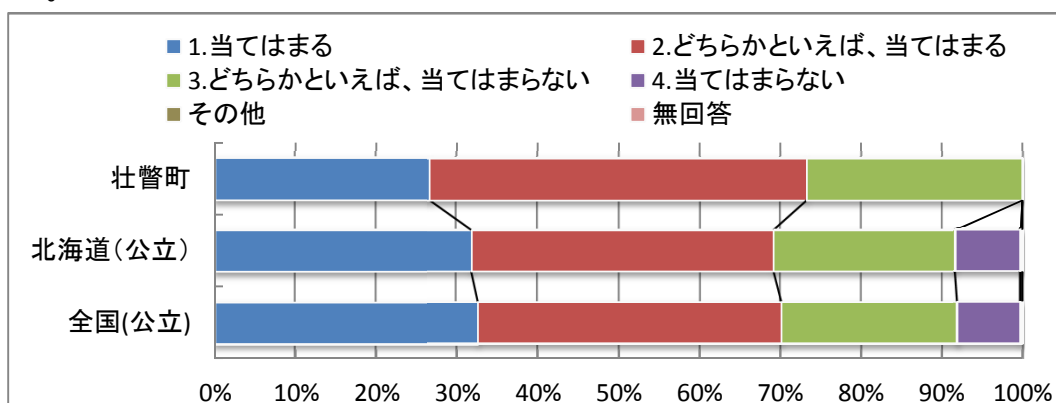
11-7. 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



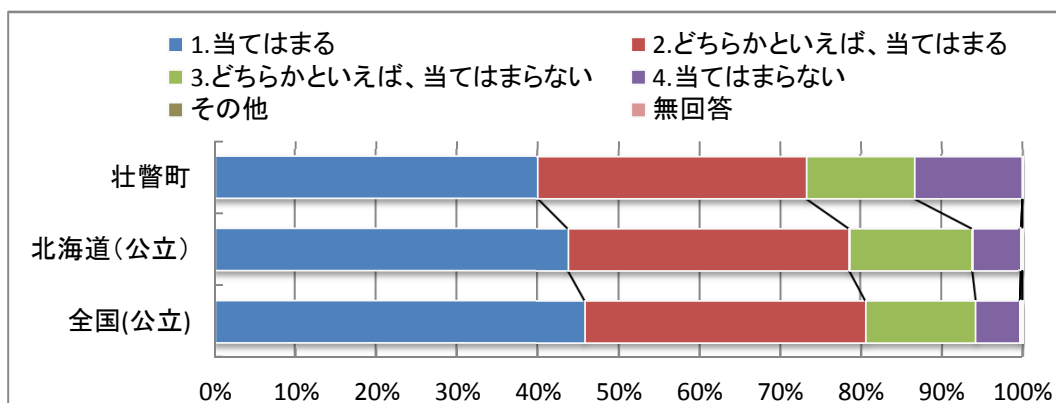
11-8. 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。



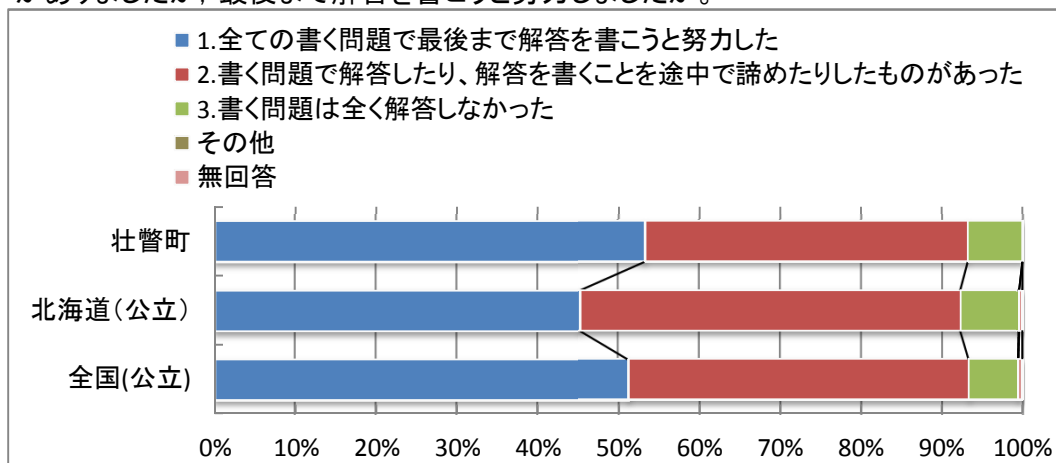
11-9. 数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか。



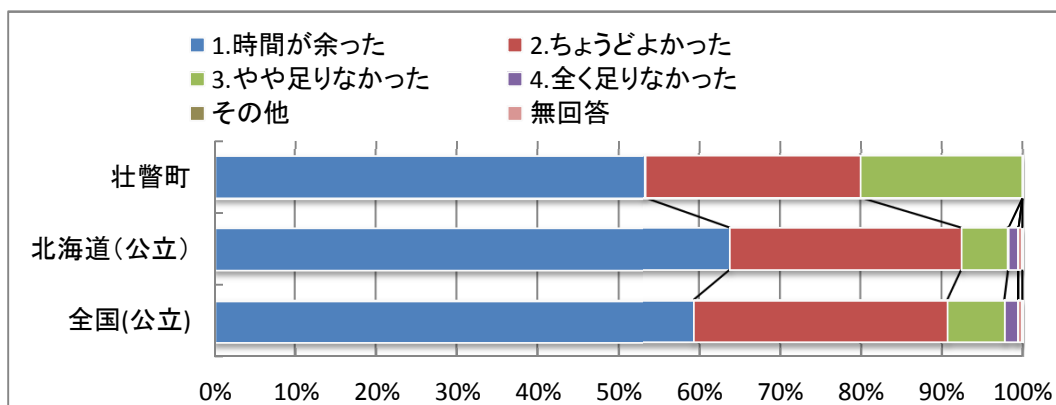
11-10. 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



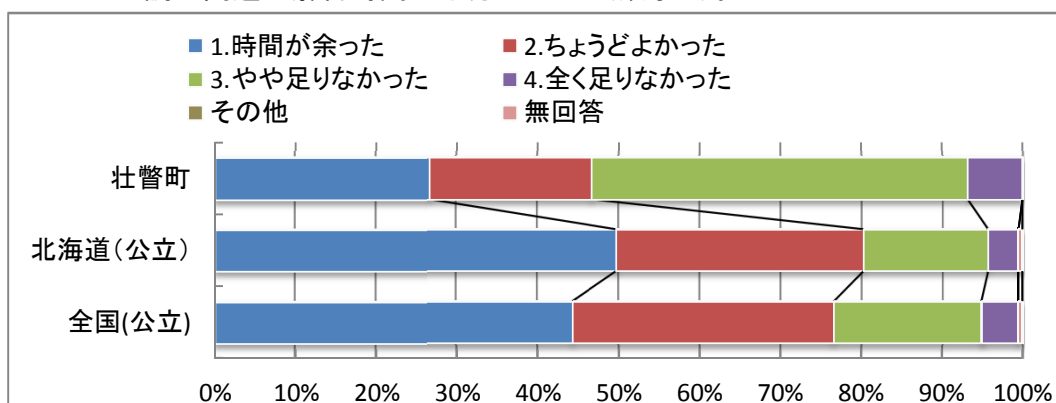
11-11. 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか。



11－12. 調査問題の解答時間は十分でしたか(数学A)。



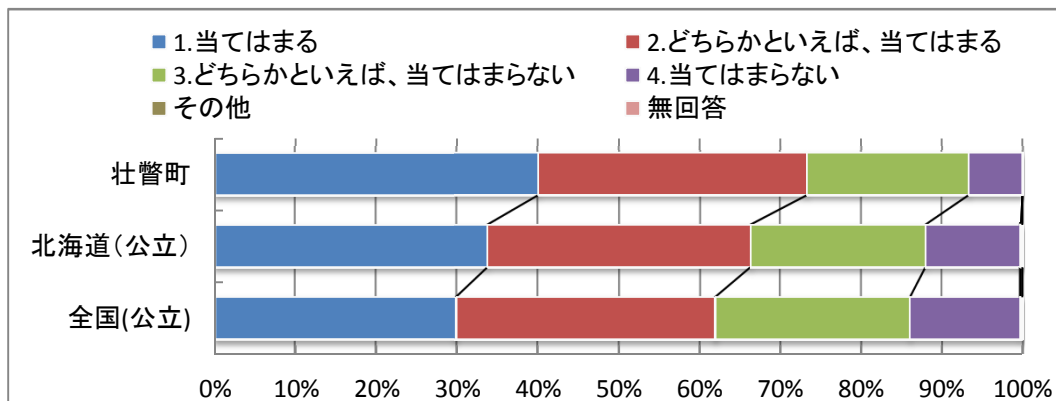
11－13. 調査問題の解答時間は十分でしたか(数学B)。



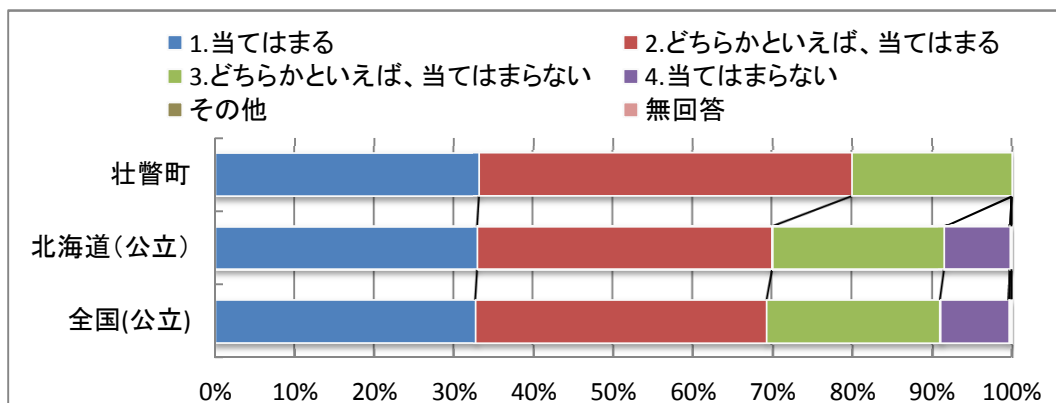
12. 理科の学習に関する状況

- ・理科の勉強が好き、大切、授業がわかると回答している生徒の割合は全道・全国よりも高い傾向にあり、実験もよく行われています。
- ・理科が、将来、役に立つ、また、理系の職業に就きたいと思う児童の生徒は、全道・全国とほぼ同程度でした。
- ・文章で解答を書く問題では、最後まで解答を書こうとする努力がうかがえますが途中で解答を諦める生徒の割合が、全国・全道よりもやや高かったようです。

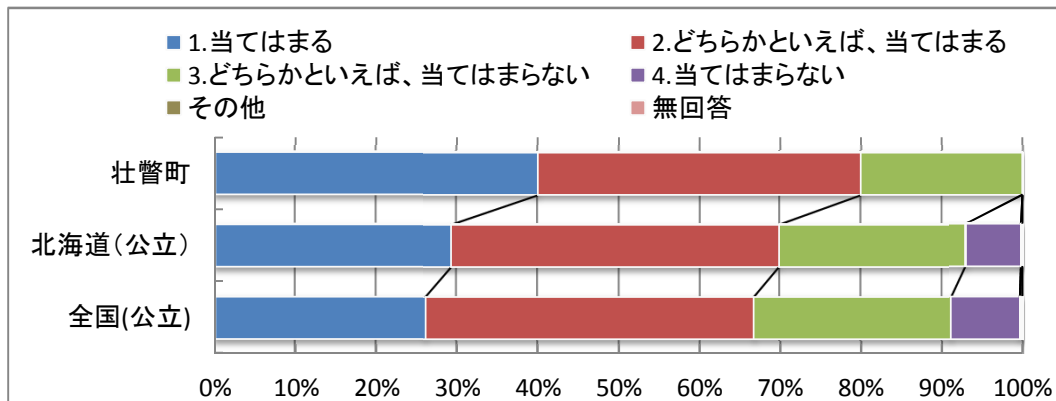
12-1. 理科の勉強は好きですか。



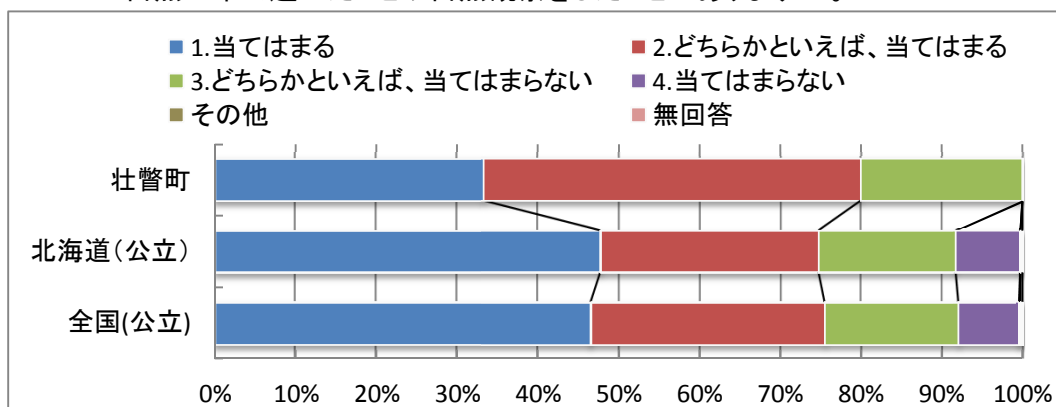
12-2. 理科の勉強は大切だと思いますか。



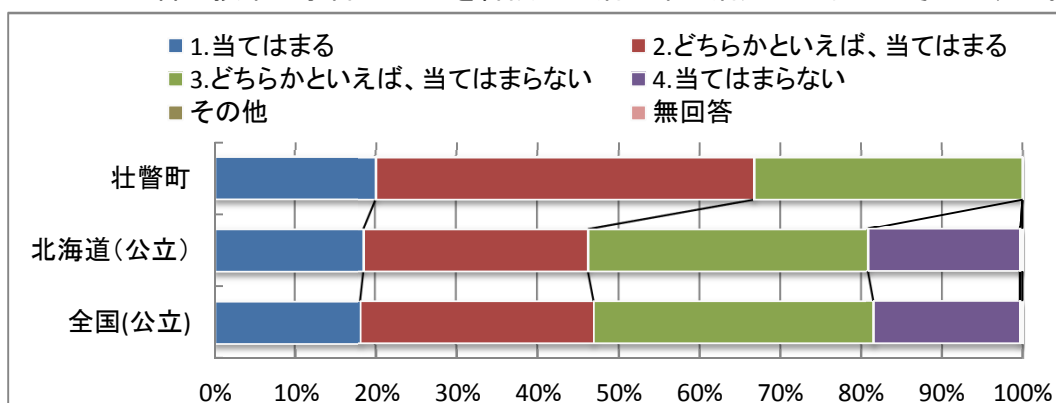
12-3. 理科の授業の内容はよく分かりますか。



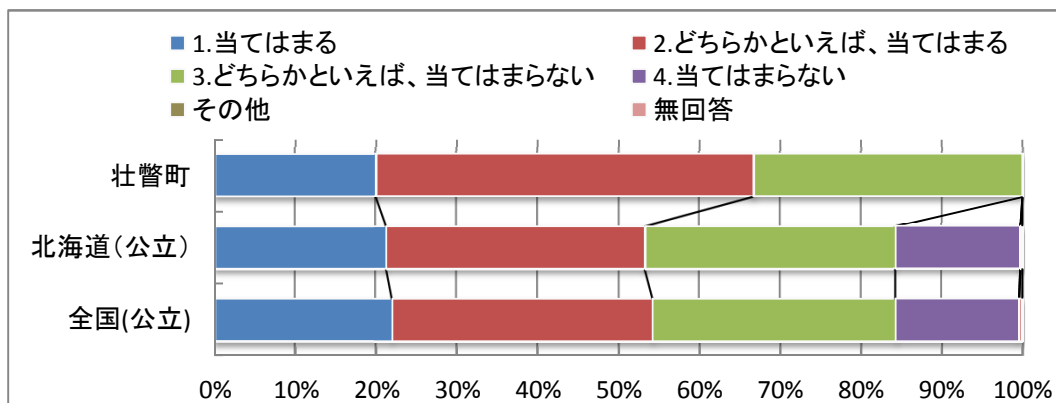
12-4. 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか。



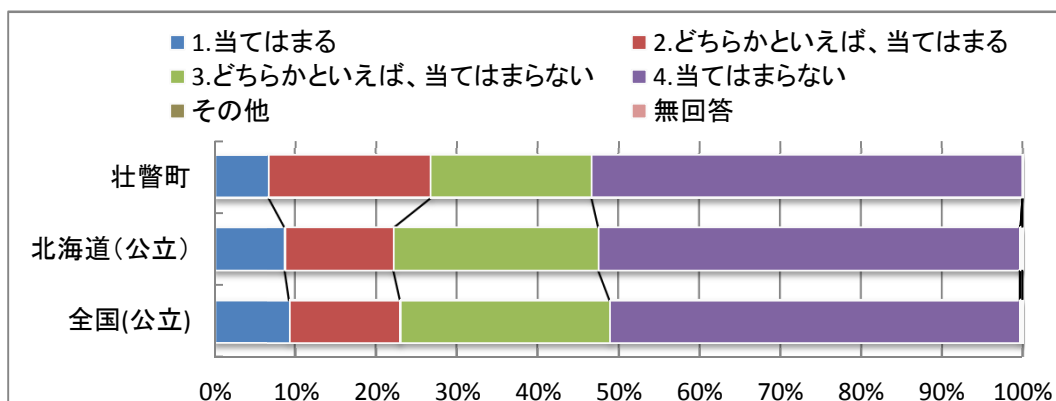
12-5. 理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



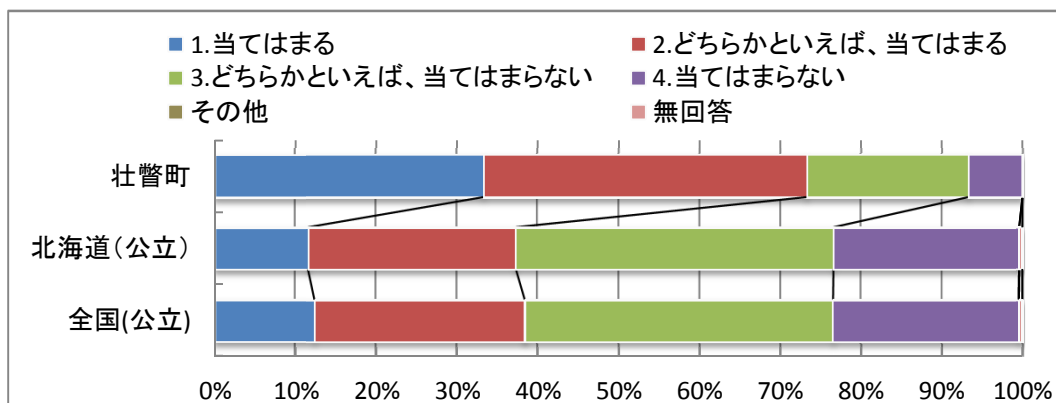
12-6. 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



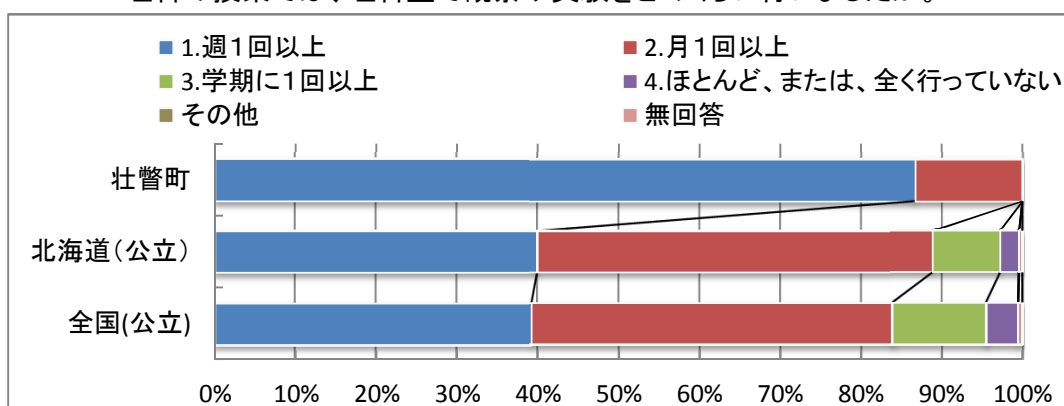
12-7. 将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか。



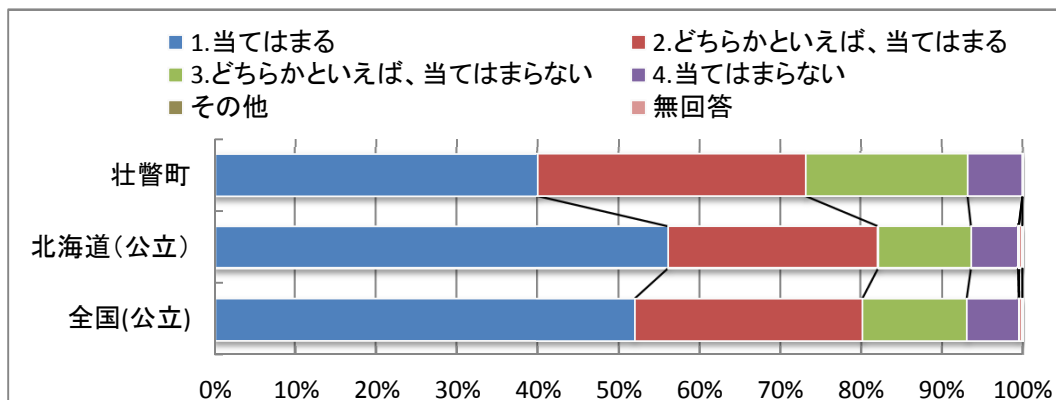
12-8. 理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか。



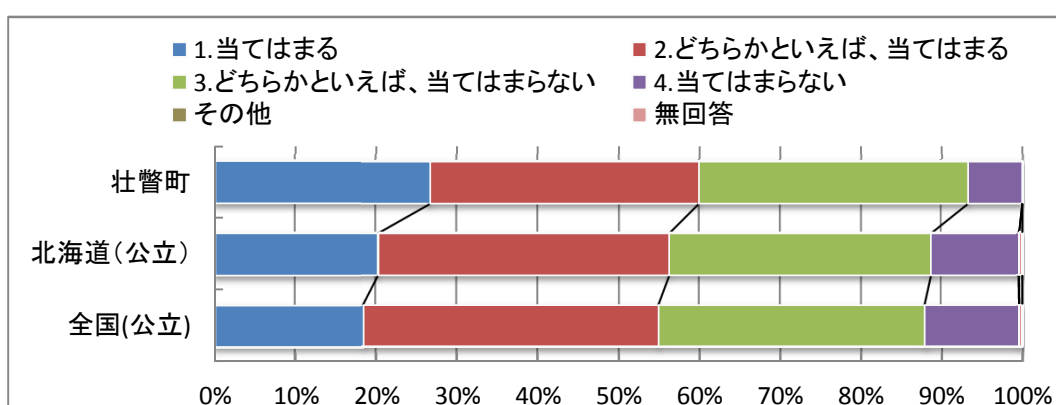
12-9. 理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか。



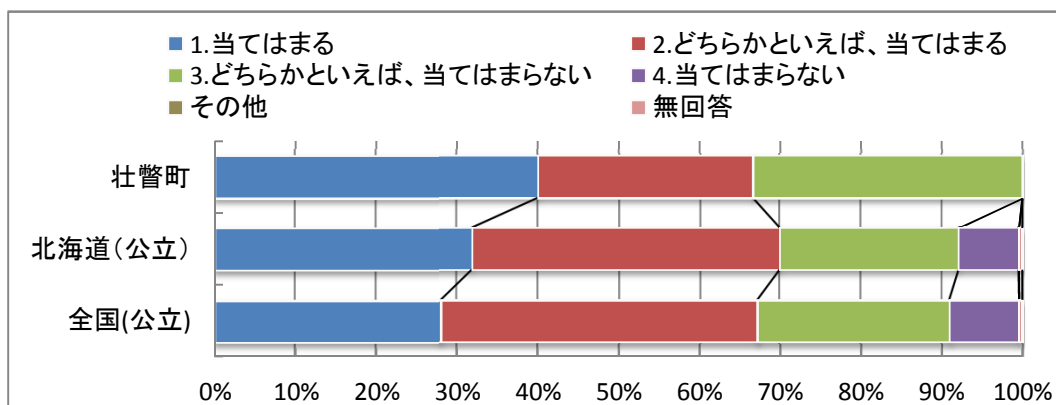
12-10. 観察や実験を行うことは好きですか。



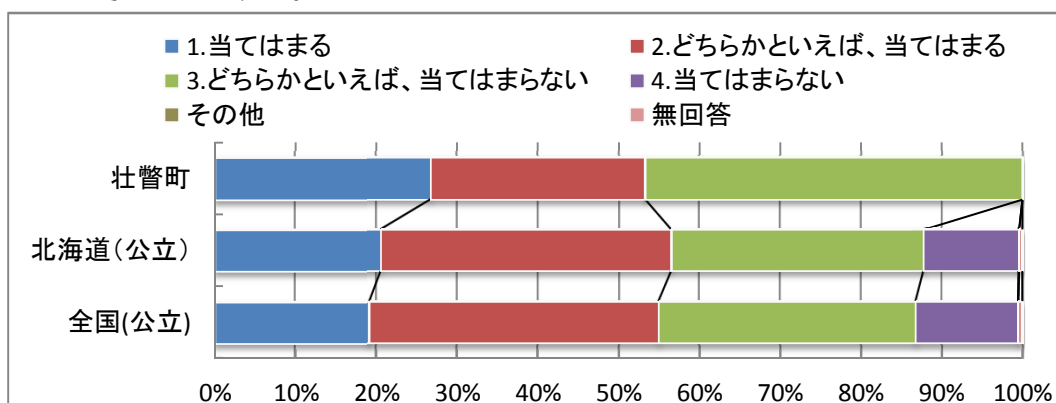
12-11. 理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。



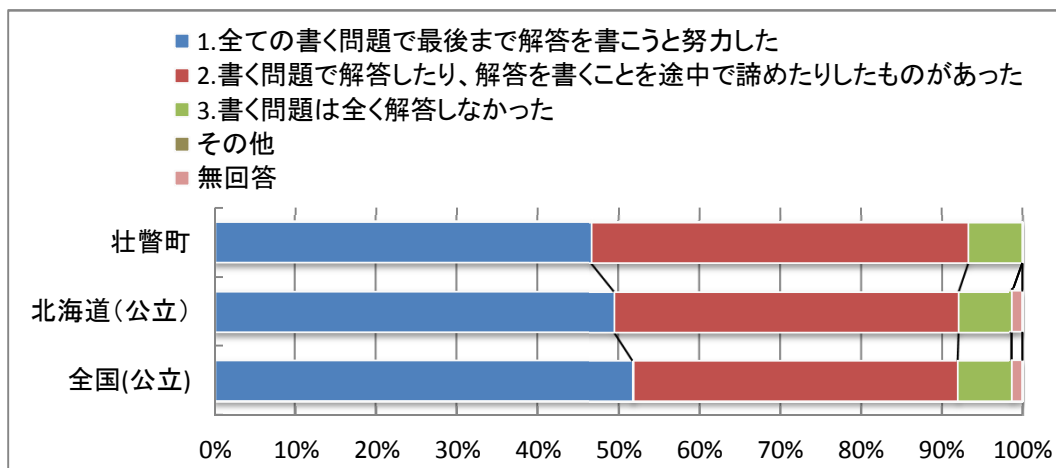
12-12. 理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか。



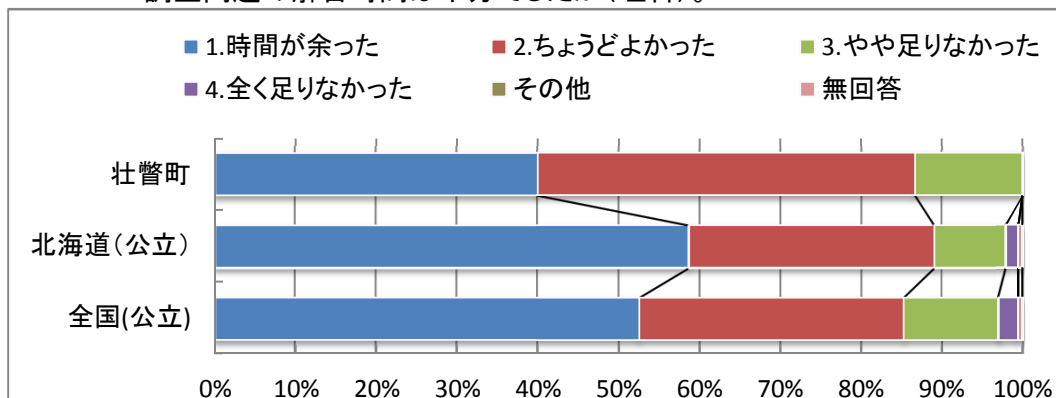
12-13. 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。



12-14. 今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか。



12-15. 調査問題の解答時間は十分でしたか(理科)。



まとめ

- ・ 基本的な生活習慣はと、家庭での学習習慣は、家庭と学校との連携で、ほぼ確立されているようです。引き続き、家庭との連携を図りながら、生活習慣、家庭学習習慣の定着を図る取組の継続が重要と考えます。
- ・ ゲームやインターネット、メールをしている生徒の割合は、おおむね全道・全国と同程度か低い結果でした。引き続き、テレビ等の視聴時間、ゲームやインターネット、メールの正しい利用方法等を指導していくことが必要と考えます。
- ・ 自己肯定感や困難な事への挑戦する生徒の割合が高く、また、倫理観についても、ほぼ備わっているようです。
- ・ 地域行事へ参加する生徒が多く、地域や社会に対する興味・関心も高い生徒の割合も高いことがわかります。
- ・ 家庭内で学校での出来事を話題とした会話もなされているおりまた、学校行事に参加する家庭の割合も全国や全道と比べて、非常に高い結果となりました。
- ・ 自分で計画的に学習する生徒が多く、宿題や復習を行っている生徒がほとんどで、家庭学習もしっかりと行われているようです。